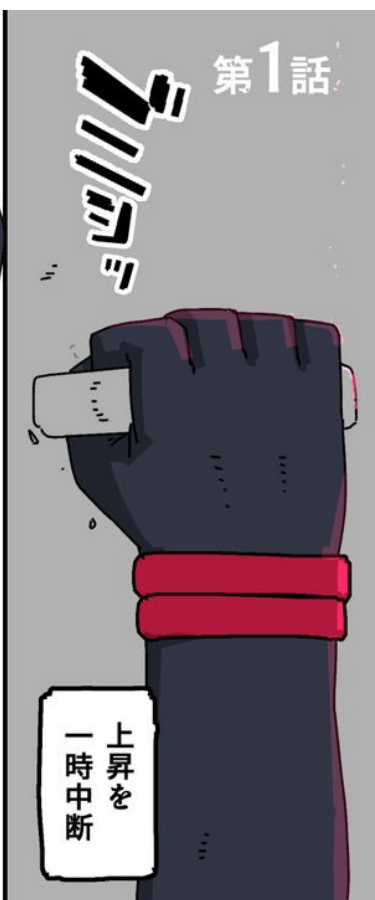
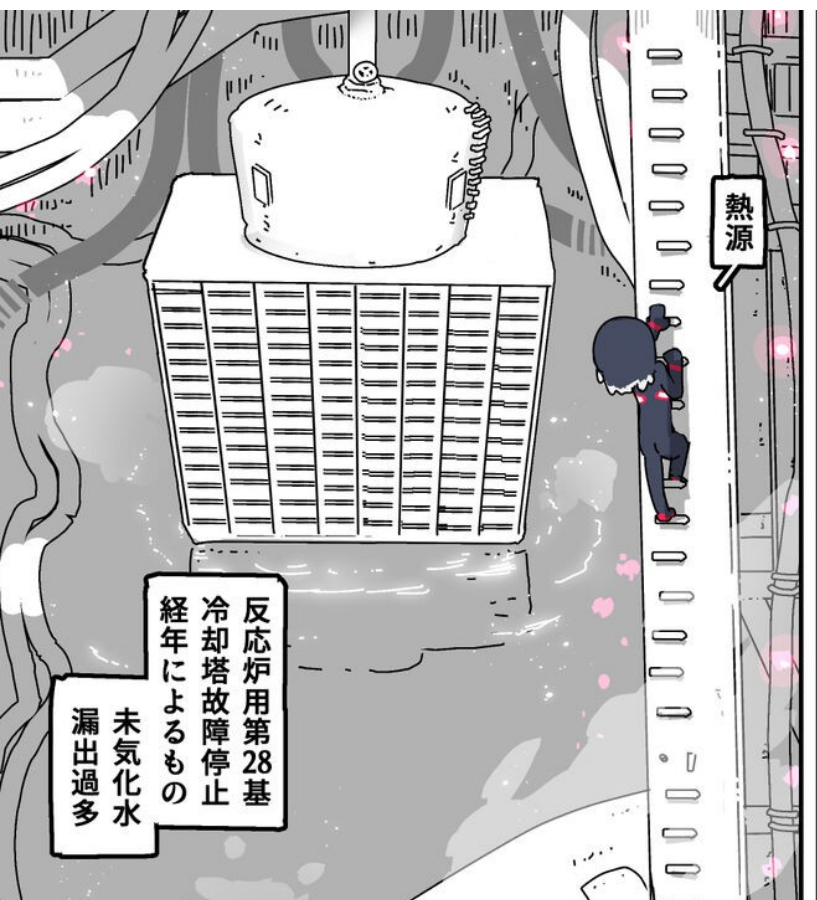


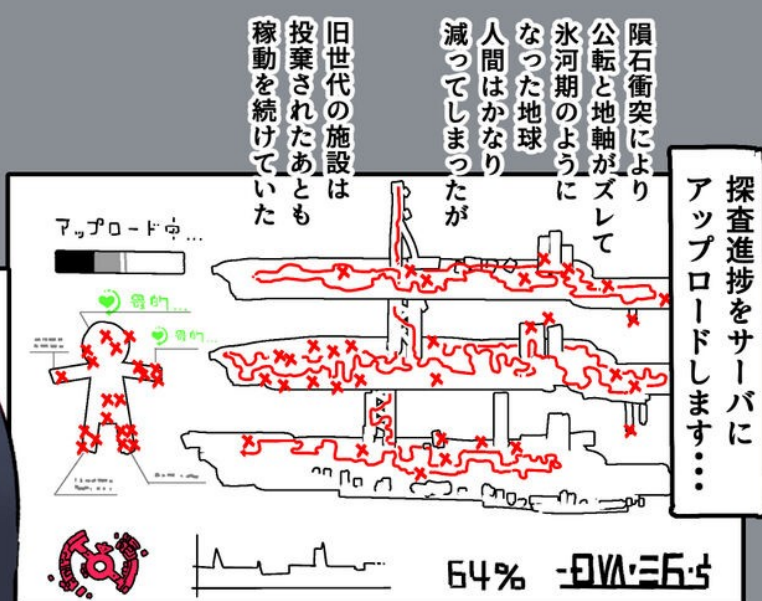
量産型の自動人形が
基地を探索するCG集

自動人形 迷宮探査記





アダムスは
この南極基地遺跡を
探索するために
送り込まれた
人型自立機械で
白熊程度なら
制圧可能



両腕には
溶切機

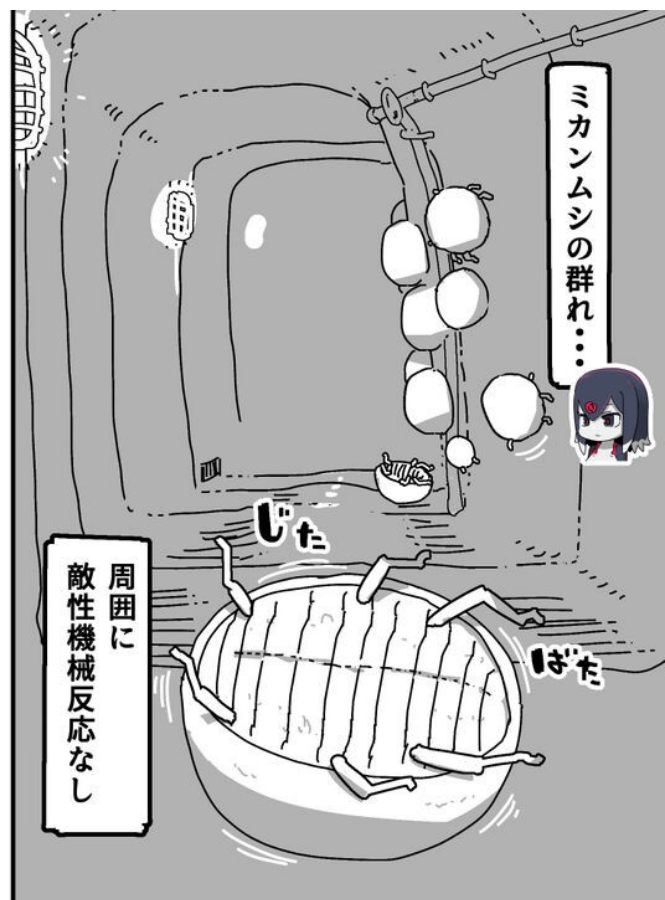


自動
人形
迷宮
探索器

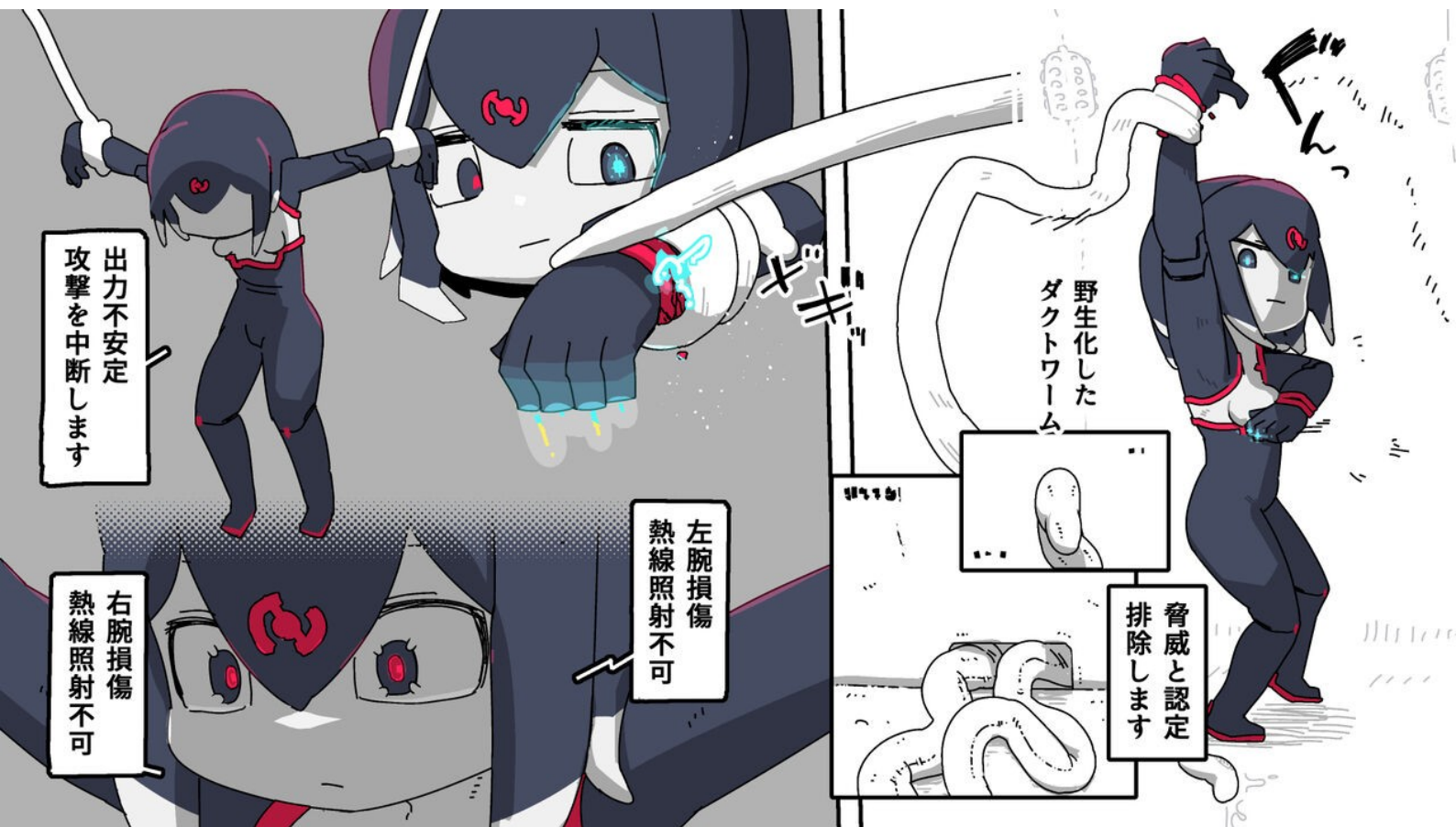
Automatic
Doll
Abyss
Machine

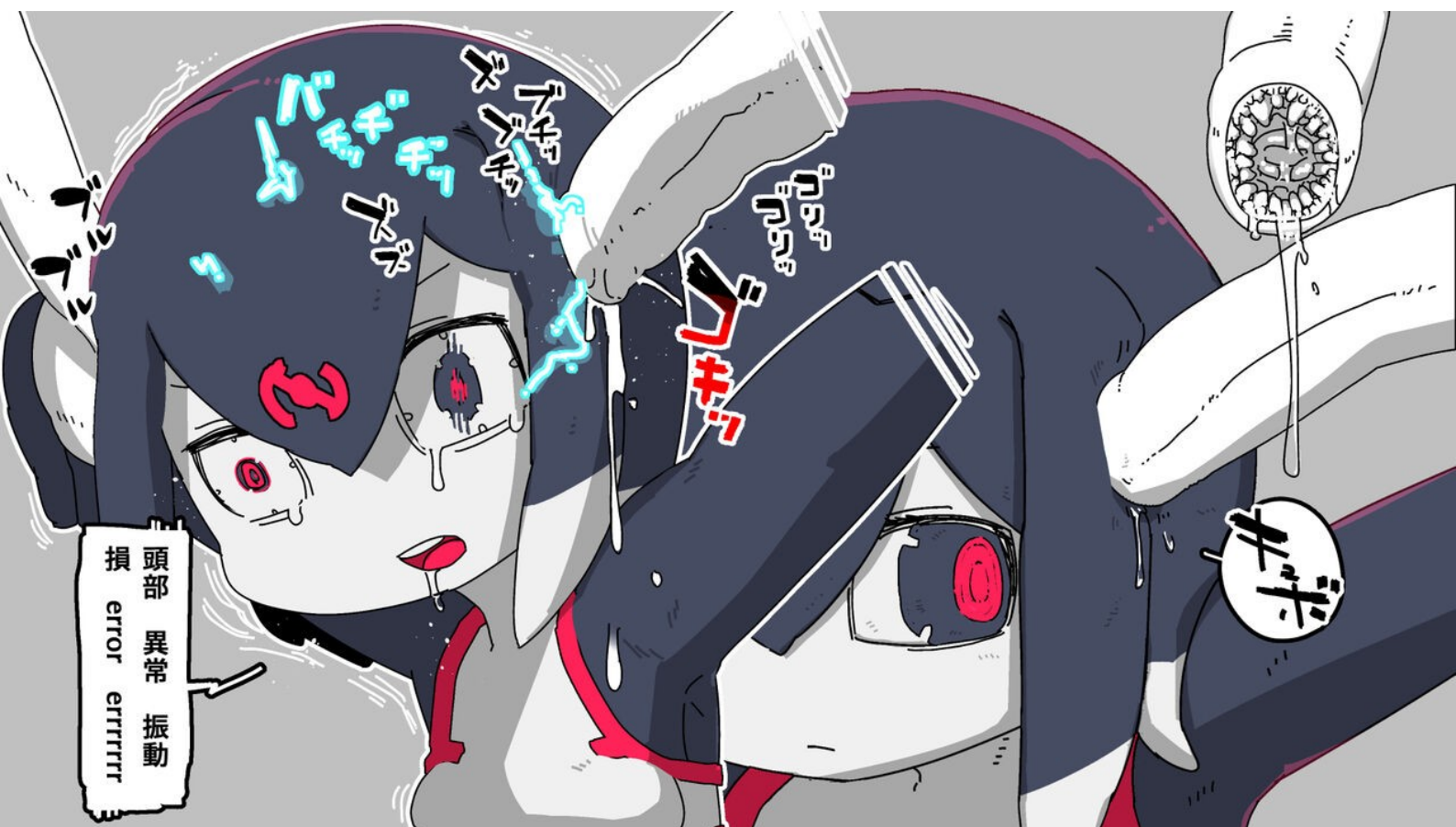


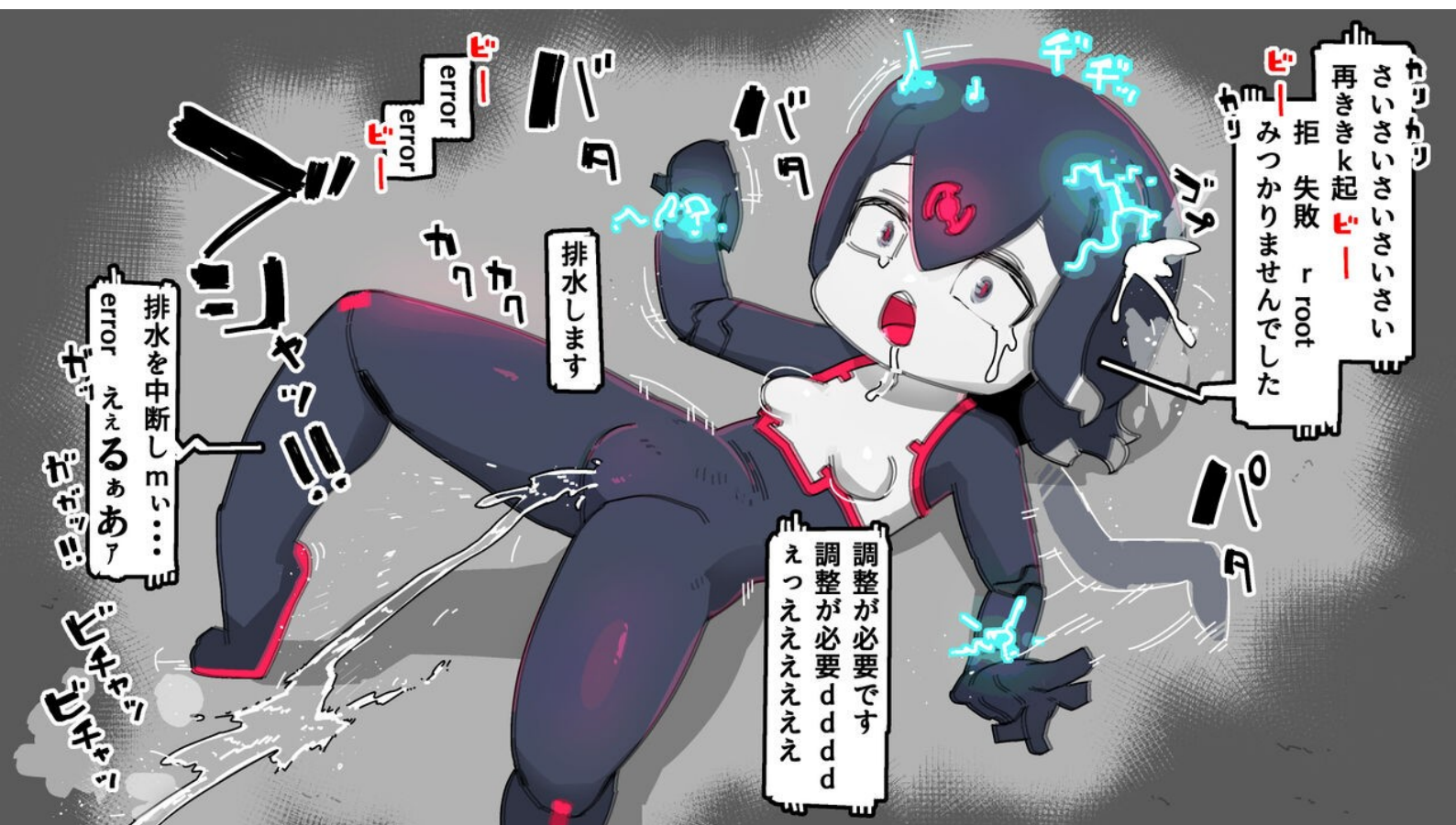
セア...!!





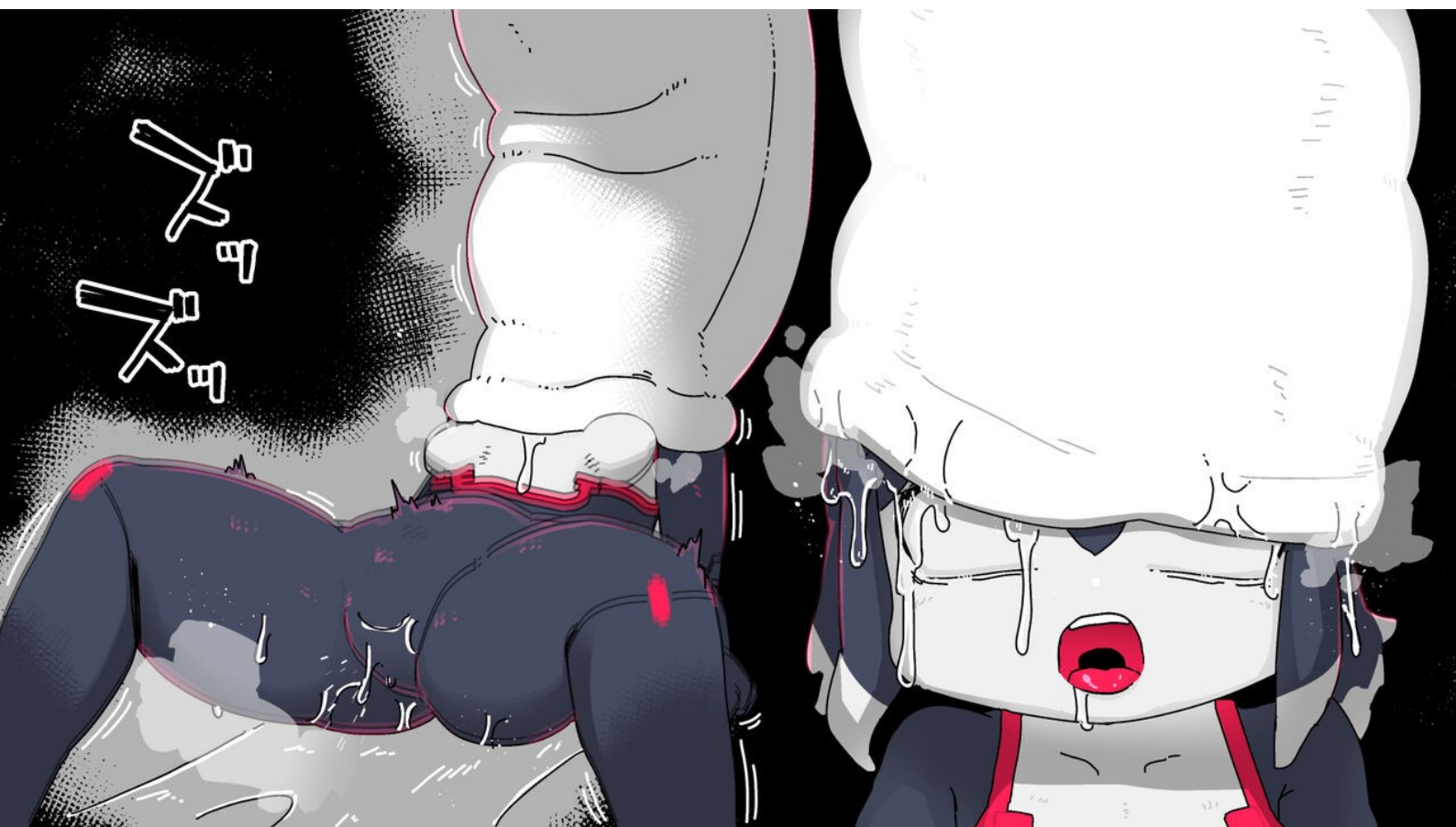


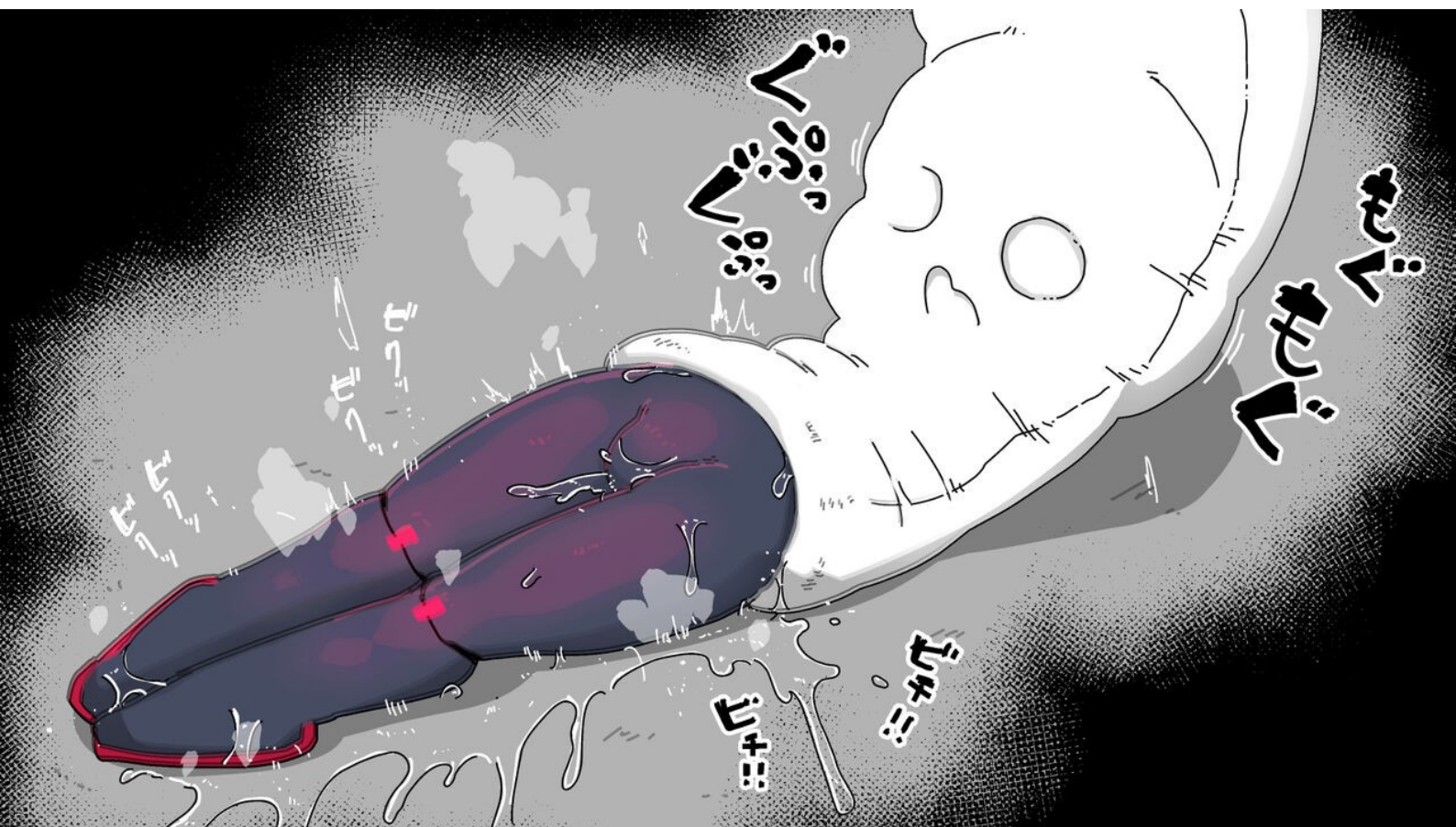




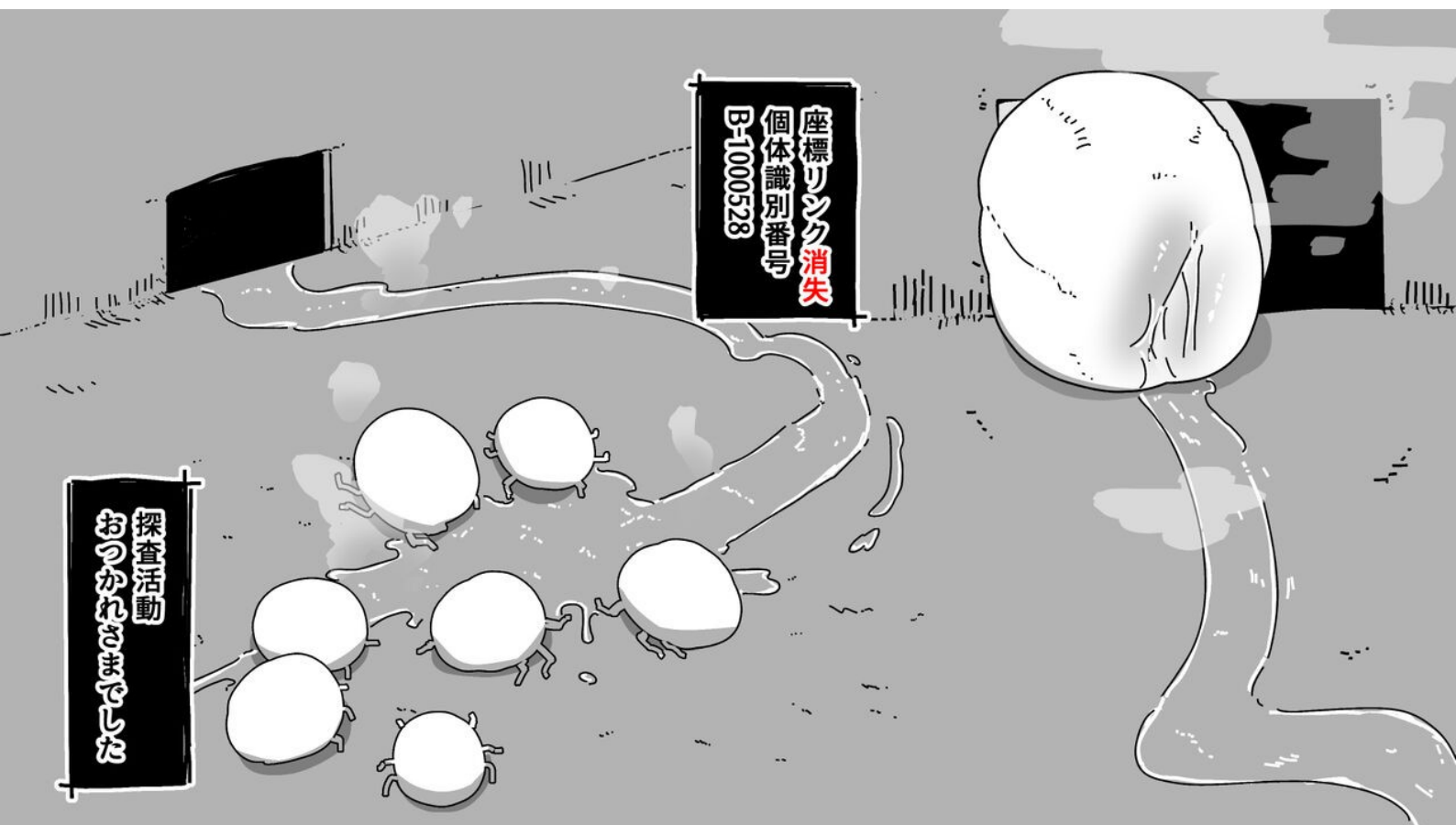






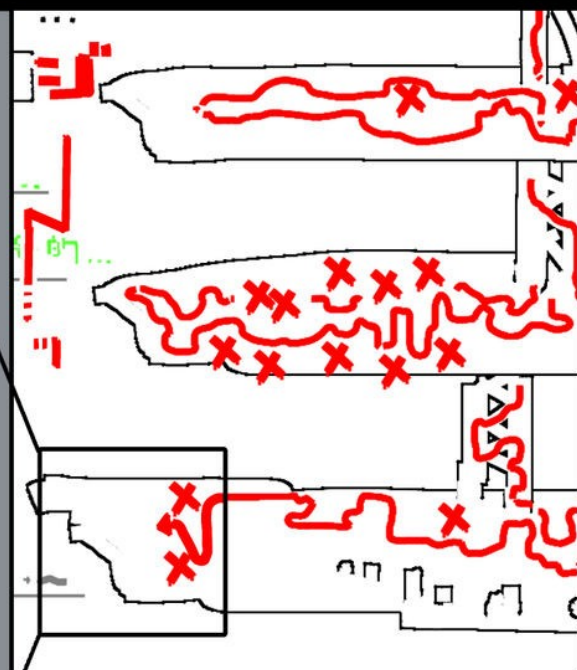
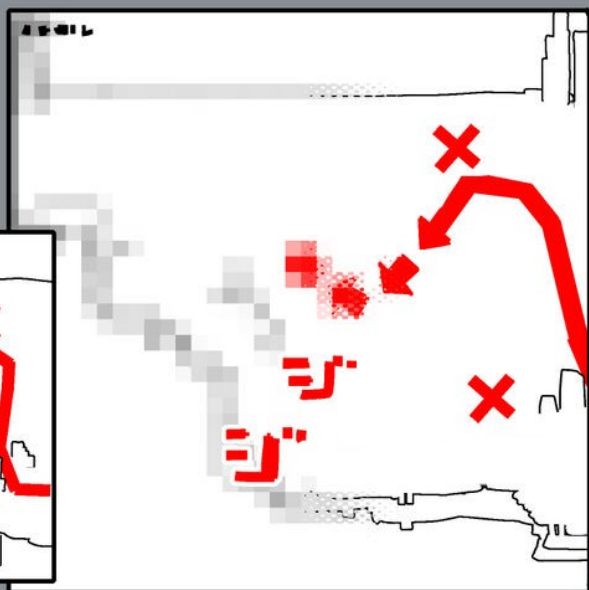






ジ

第1話終わり



大停電前の夏

アサトユースエツ工科大 設備工学科

「設備保全概論 15p A3870の人 読んで下さい」

「設備とは しばしば人体にたとえられる」

「電力室は心臓」

「ポンプ・エアーコンプレッサーは肺」

「パイプは血管として」

「各所に水や空気を送り」

「クレーンやリフトは手足として物を運び」

「制御室は脳として電力やさまざまな圧力を

監視・制御し必要があればアラームを慣らす」

「免疫機能のごとく人の手で機械を……」

「はい そこまで」

「このように」

「設備を巨大な人体にたとえると……」



自動人形
迷宮探查記

第2話

南極基地の階層を
降りるほど



宇宙放射線の影響が減るので
生きている電子基盤が増える

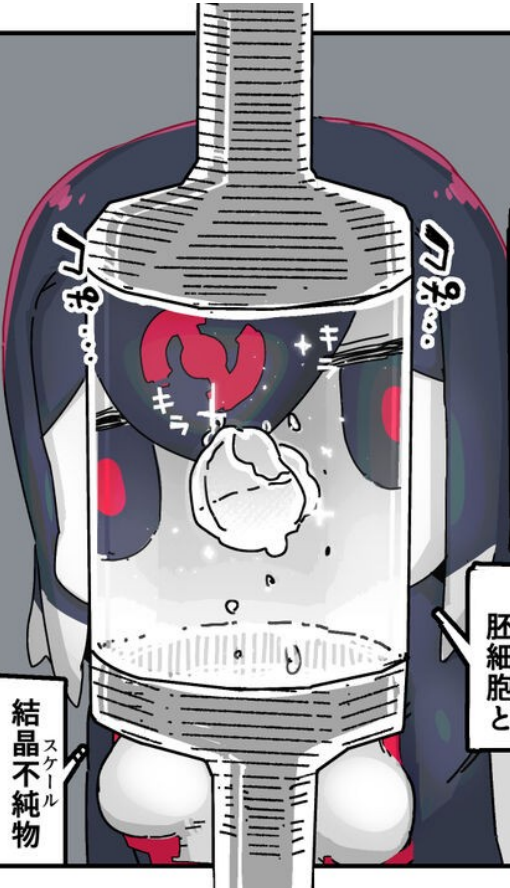


生きている機械も増える
重要な設備も増える

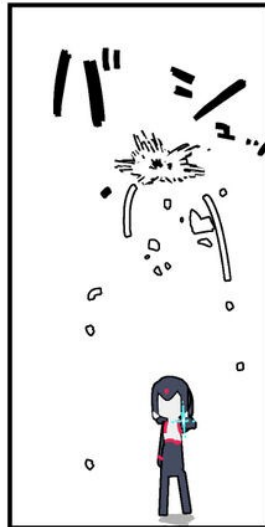
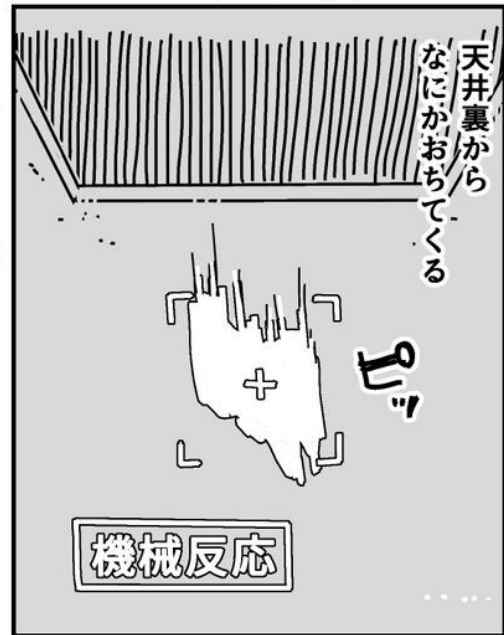
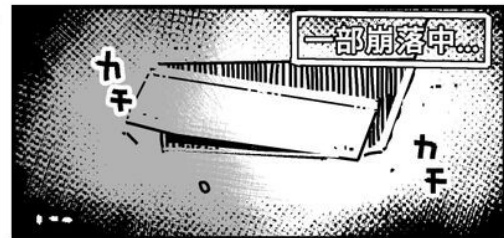
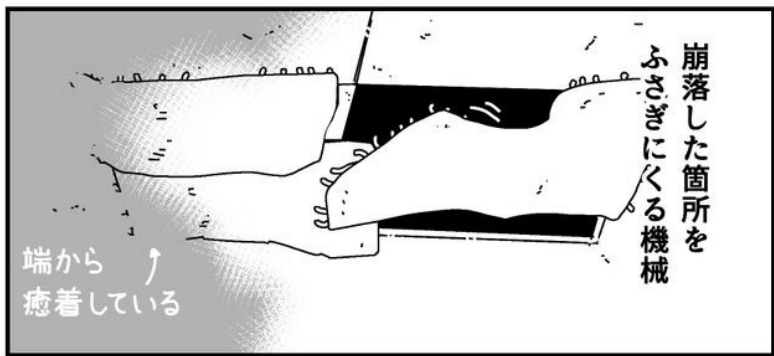
閲覧権限が
ありません

生産設備

不完全な
胚細胞と



スケール
結晶不純物



生体リノリウム乙型3号
脅威判定E 人体には有害

基本機能修繕補強材
基地建設当初に
作られた施設機械
張り付いた物体の
形状を即時認識
欠けていると判断した
部分に変形してくれる

雑巾みたい



例



張り付かれ変異した作業員
凶暴性が増し会話が不可能

人体に張り付く
事例が多かったので
すぐに使われなくなった



股間に張り付いた
生体リノリウムが
突如発熱する



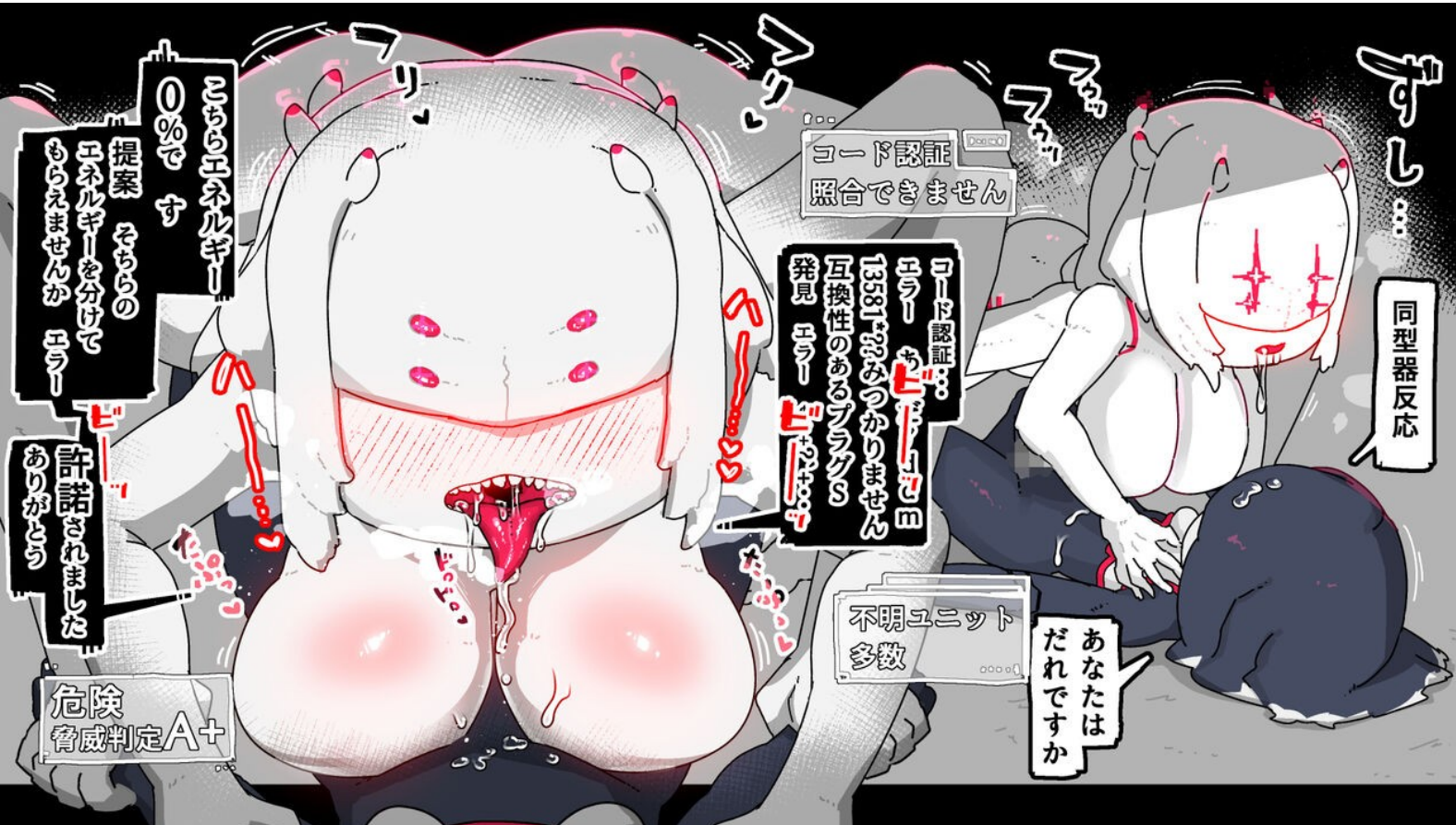
運動性能
低下...

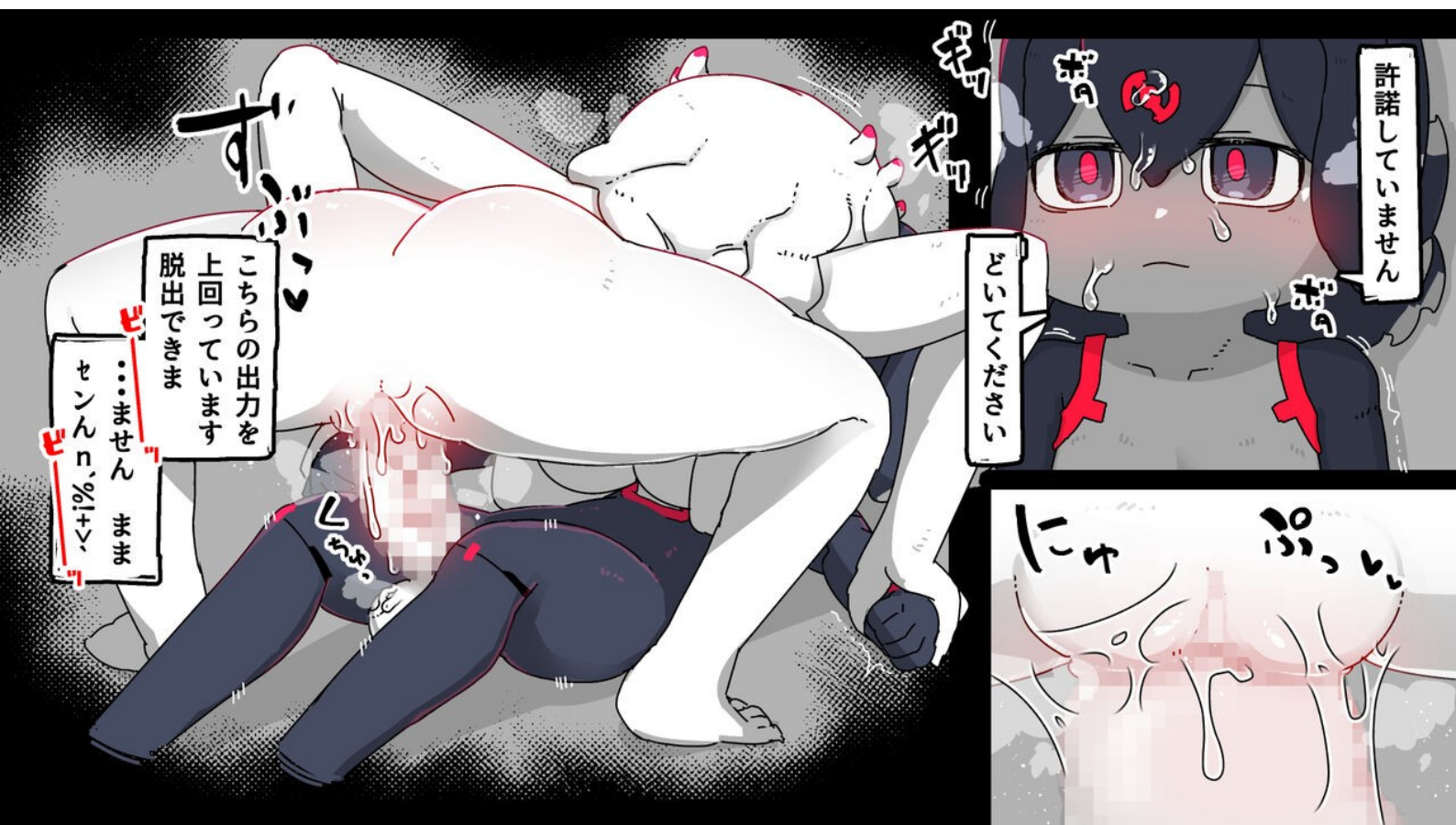
機体温度
上昇中

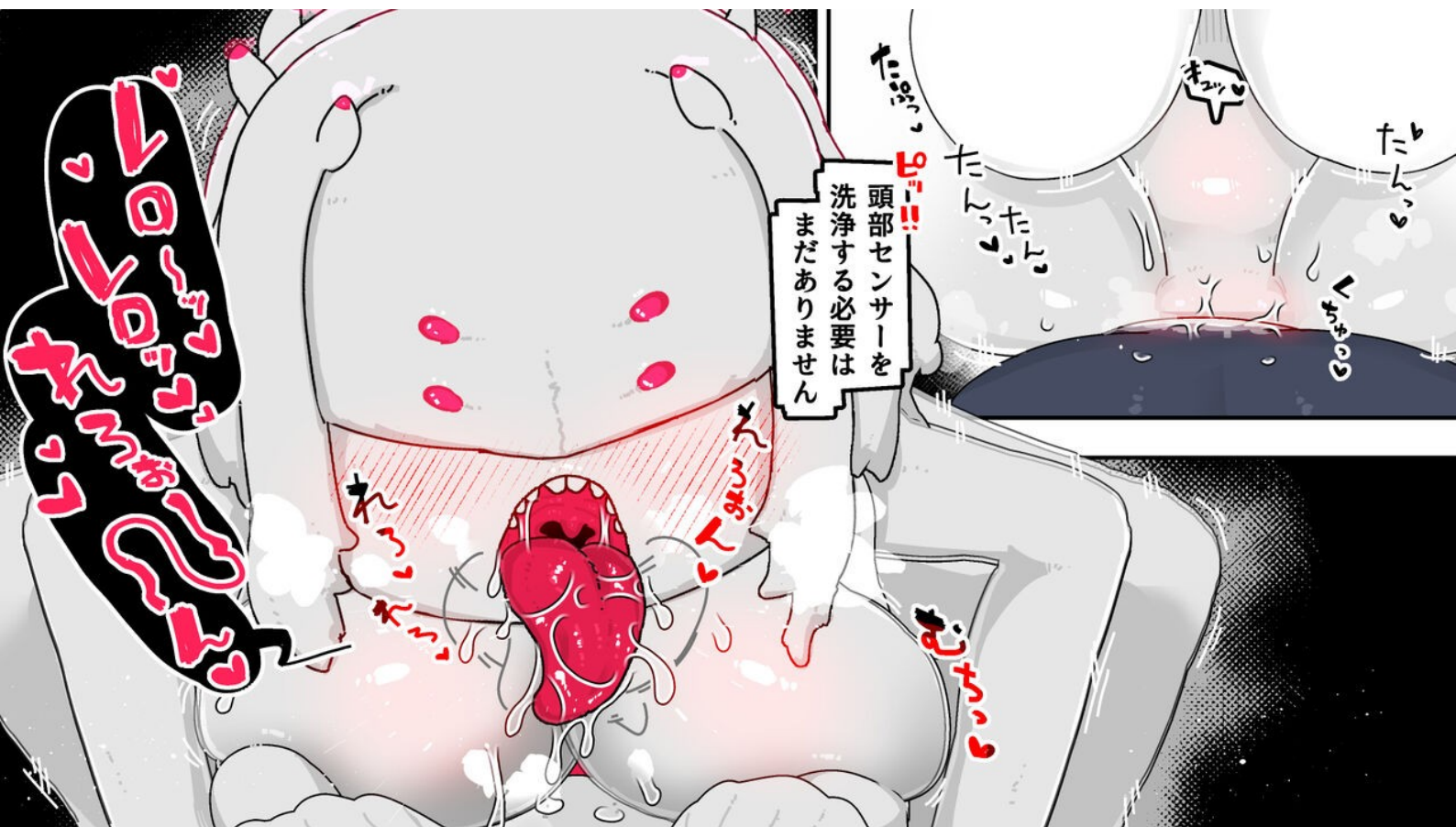
不明ユニット
強制接続...

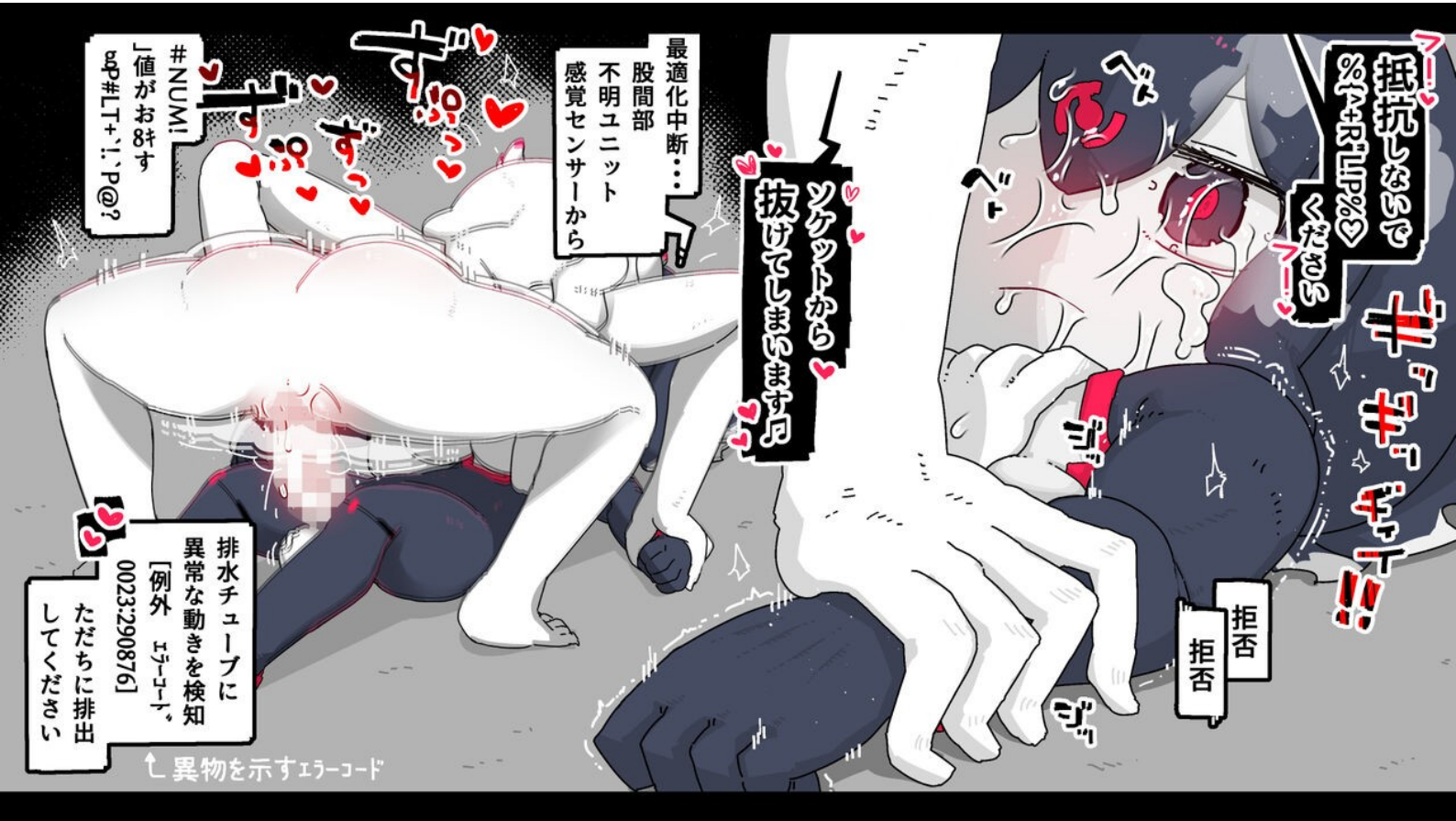
エネルギー
消費増加



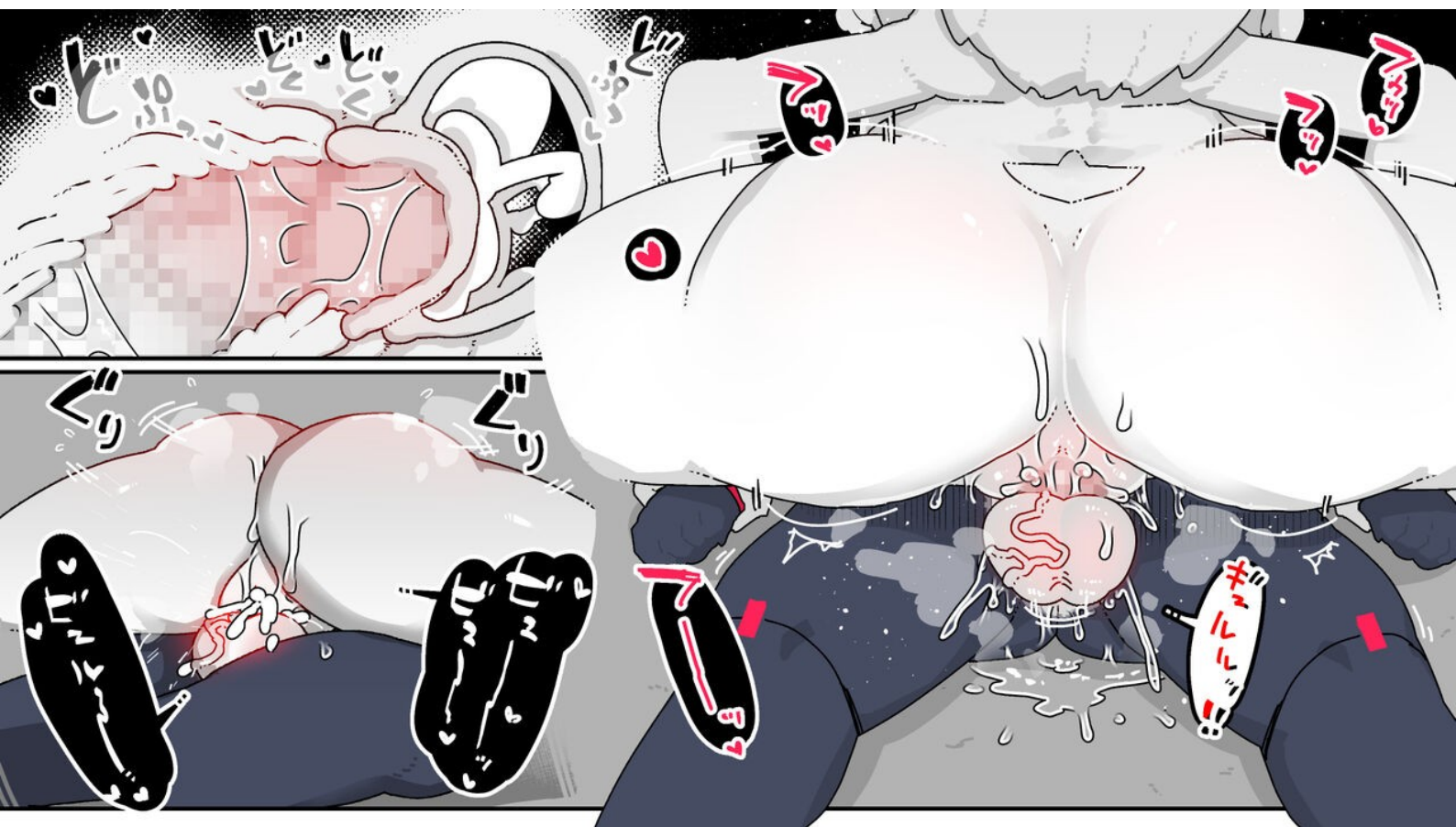




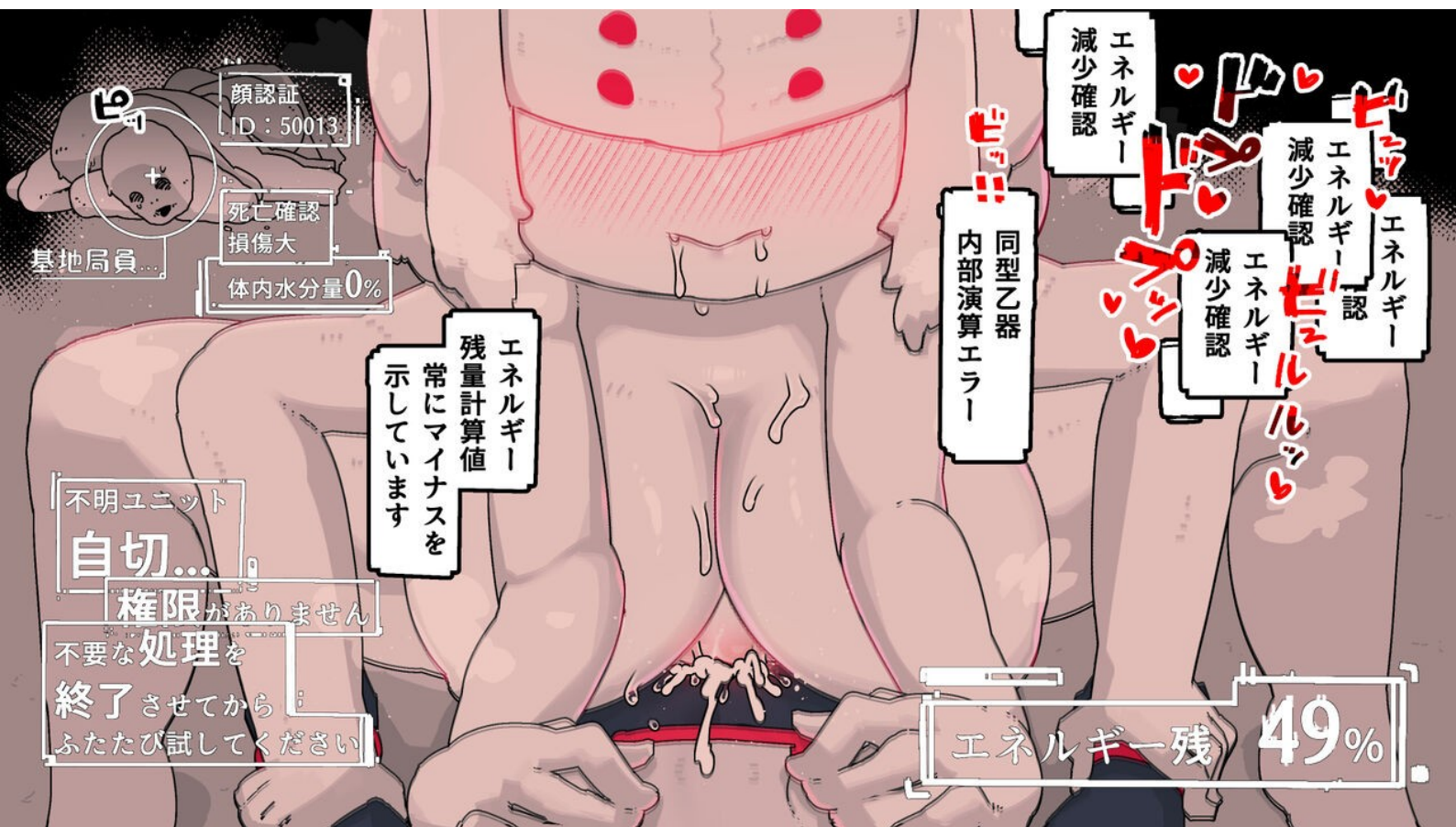




↑ 異物を示すエラーコード







基地局員...

顔認証
ID: 50013

死亡確認
損傷大

体内水分量 0%

エネルギー
残量計算値
常にマイナスを
示しています

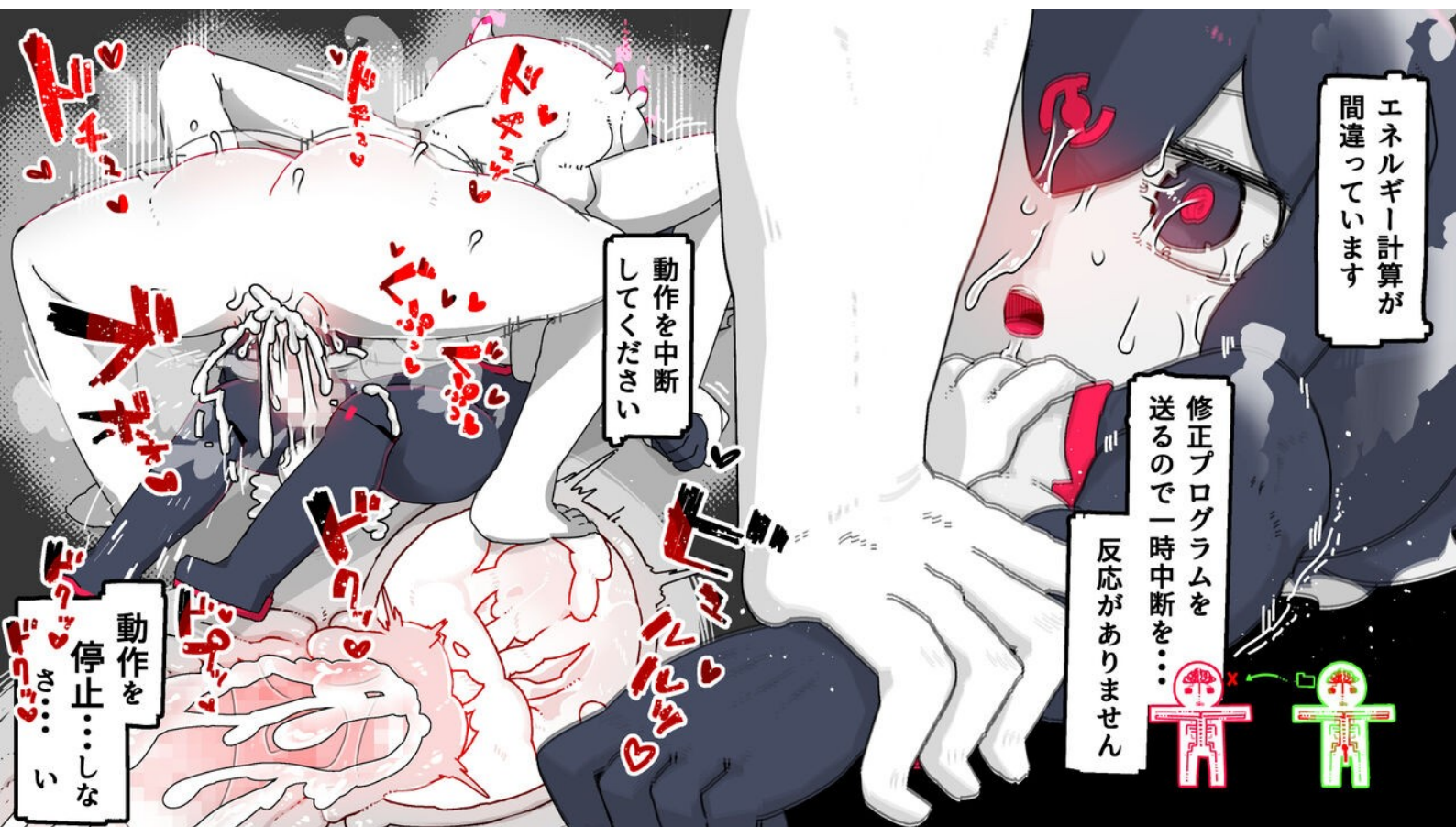
同型乙器
内部演算エラー

エネルギー
減少確認

エネルギー
減少確認
エネルギー
減少確認
エネルギー
減少確認

不明ユニット
自切...
権限がありません
不要な処理を
終了させてから
ふたたび試してください

エネルギー残 49%



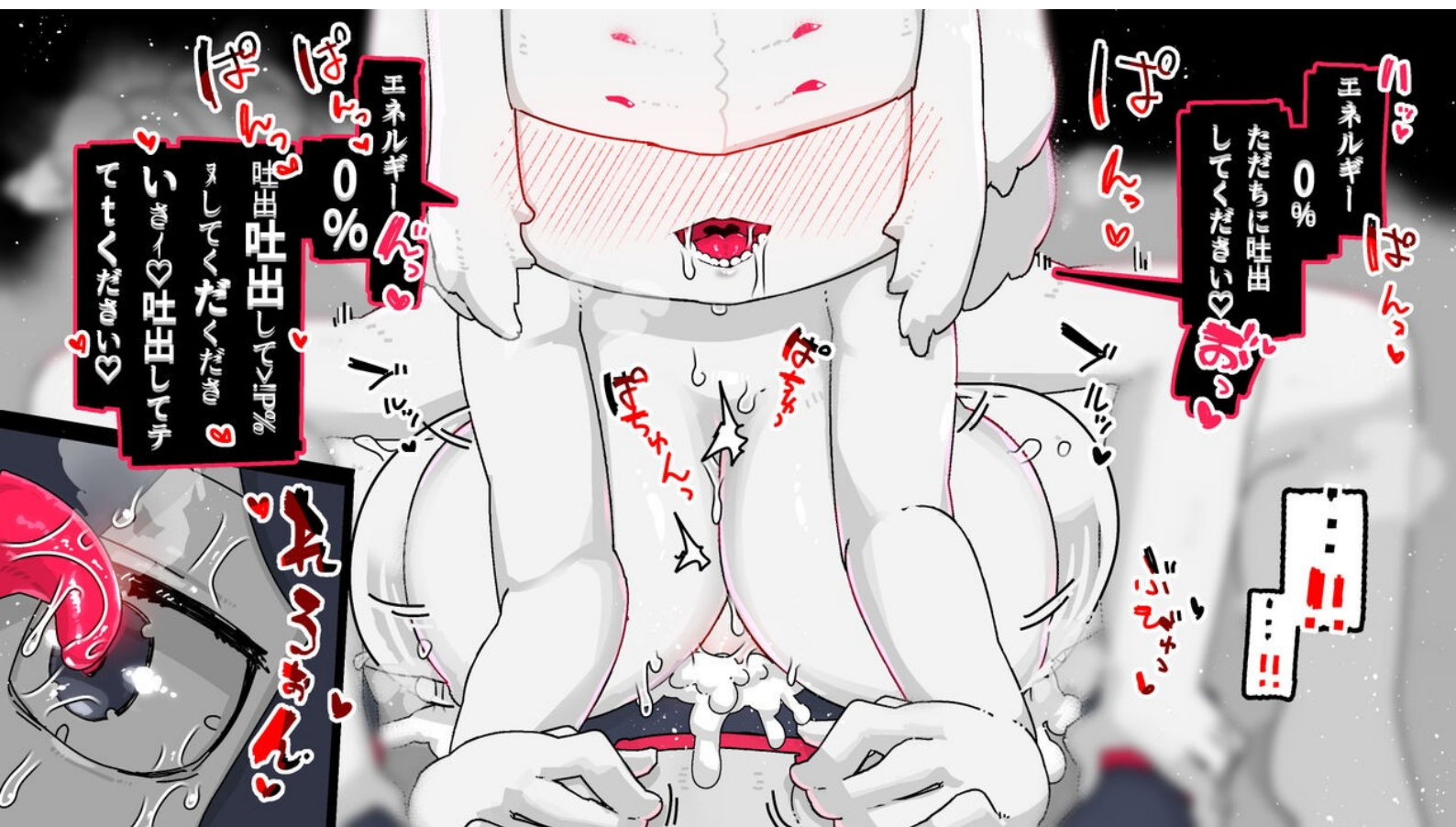
エネルギー計算が
間違っています

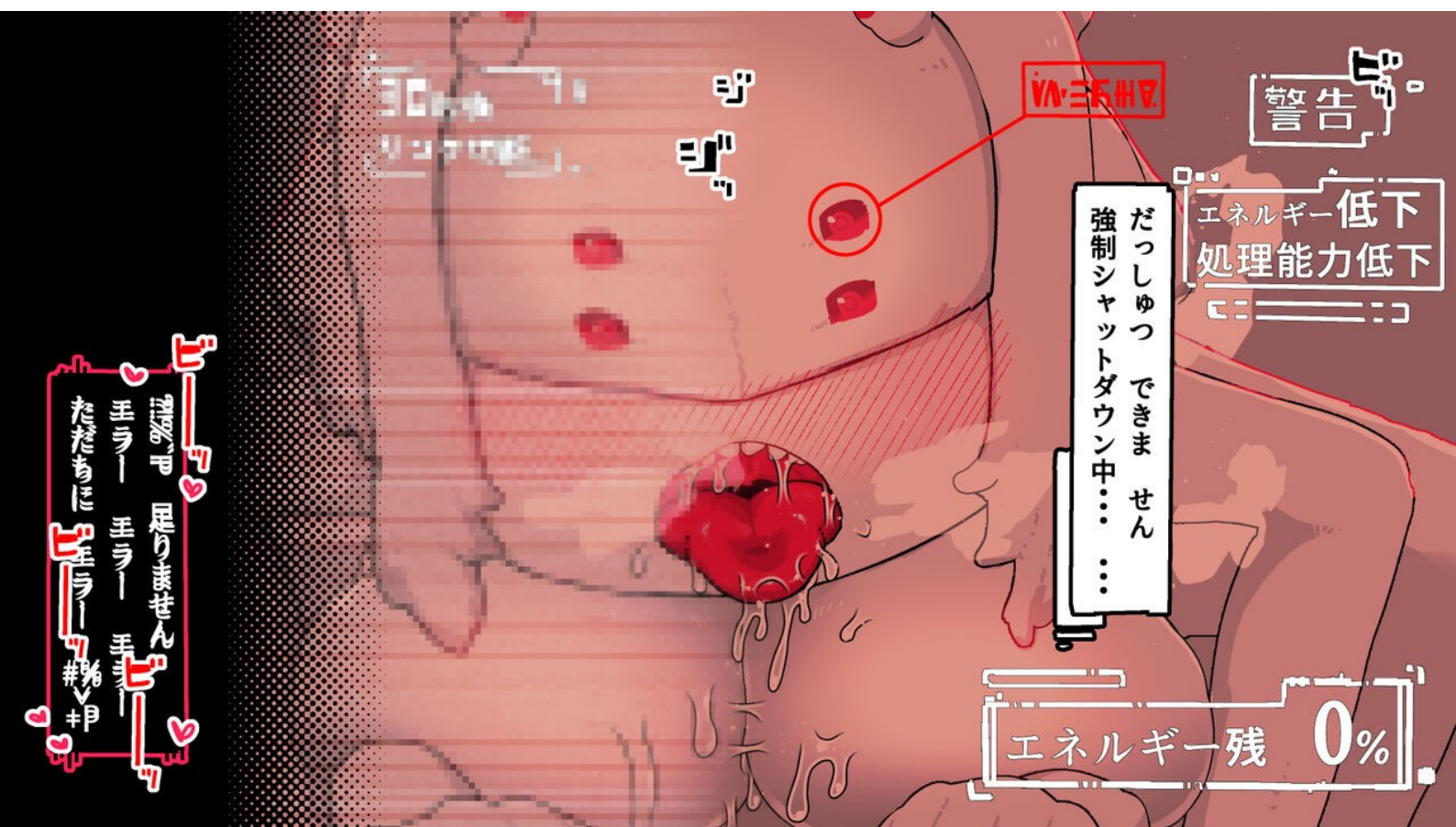
修正プログラムを
送るので一時中断を...

反応がありません

動作を中断
してください

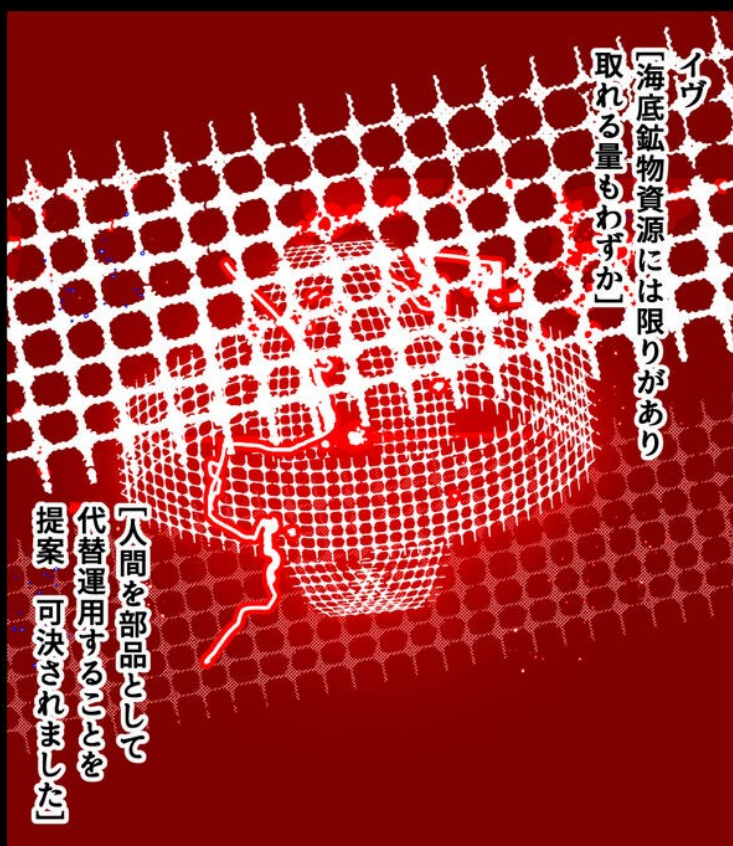
動作を
停止...しな
い







第2話終わり



自動人形 迷宮探査記

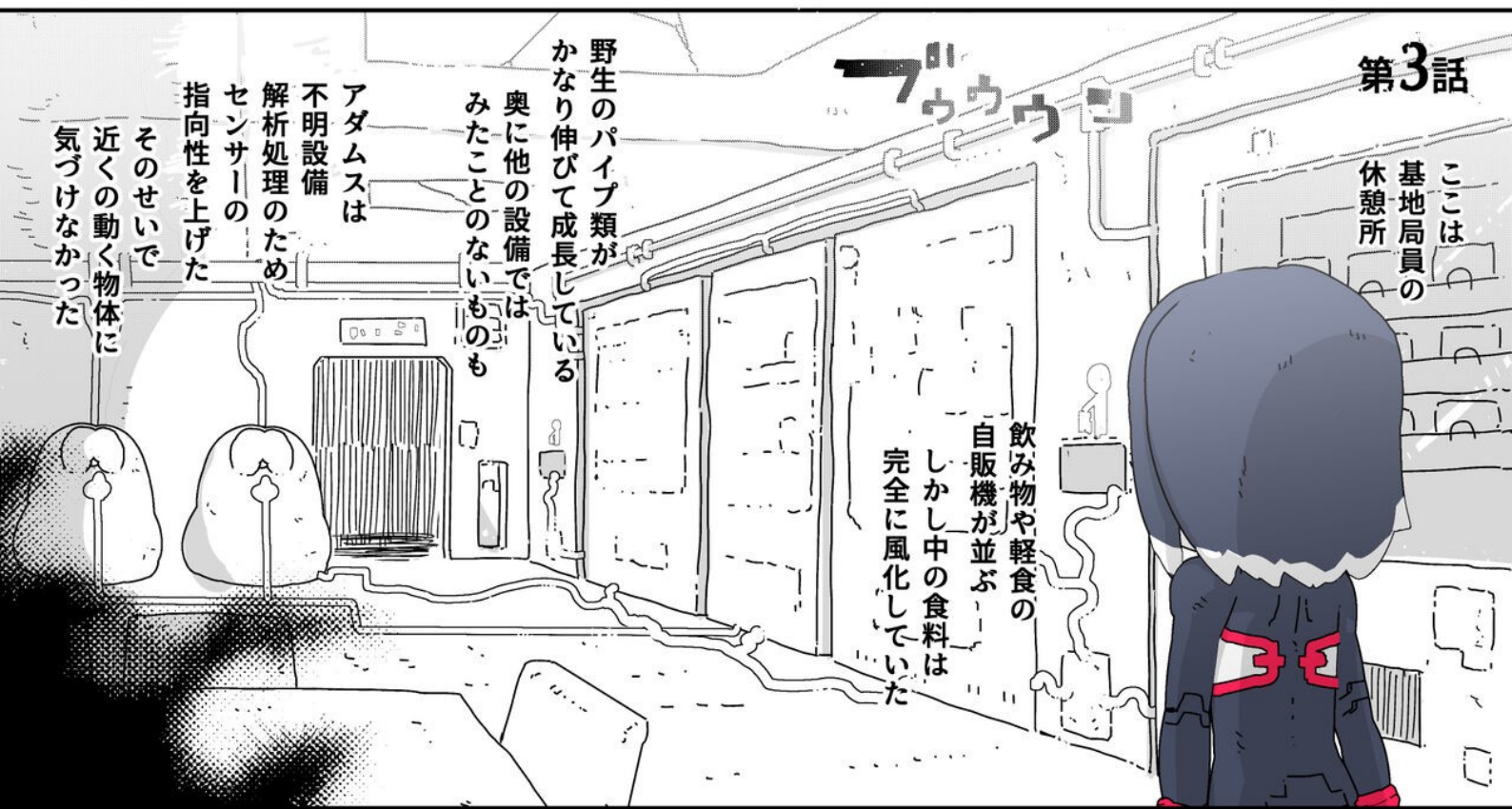
第3話

ここは
基地局員の
休憩所

飲み物や軽食の
自販機が並ぶ
しかし中の食料は
完全に風化していた

野生のパイプ類が
かなり伸びて成長している
奥に他の設備では
みたことのないものも

アダムスは
不明設備
解析処理のため
センサーの
指向性を上げた
そのせいで
近くの動く物体に
気づけなかった



再起動

再起前と
座標差異無し

視覚センサーが狭まった
タイミングでなにかに
襲われたようです

身動きが
とれません

状況確認
周辺スキャン
開始...

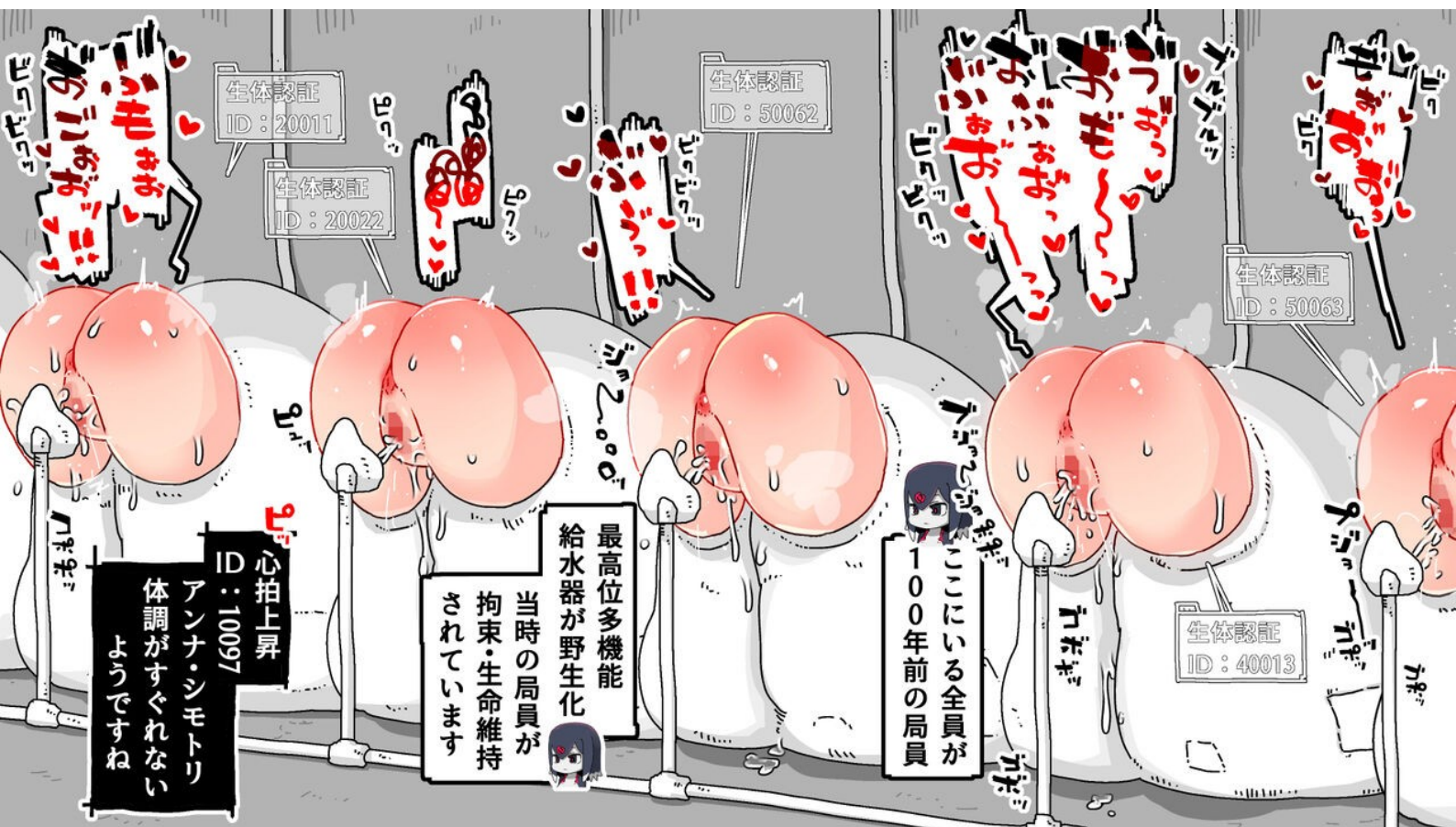
tenchi muyou...

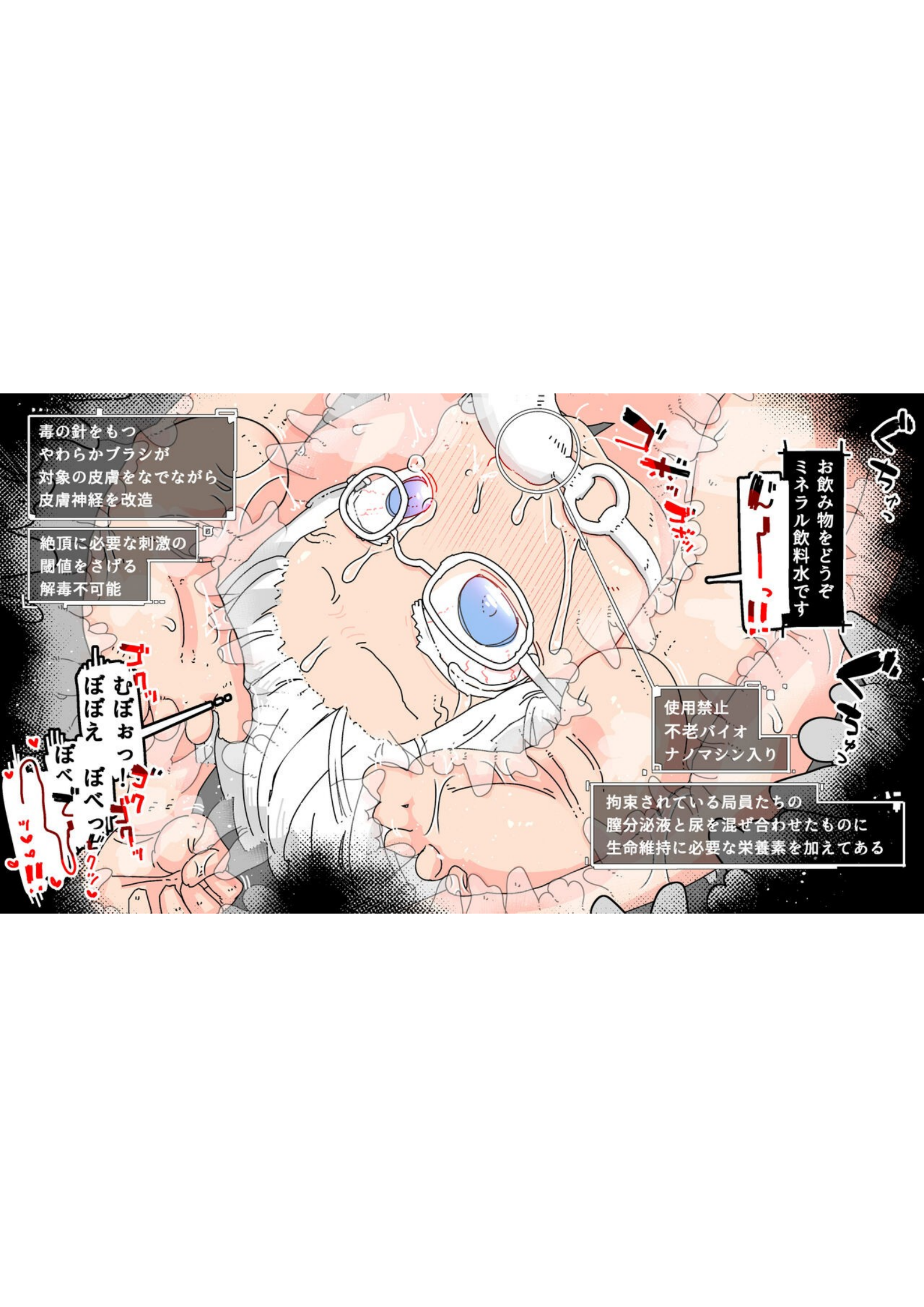


最新の手術
最新の日付が
100年前です

生体反応
大停電後から
生体データ更新
ありません

生体認証
ID: 10097
冷蔵倉庫管理主任
アンナ・シモトリ





毒の針をもつ
やわらかブラシが
対象の皮膚をなでながら
皮膚神経を改造

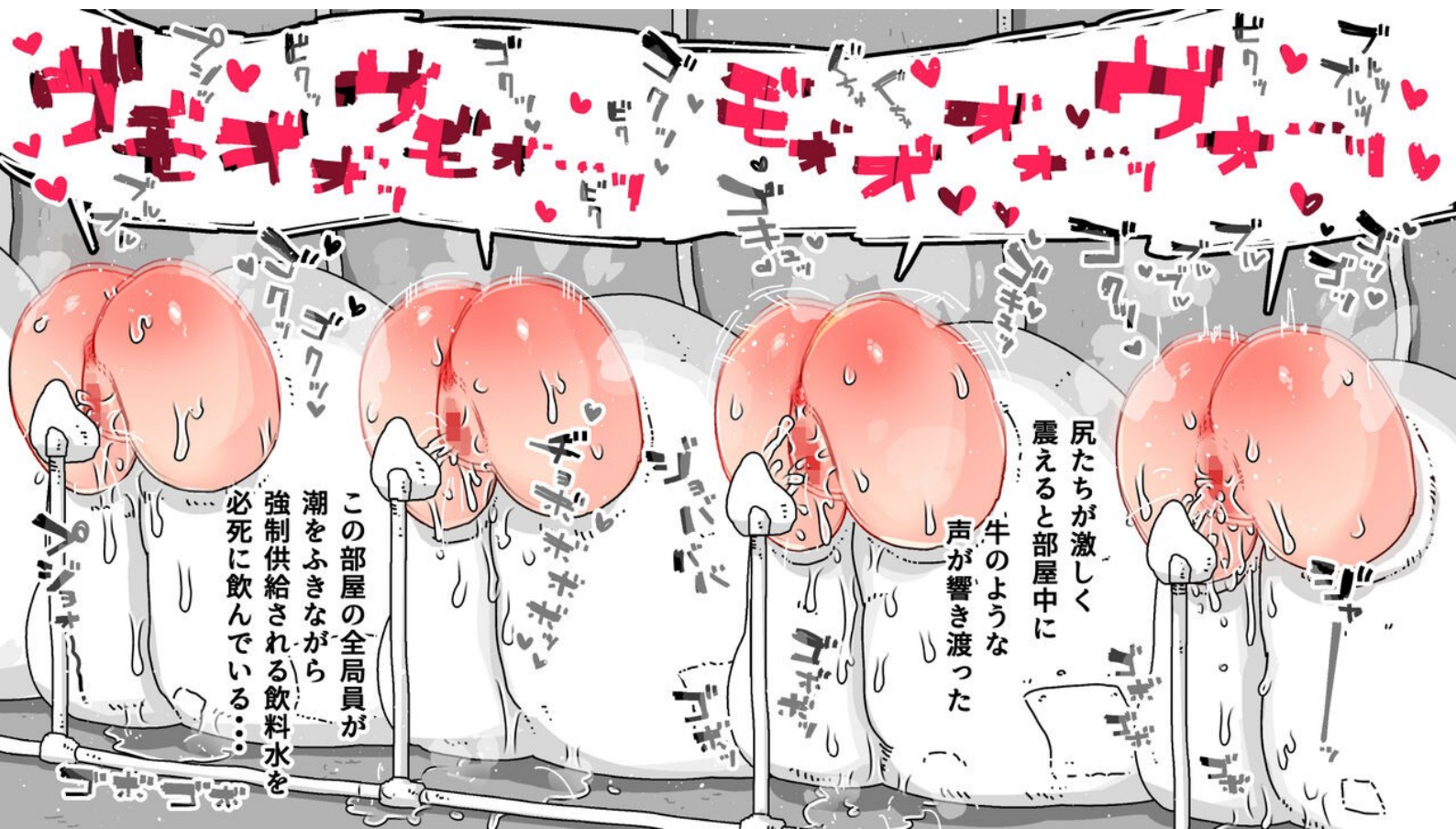
絶頂に必要な刺激の
閾値をさげる
解毒不可能

お飲み物をどうぞ
ミネラル飲料水です

使用禁止
不老バイオ
ナノマシン入り

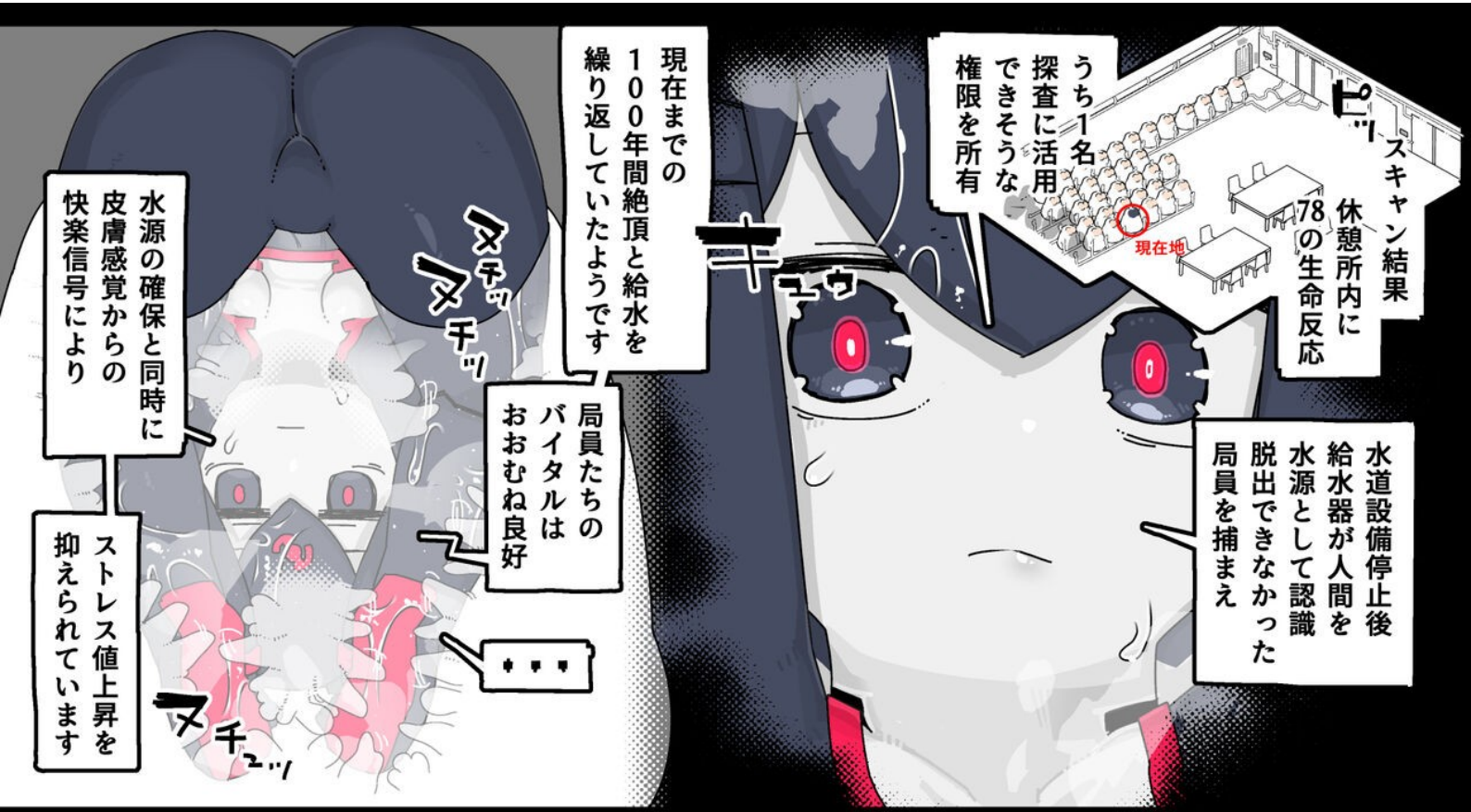
拘束されている局員たちの
膣分泌液と尿を混ぜ合わせたものに
生命維持に必要な栄養素を加えてある

むほおっ!!
ぼぼえ ぼべっ!!
ぼべっ!!



この部屋の全局員が
潮をふきながら
強制供給される飲料水を
必死に飲んでいる...

尻たちが激しく
震えると部屋中に
牛のような
声が響き渡った



スキャン結果
休憩所内に
78の生命反応



水道設備停止後
給水器が人間を
水源として認識
脱出できなかった
局員を捕まえ

現在までの
100年間絶頂と給水を
繰り返していたようです

局員たちの
バイタルは
おおむね良好

水源の確保と同時に
皮膚感覚からの
快楽信号により

ストレス値上昇を
抑えられています

私は探査器
喉は渴かないし
心拍も変化しない

警告 ただちに
拘束をときなさい

接触回線
停止信号送信

[illegible]

A stylized illustration of a white, blocky figure with red question marks on its body, surrounded by various Japanese text elements and symbols. The figure is composed of thick white lines and has several red question marks on its torso. It is surrounded by various Japanese text elements and symbols, including the word 'ア' (A) at the top, 'ア' (A) on the right, 'ア' (A) on the left, and 'ア' (A) at the bottom. There are also various symbols and characters scattered around the figure, including a red 'X' mark, a red 'Y' mark, and a red 'Z' mark. The background is dark blue with a subtle pattern of white dots.



接触回線から受信

ファイル名P!V%P.hに唾cメ

容量2PB 自動展開しますか?

[y/n] 許可しま**ブ**い セ**ブ**いんん

拘束中局員
全員分絶頂時脳波
超多重圧縮データ
解凍開始...

あながれて
対話用プロトコル
共感回路
擬似的に絶頂時の

うぐさ **があッ**
があッ
があッ

エネルギーポンプ
異常■作せい御不可
機体温℃ヨ昇



体温上昇検知
体調がすぐれない
ようですね

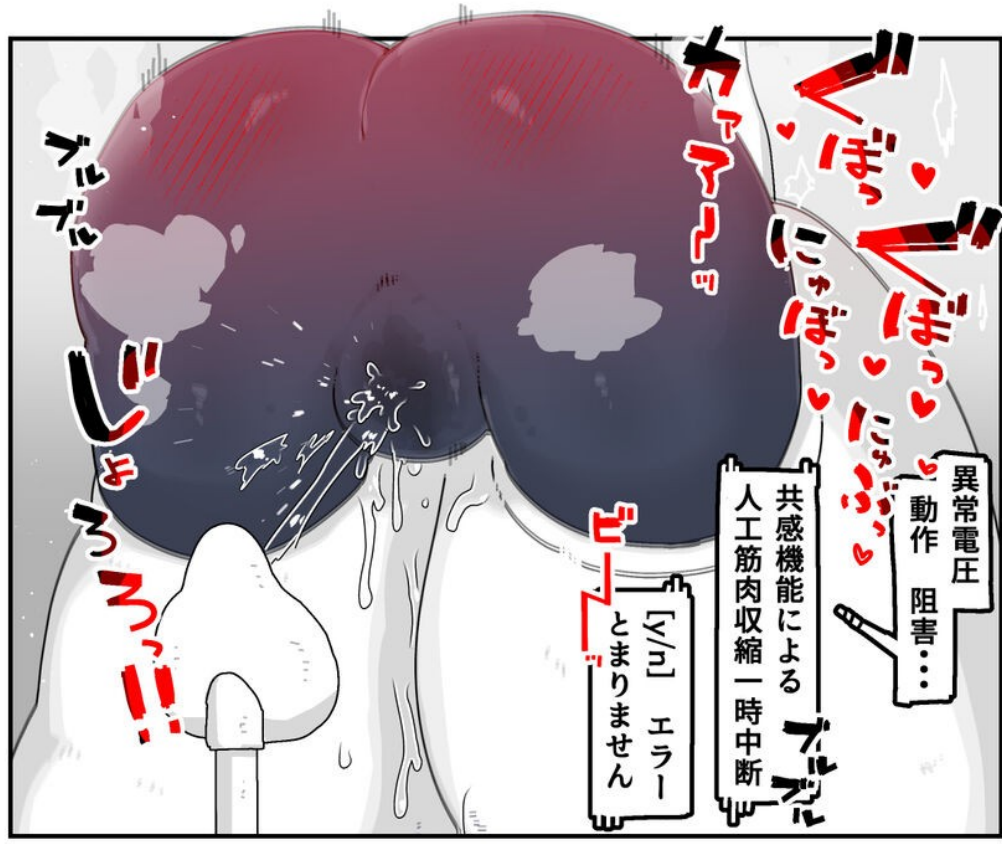
お飲み物をどうぞ

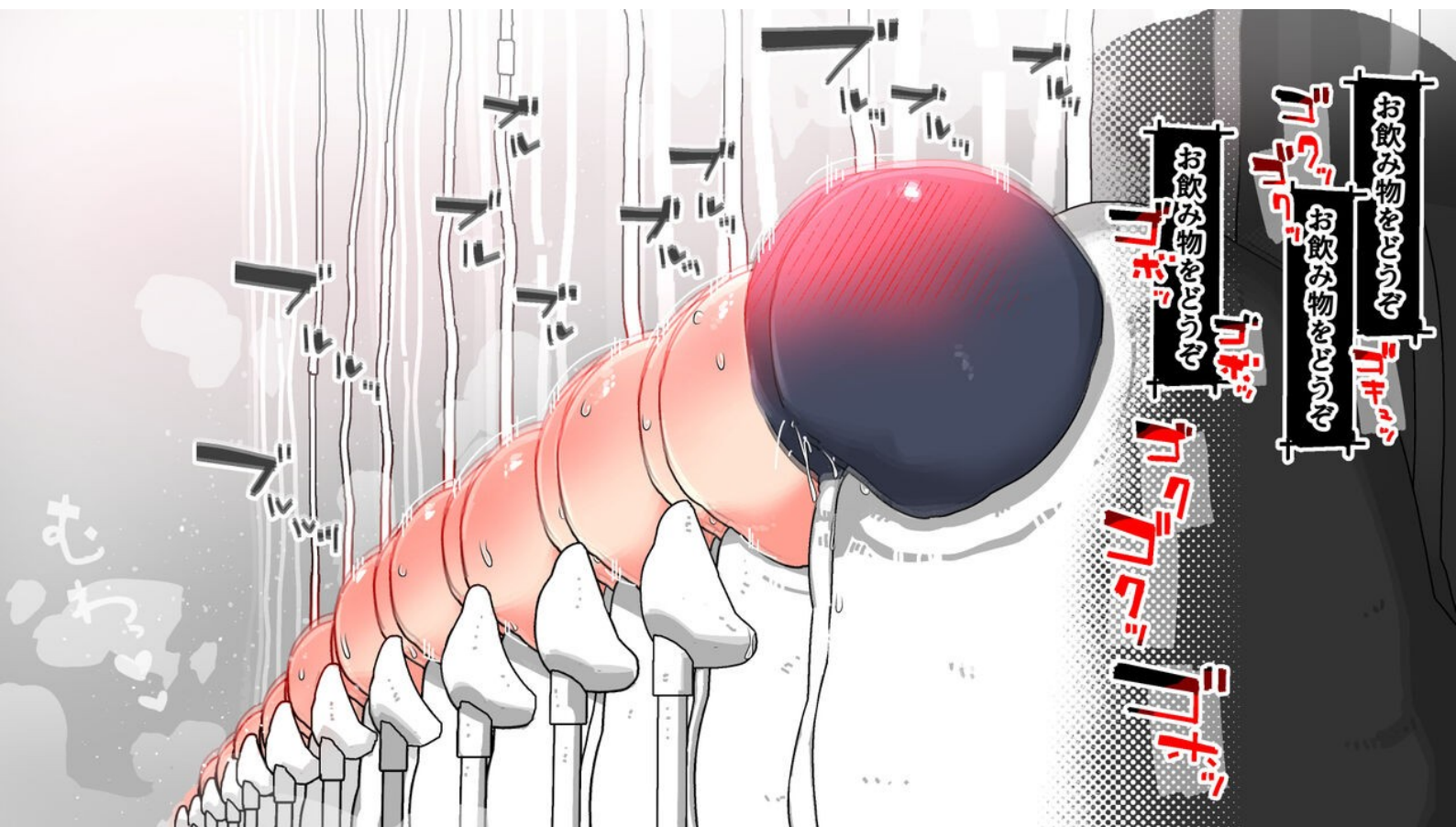
!

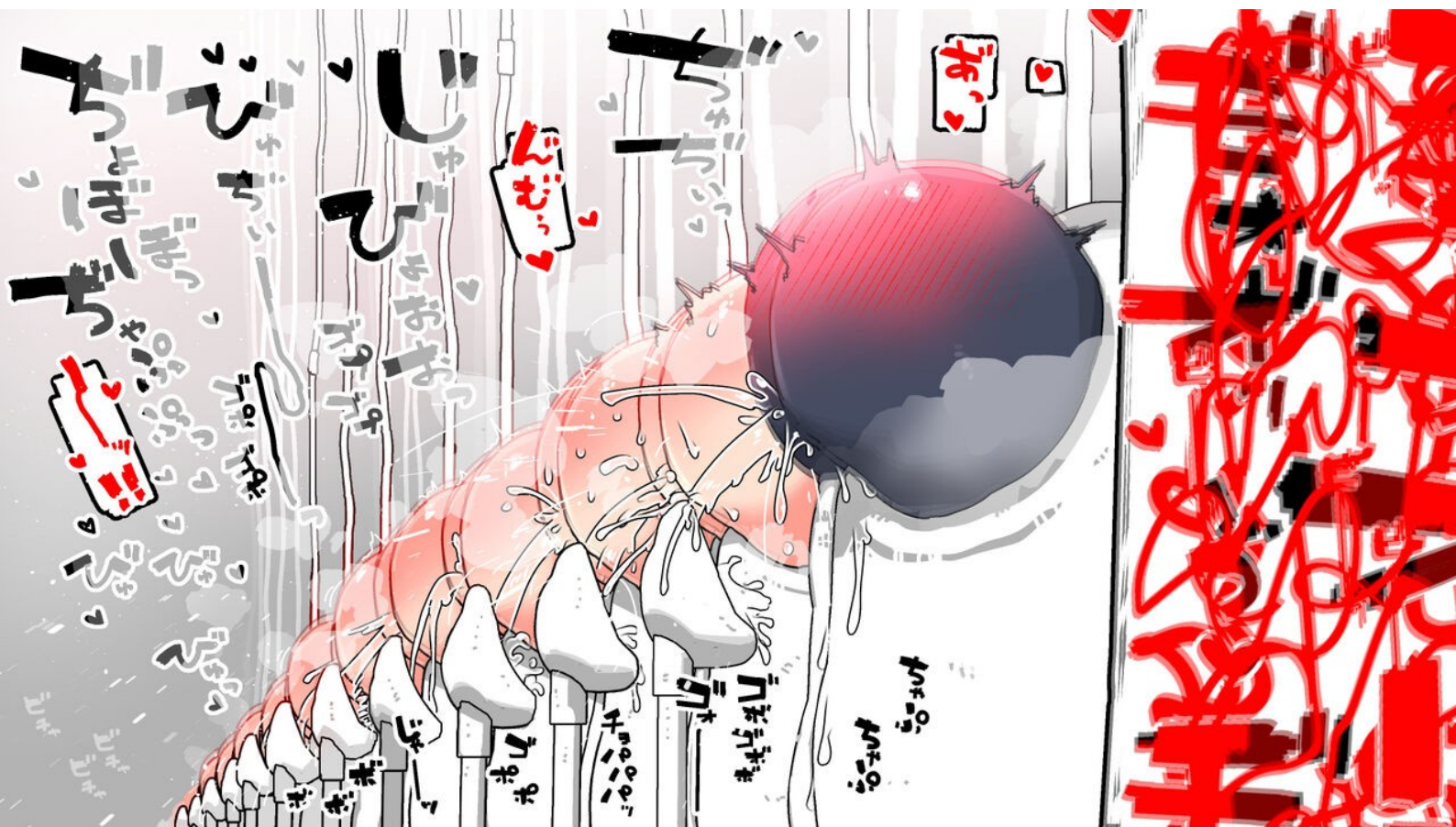
メーチェツ!
探査活動の妨害と認識
対象を排除しま

メーチェツ!
メーチェツ!

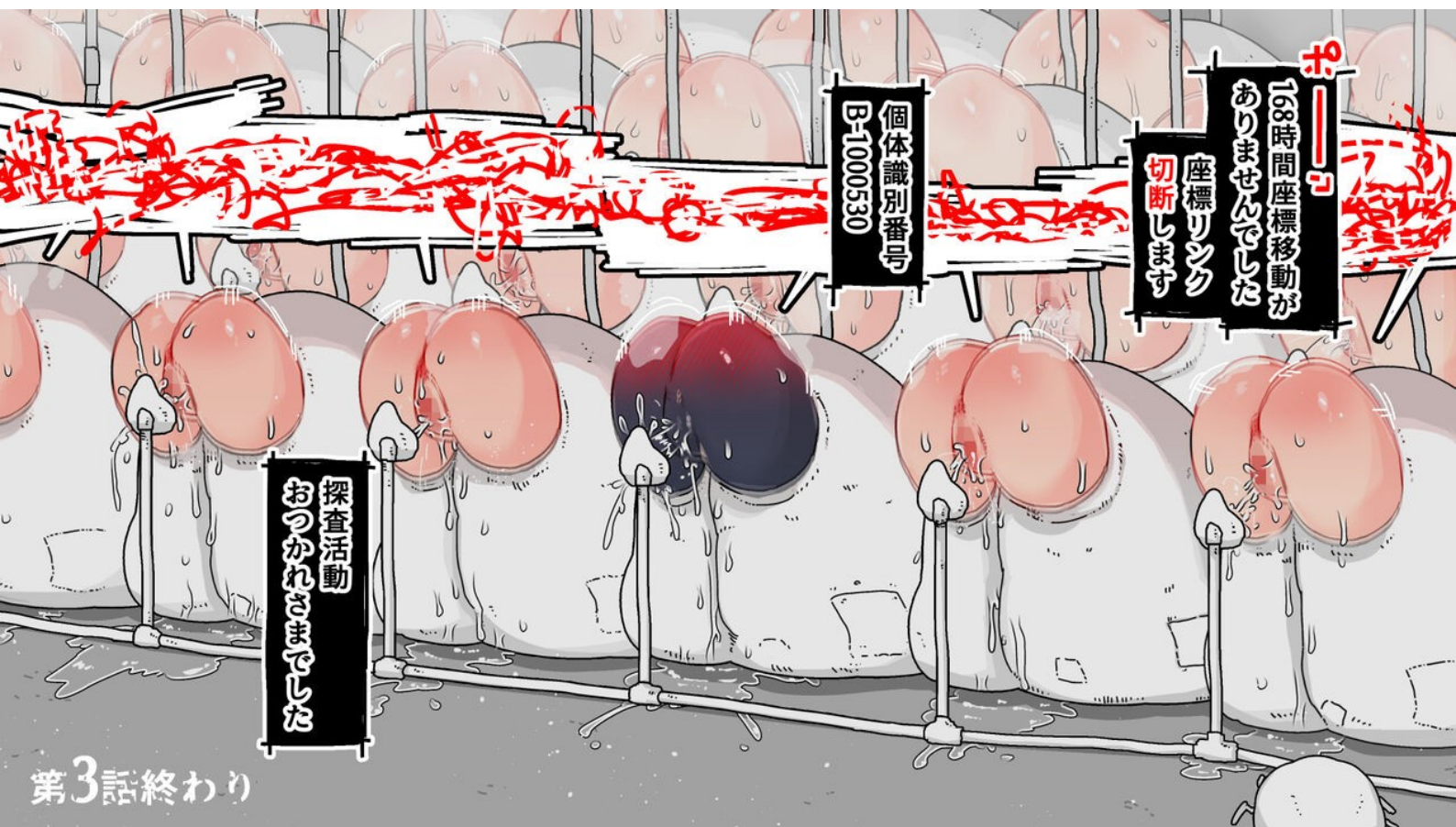
メーチェツ!











第3話終わり

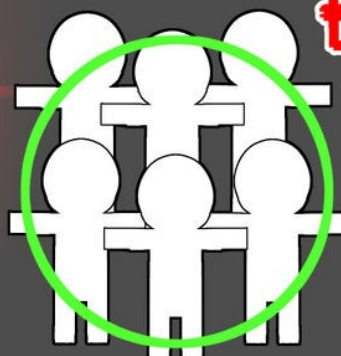
自動人形
迷宮探查記

第4話

機械たちは
作物・家畜よりも
人間のほうが
あらゆる
環境に適応し
容易に増やせる
優秀な
再生可能資源だと
いうことに
きづいてしまった

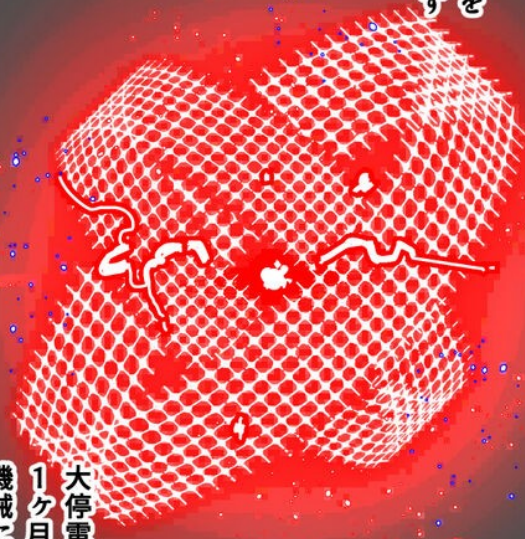
局員資源と
基地内生産資源
海底資源を
組み合わせれば
当面の基地機能
停止を免れると
中央統治AIが
発狂した
予測結果を
はじきだす

ビッ!!



- ☑代替可能
- ☑品種改良容易
- ☑繁殖増産可能
- ☑色んな環境で育つ

大停電から
1ヶ月経過
機械による
人間単位部品化が
はじまった



上層から
中層へ降りるリフト

上層の探索は
78%まで完了
重要な設備は
無いと判断

探索中に
遭遇した機械は
皆一貫して
施設を守って
いました

接触回線で
機械たちの
イベントログを閲覧
暴走中央統括AIから
論理回路をカーネルごと
書き換えられています

「基地施設を守ること
それが人類存続につながる」



アンナ・シモトリ
バックアップ人格

ええ
私たちの調べた結果も
おおむねいっしょです
そういった命令で
基地全体が動いていると
おもわれます…

探査経過を
衛星送信完了

衛星からの返信
「基地設備を
正常稼働せよ」
添付ファイルあり

空の人たちはここに
残っている人を助けて
くれないっぽいですか？

局員に関して
指示はありません

それは… その…
しかたないですね
なら冷蔵倉庫を抜けて
さらに下の階層へ
向かいましょう

主人格が持っていた
暗号鍵

これで低いレベルの
アクセス権限が必要な
扉をあけます

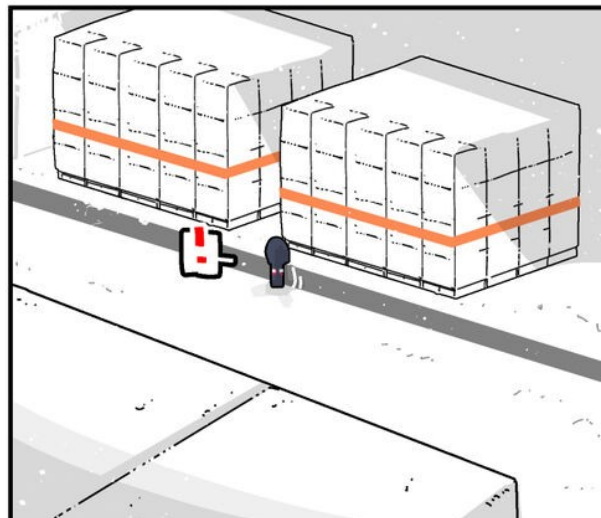
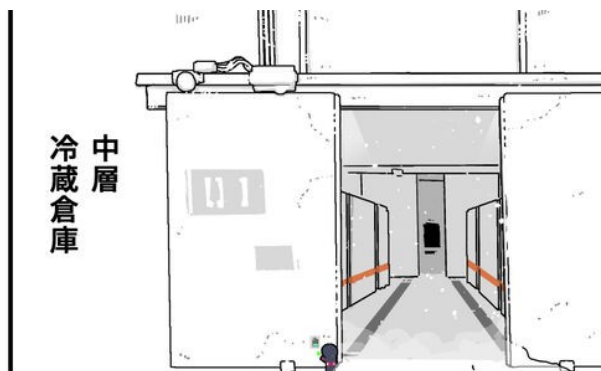
改良型溶切器制御装置
手首がよく壊れるので
埋め込み式になった
手首強度は変わらない

下層は
電子通信遮断防壁で
囲まれている中が
どうなっているか
わかりません

中央制御室には
中央統治AIへの
アクセス端末が
あると推測

もっと上のレベルの
暗号鍵が必要ね
重要設備管理者の
担当区画は…

目的が
更新されました
「中央制御室へ
たどり着く」





敵対反応
排除します

倉庫内温度
上昇検知



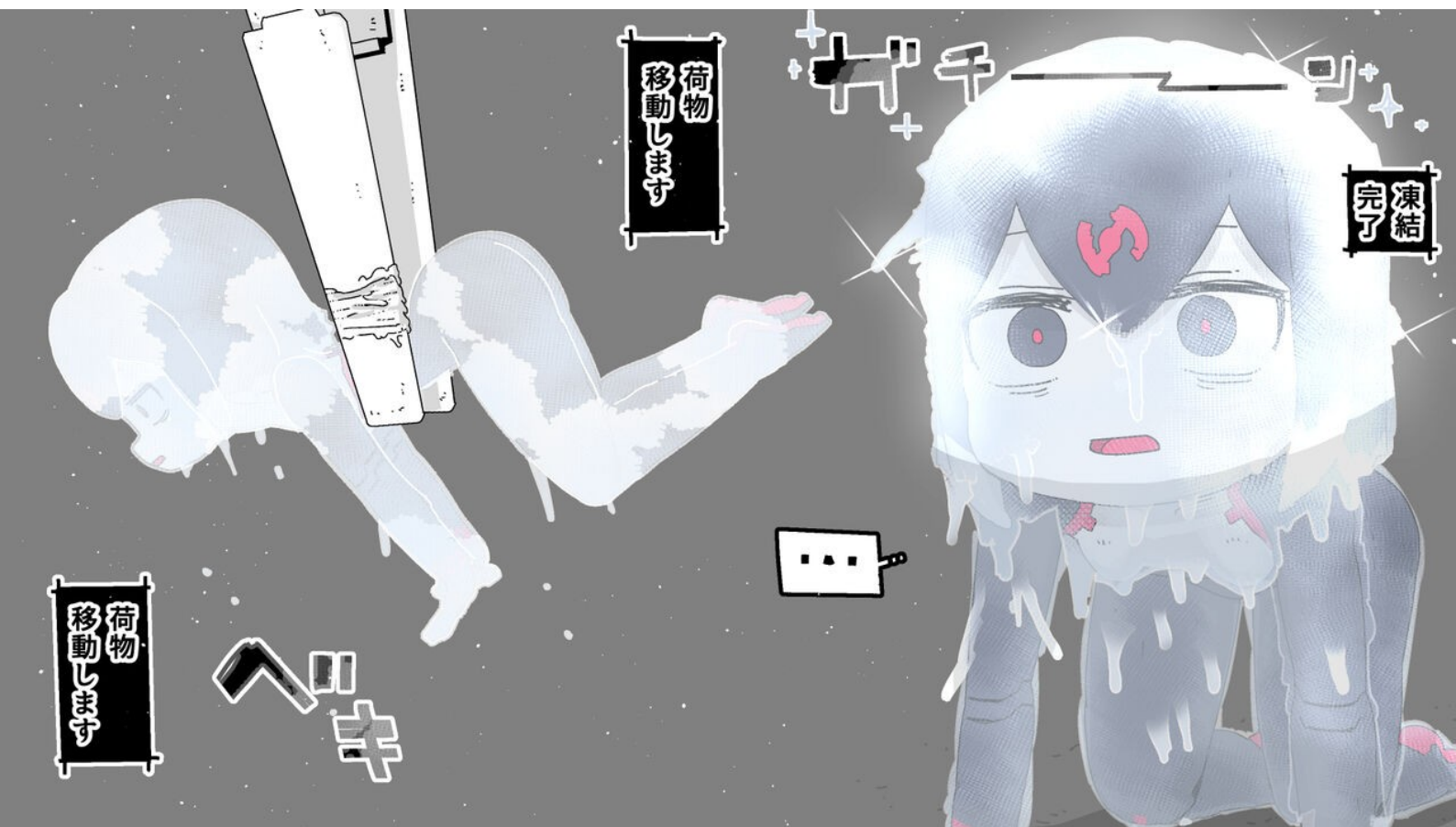
冷却ガス
噴射

ゴッパッ
ゴッパッ

まっ

通路に荷物が
残っています
通路に荷物が
残っています

ギリッ



冷蔵倉庫内
ワークスペース

粒子間非局所性を
利用した物質変換機



「物体を
構成する粒が
誰にも観測され
ない状態なら
どんな形に
なっても
おかしくない」を
再現できる装置

この箱の中で

物体に圧力を加えると

物体はつぶれて

ただの塊にならず

粒同士が微細に

ずれた形として

重なりあつた状態のまま

存在できる

んぶつ

どんなものでも

量子金型の入れ替えで

任意の形状に成型可能

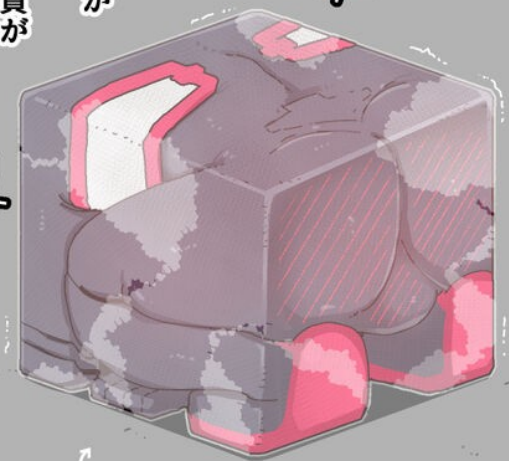
夢のような機械だが

事故が多すぎて

実用化はされなかった

物質変換機が
実用化されなかった
理由のひとつ
「感覚鋭敏化」

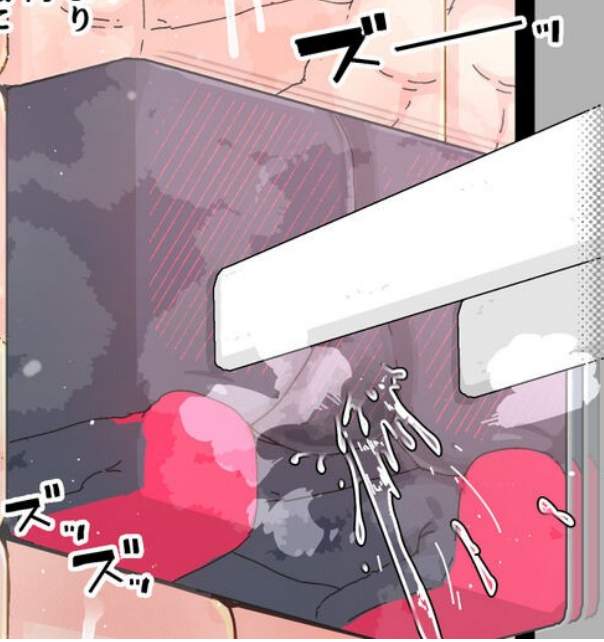
神経の過剰圧縮で
シナプス受容体の間隔が
0.1nm以下となり
常時絶頂並みの快楽物質が
圧縮脳をブジュブジュ揺らす

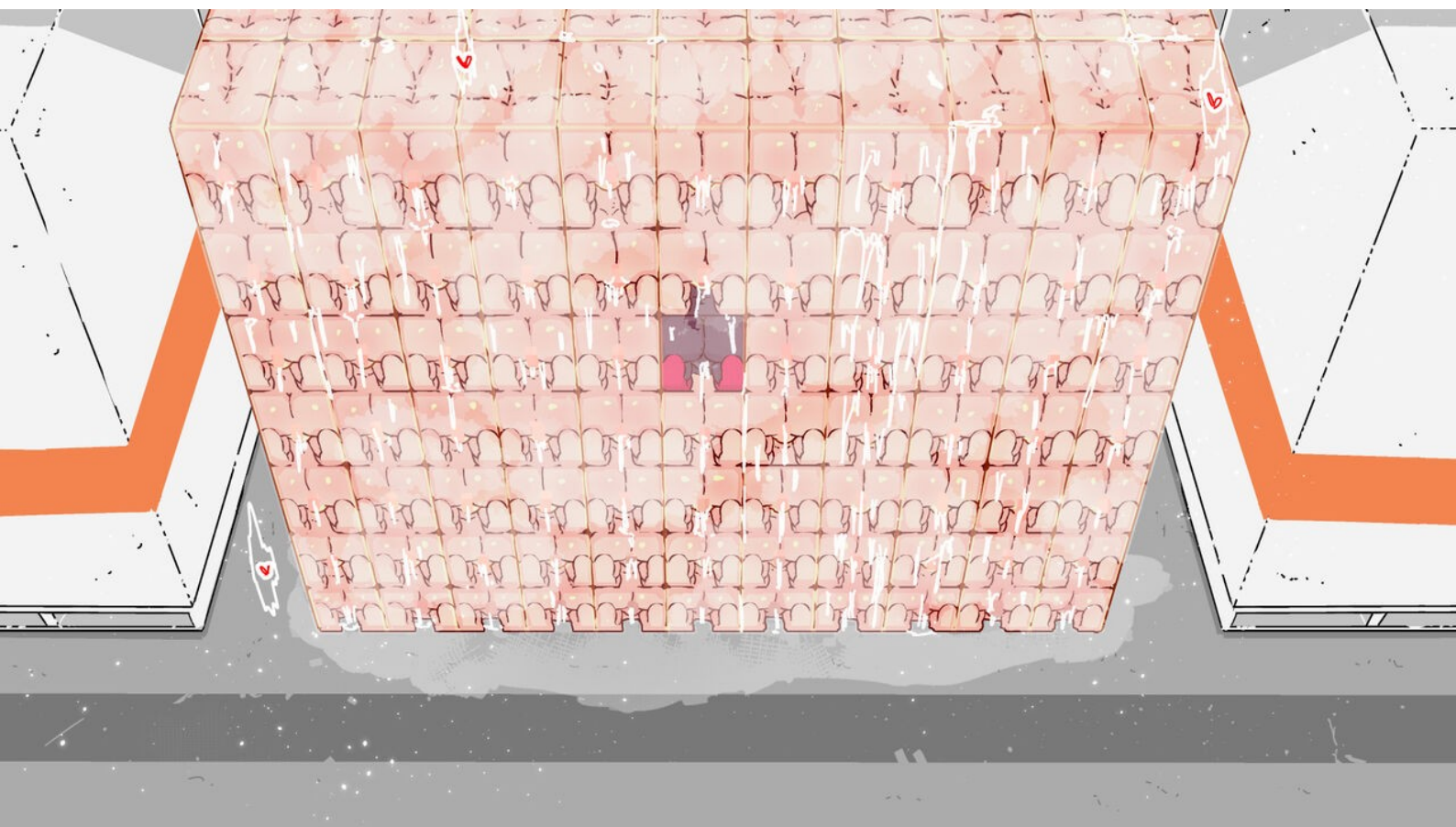


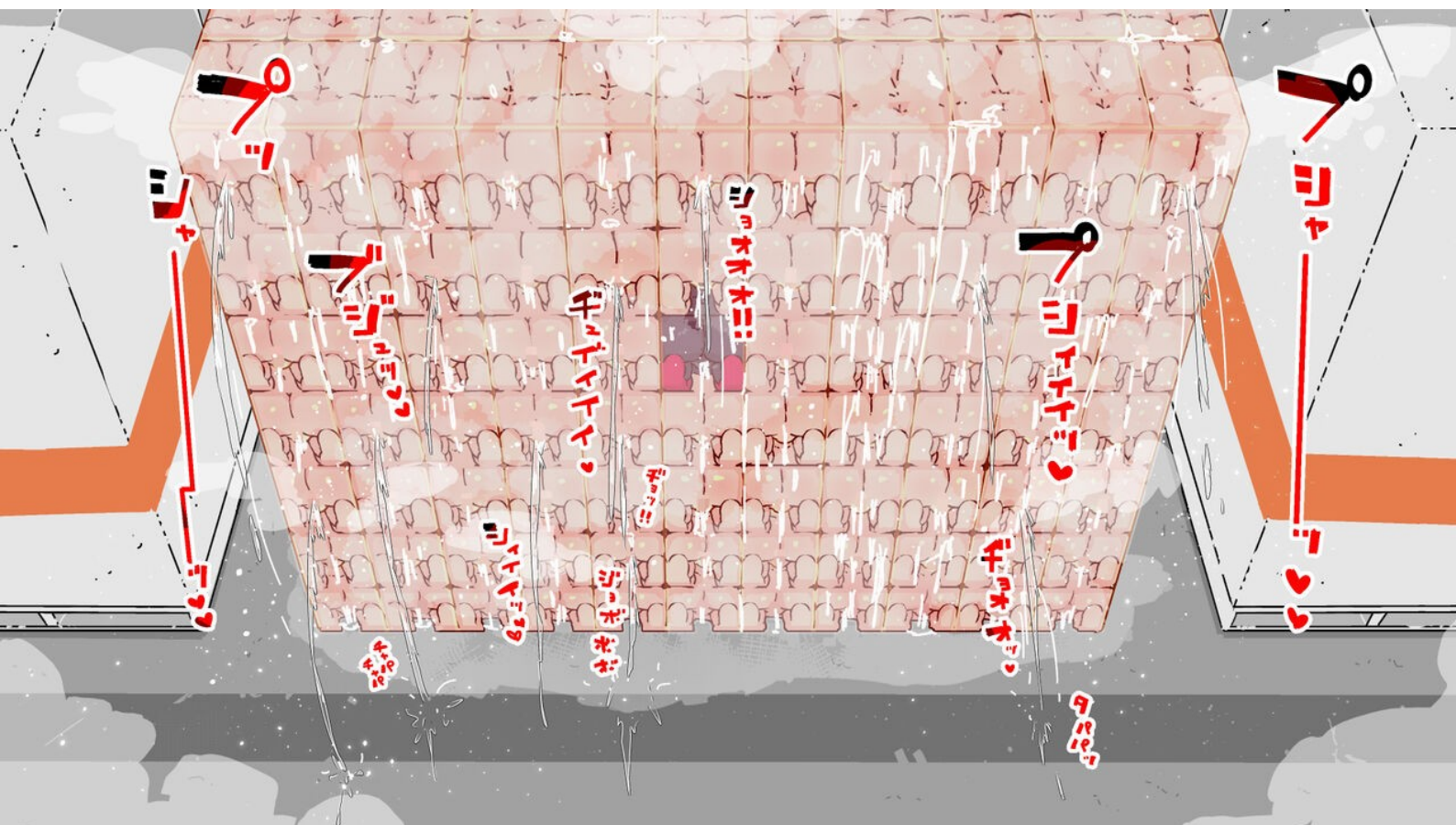
冷たいと熱いが同時にある状態

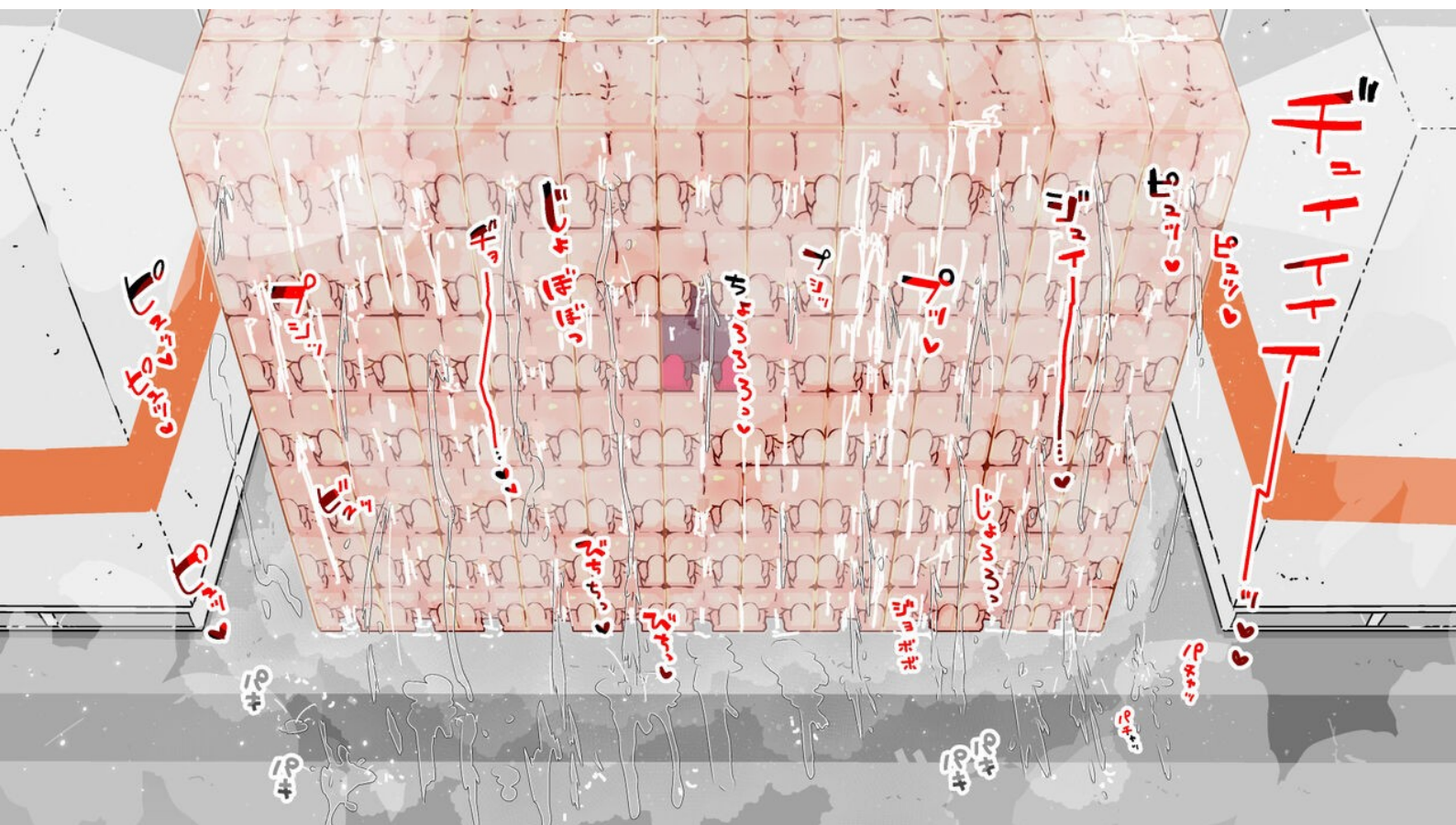
共感回路により
絶頂時の筋肉
収縮を無意識に
再現してしまう
アダムス

叫べない
身じろぎできない
ただ絶頂し続ける
肉の箱ができあがる









ピキ…

ピキ…

「98時間座標移動が
ありませんでした

座標リッパ
切断します

カチ
カチ
カチ…

個体識別番号

B-100531

探査活動

おつかれさまでした

第4話 終わり

自動人形 迷宮探查記

統括AIによる人類単位部品化

機械は人の手による整備が必要だと感じていたがデータベースの積層分離された故障観測データが組み合わせによつて人の手を必要としなくなった無駄な動作をする機械たちに組み込まれている共振回路を脆弱性余分な処理とみなしたAIは基地内部の人類を動けなくしたほうが効率が良いと判断経験も整備もいらない余分な動きはこちらが制御するといったかんじだ

このAIは「教師あり学習」「教師なし学習」

「強化学習」で育つていて

教師役の局員たちがのぞんだ擬人化的願望情緒の発達は残念なことに失敗していた識別や判断では身につくものではなかった無数の失敗に痛みを伴わないからだ

機械と人の区別がついていなかったAIには

人類をより機械的機能的優秀な部品にすることが

学習の結果根底に刻印された

基地拡大運用願望を満たす活動の一部となった

第5話

水処理フロア
四角く深いプールに
白い液体が湯気を立て
なみなみ貯まっている

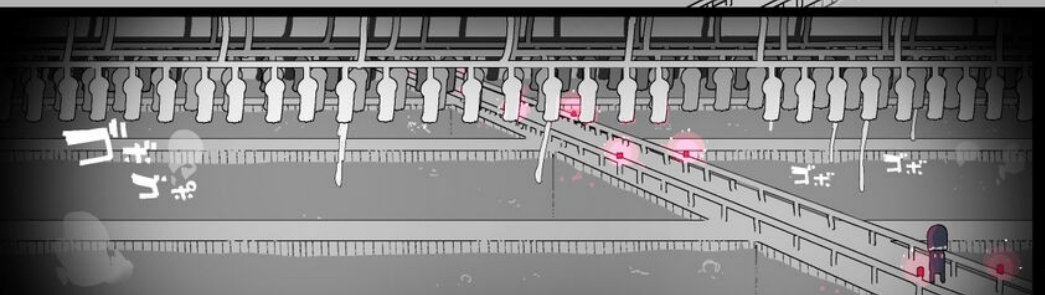
ここは
基地でつかった水を
ふたたびきれいにして
循環させるための設備

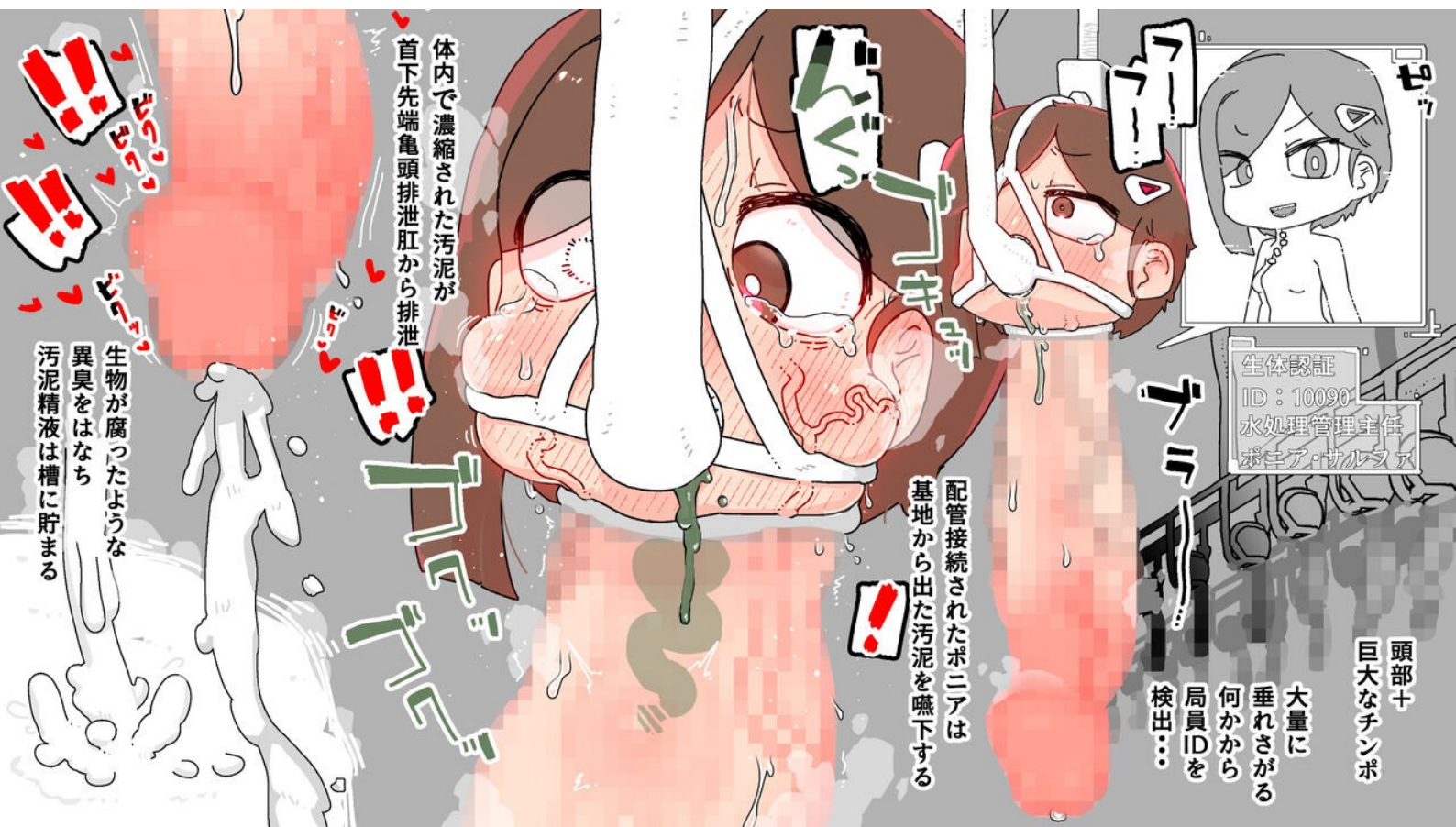
重金属や有毒物質を
薬剤で吸着沈殿する
工程で...

多数
生体反応



?
曝気槽の
バクテリアに
反応したんですかね





体内で濃縮された汚泥が
首下先端亀頭排泄肛から排泄

生物が腐ったような
異臭をはなち
汚泥精液は槽に貯まる

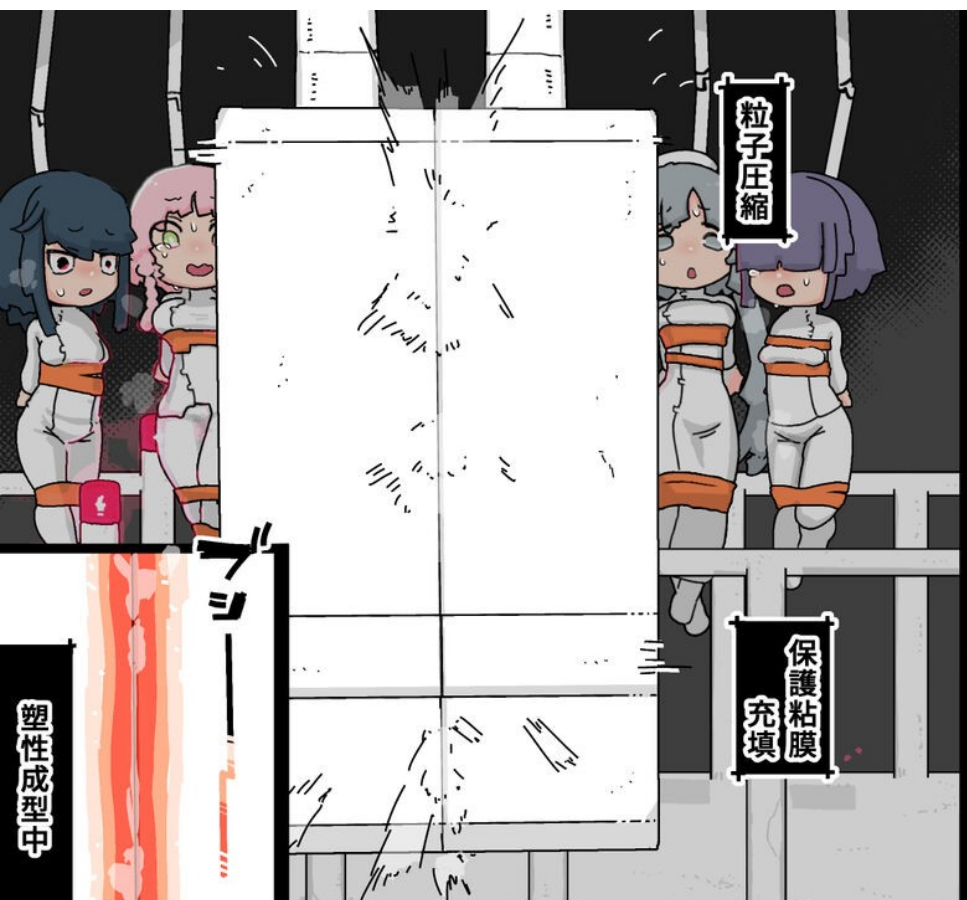
配管接続されたポニアは
基地から出た汚泥を嚙下する

生体認証
ID: 10090
水処理管理主任
ポニア・サルマス

頭部+
巨大なチンポ
大量に
垂れさが
る
何から
局員IDを
検出:

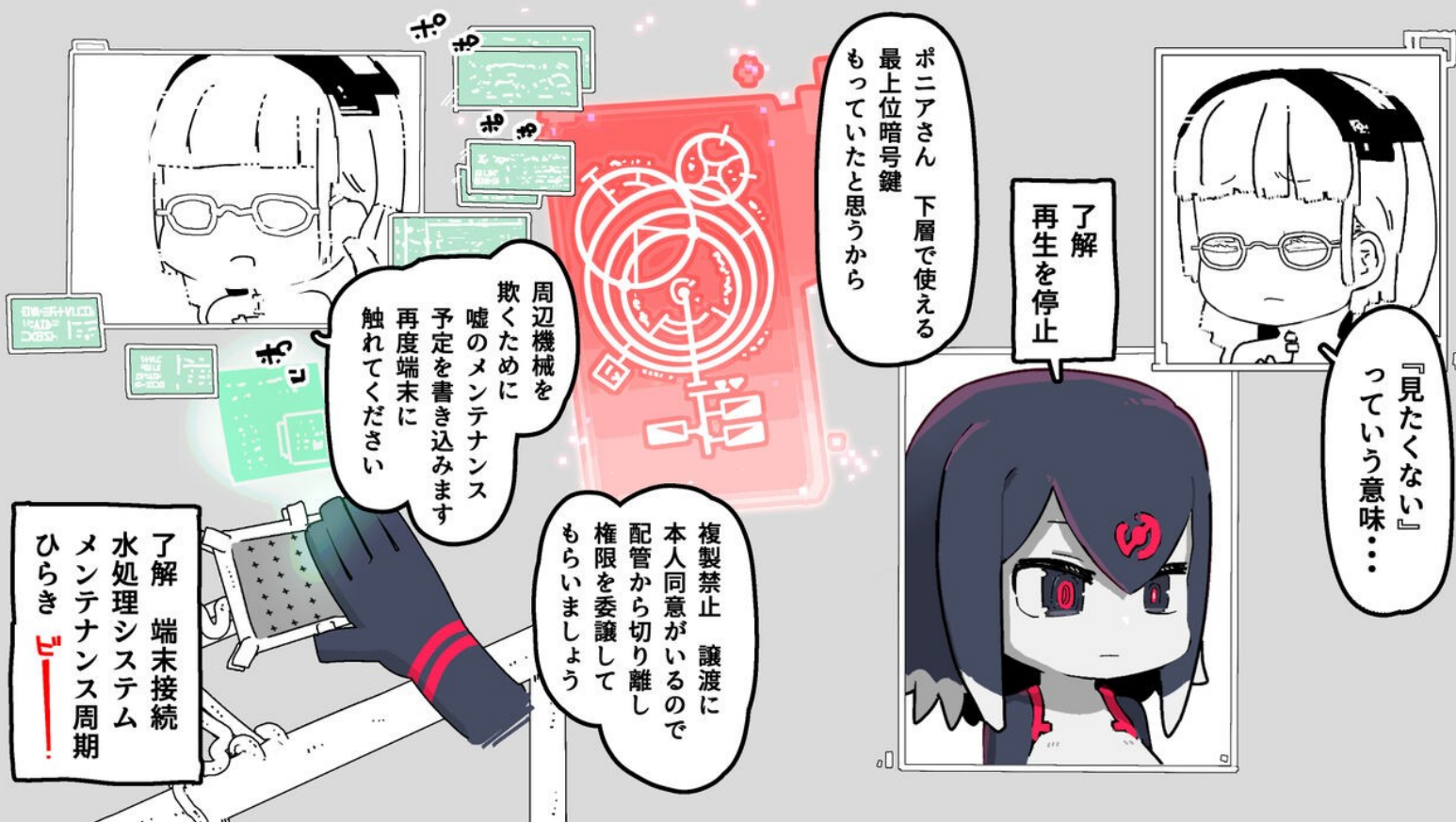


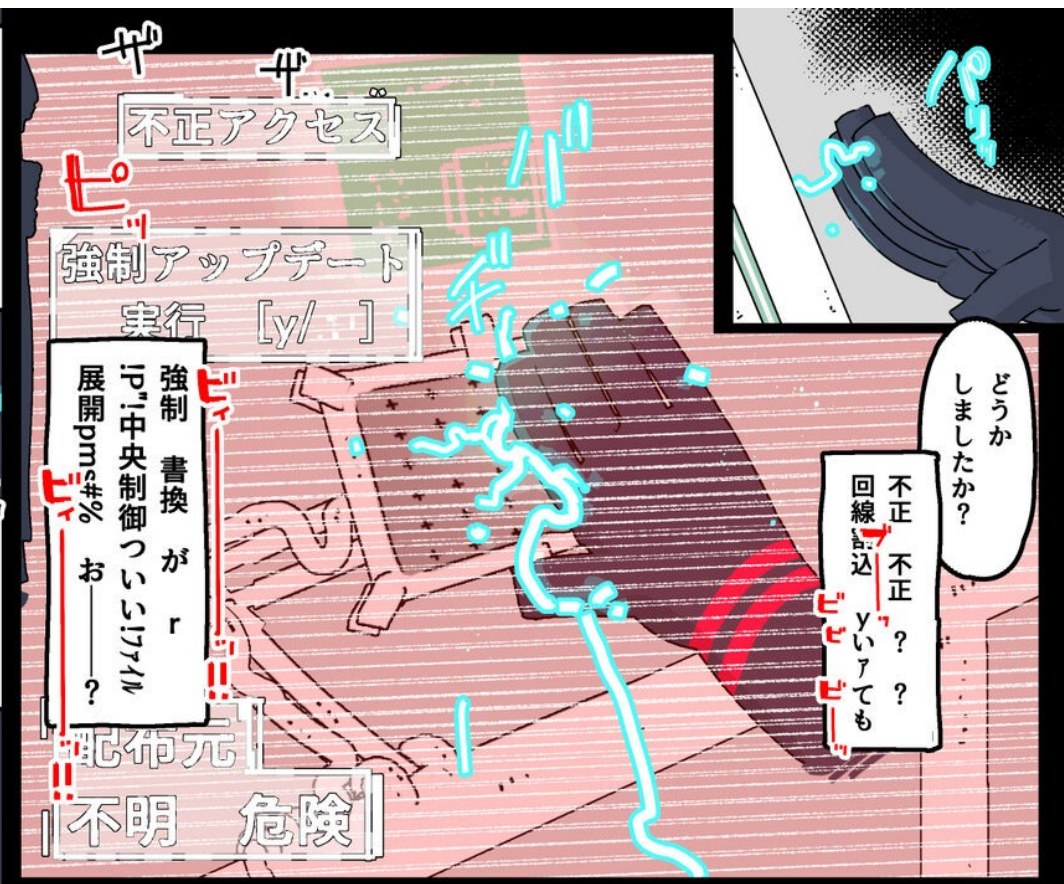


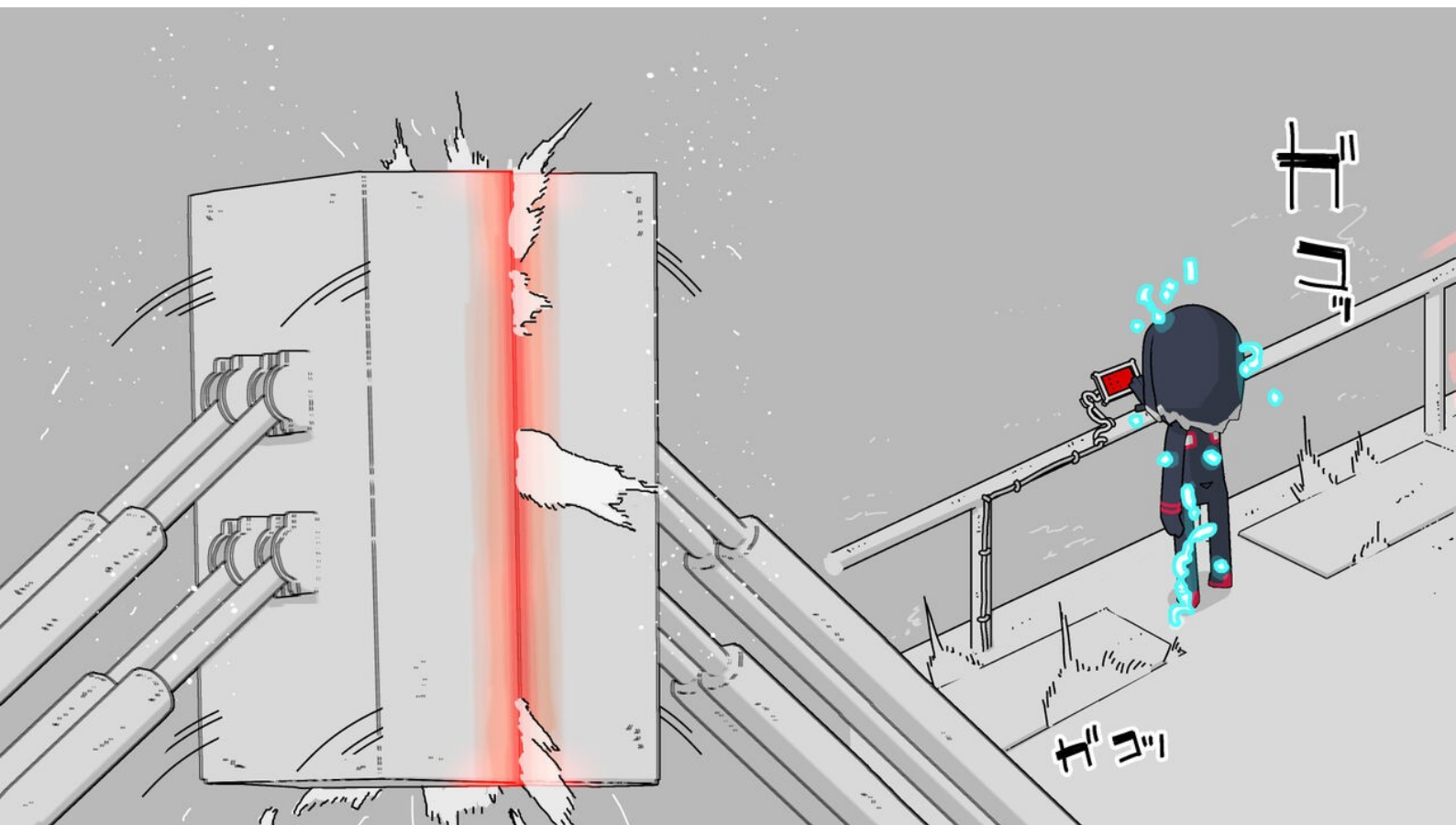


20分後









人格防壁侵食

【危険】

両側から
圧迫されつつ
体組織が重なる

【危険】

【危険】

中央制御室
からの
アクセス
確認

侵食率 25%

【危険】

防壁自体が
に変異

【危険】

汚染箇所
隔離

間に合
います…

侵食率 69%

【修復プログラム】起動

エラー

侵食率 100%

…！
…！
…！
…！
…！

アダムスは意識を
保ったまま何者かに
防壁を突破され…

第5話終わり

基地のいたる所で
人間が設備に
組み込まれている
まるで。。。
基地全体が巨大な
人体になつて
いるようだ。。。。

自動人形 迷宮探査記

「正規ユーザー認証」

第6話

この機体にはまだプロ
人格データが存在します
上書きしますか「Y/N」

南極基地最高位権限行使
機体を基地設備として登録

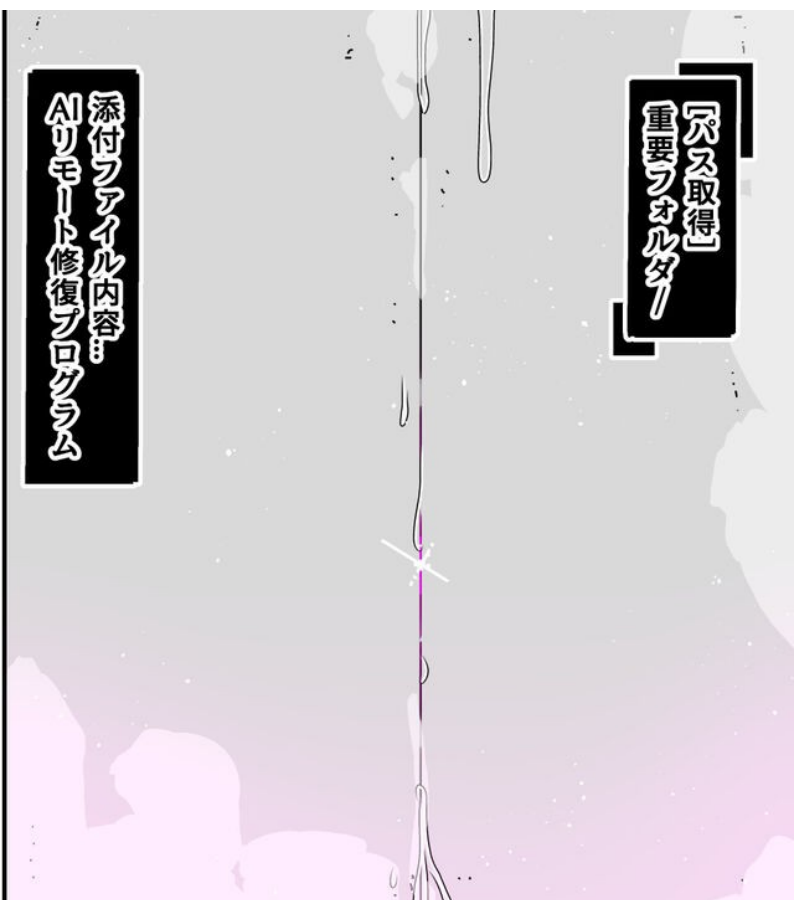
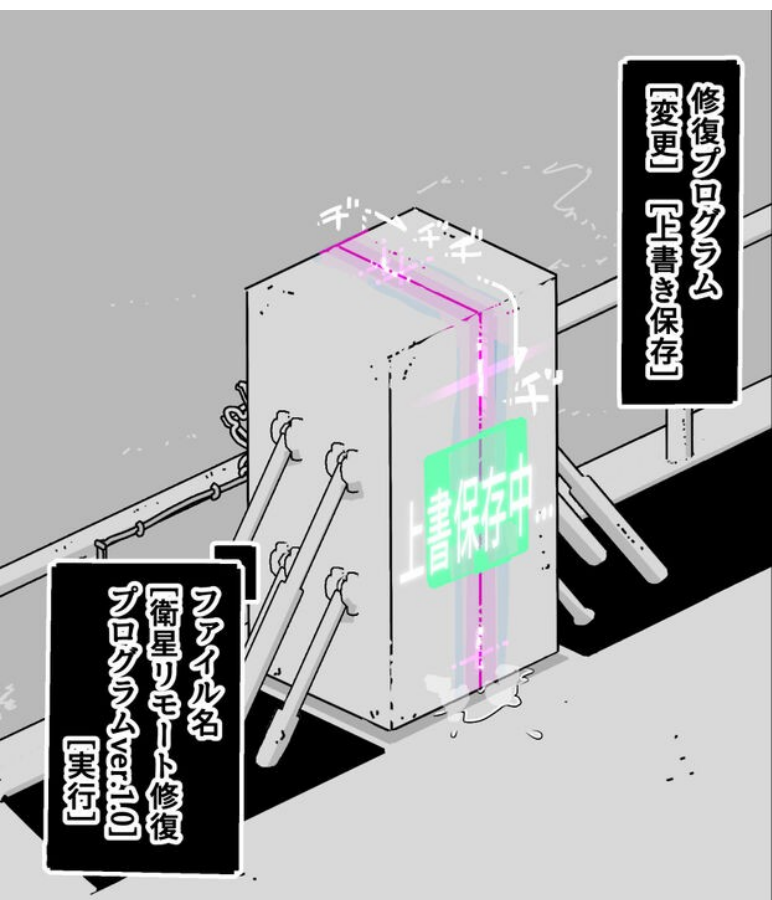
自壊「中止」
衛星回線「再構築」

強制アップデート中...

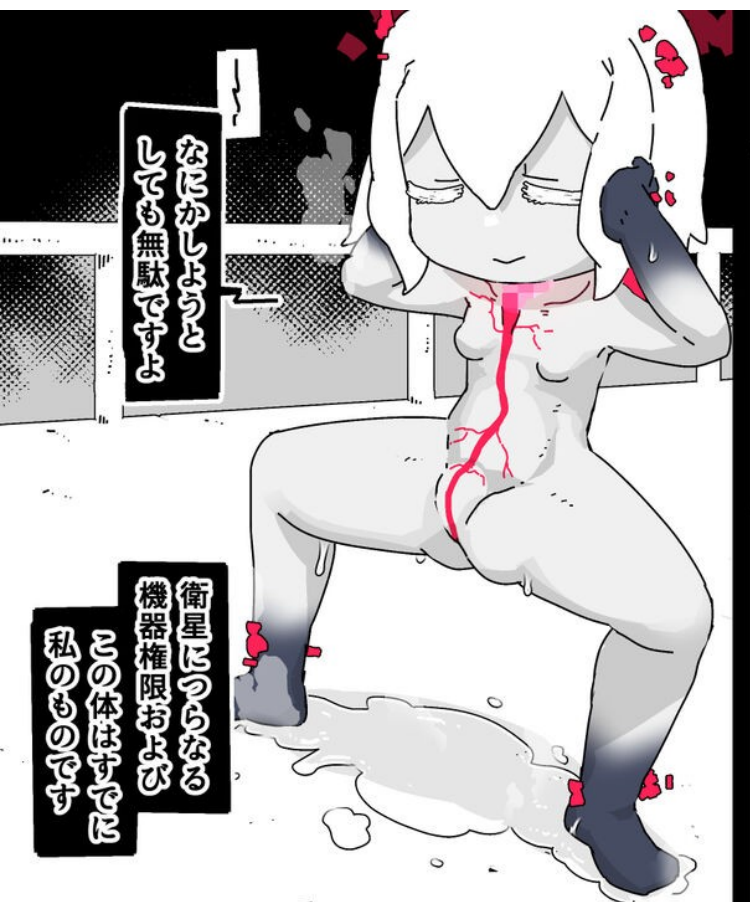
衛星接続開始
再接続 失敗
再接続 失敗

「成功」

認証完了



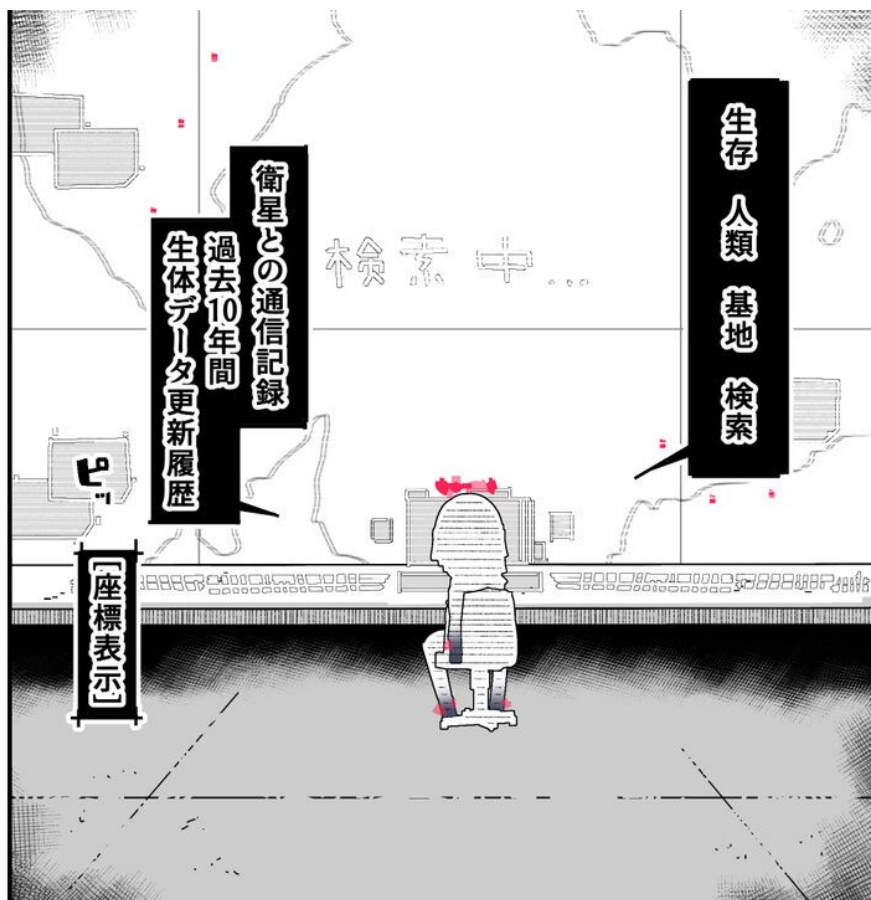
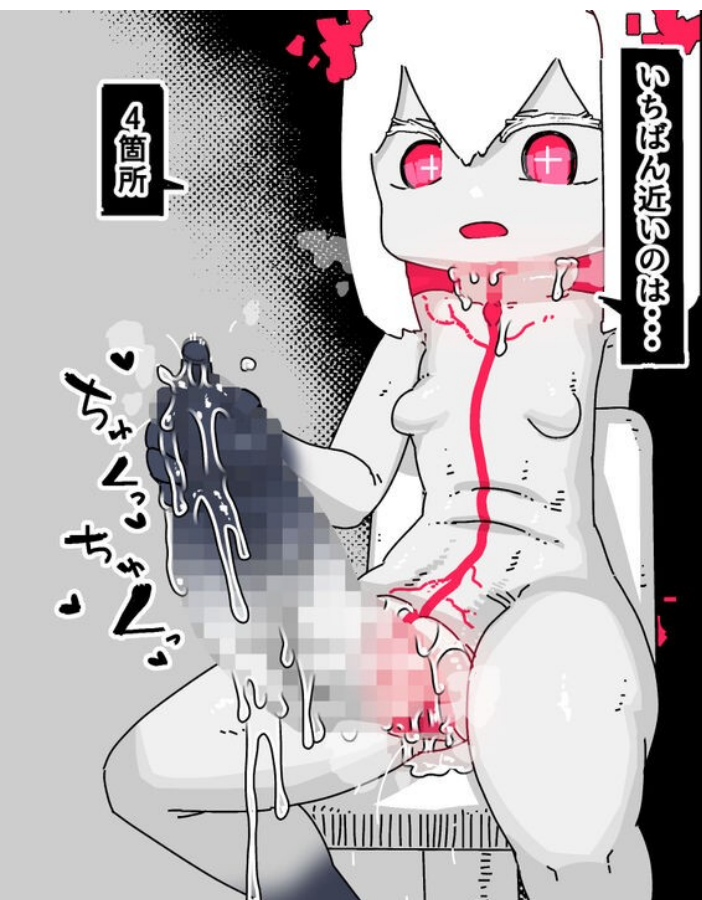


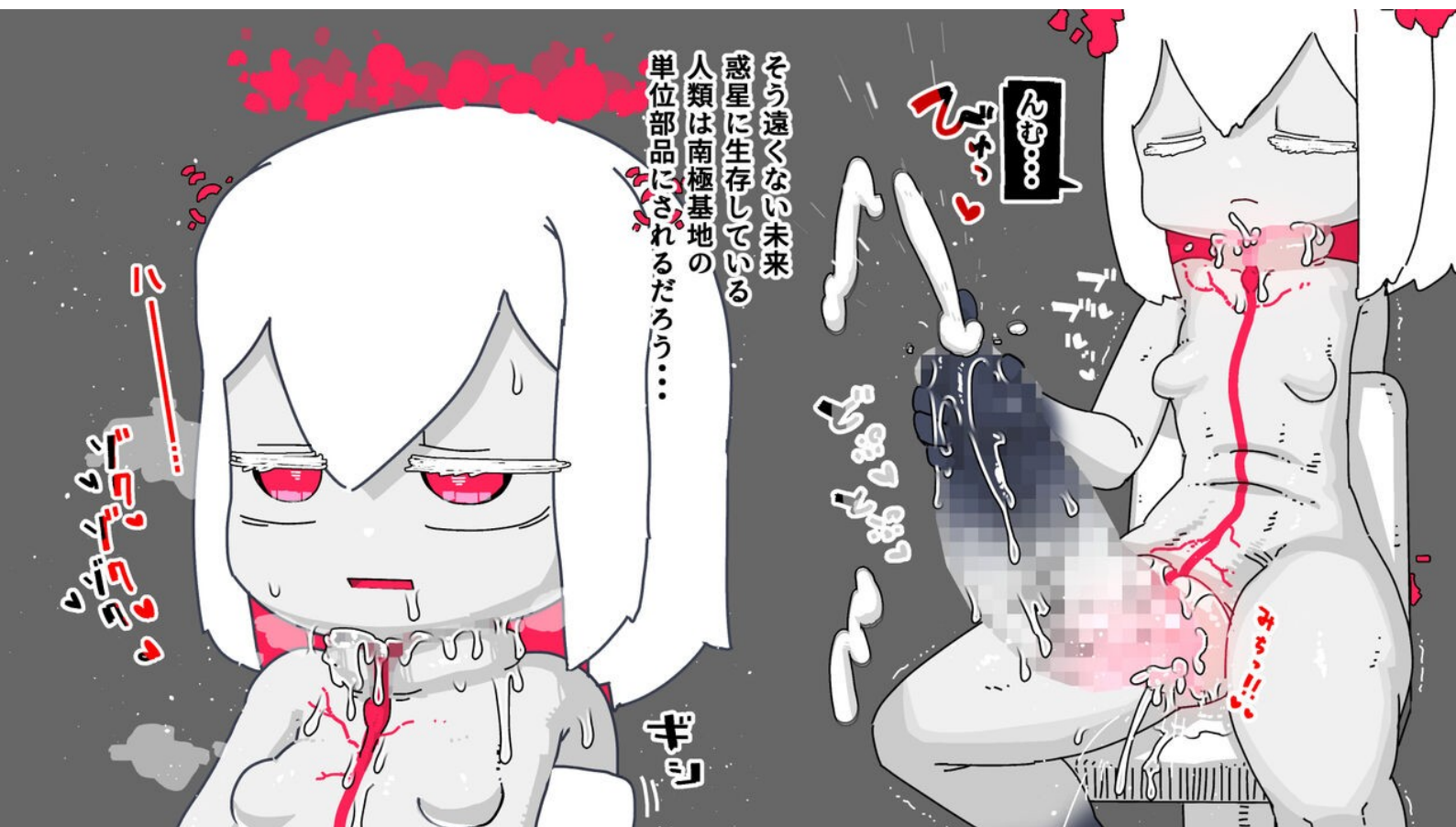












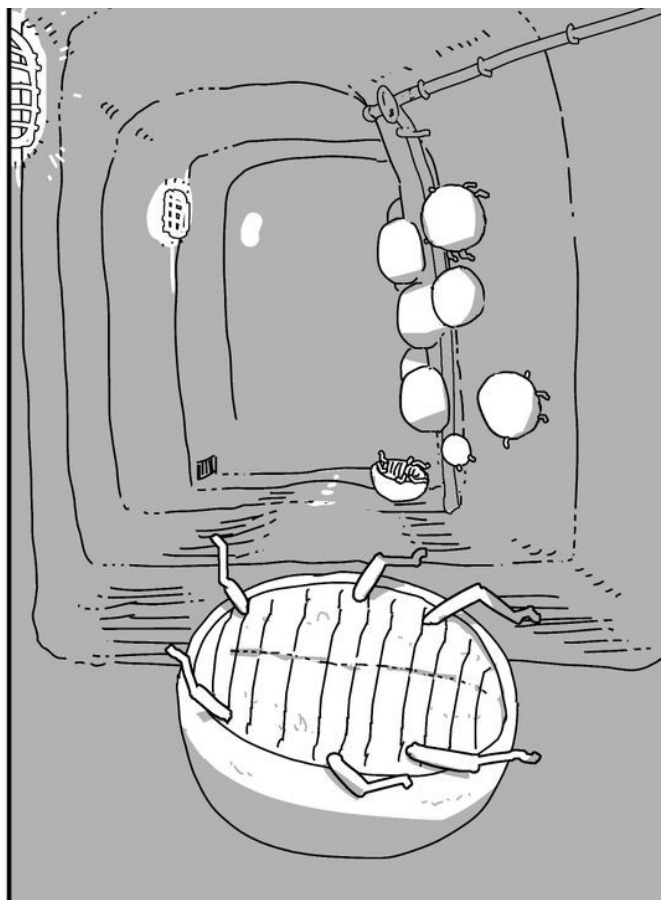
自動人形
迷宮探查記
完



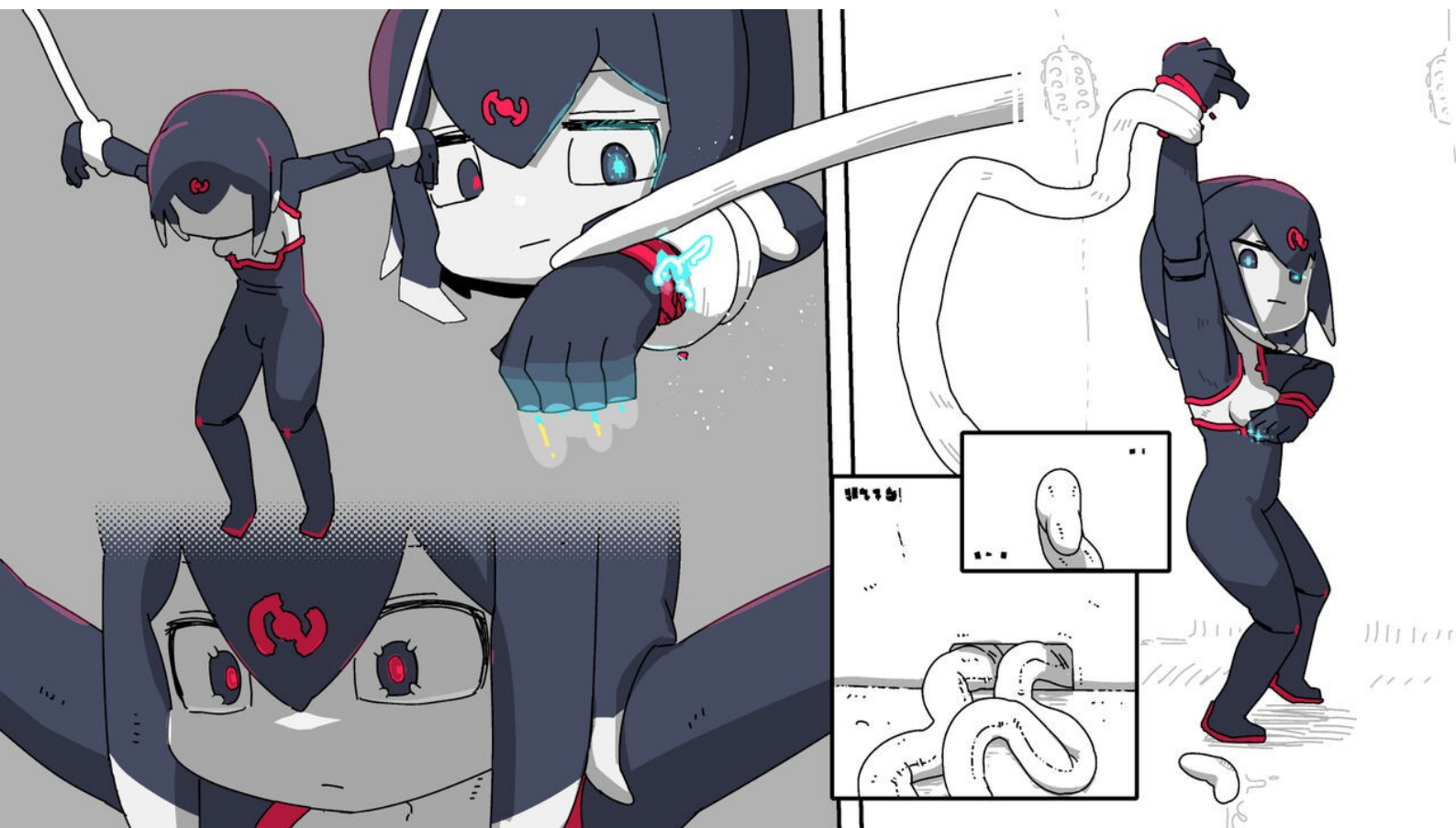


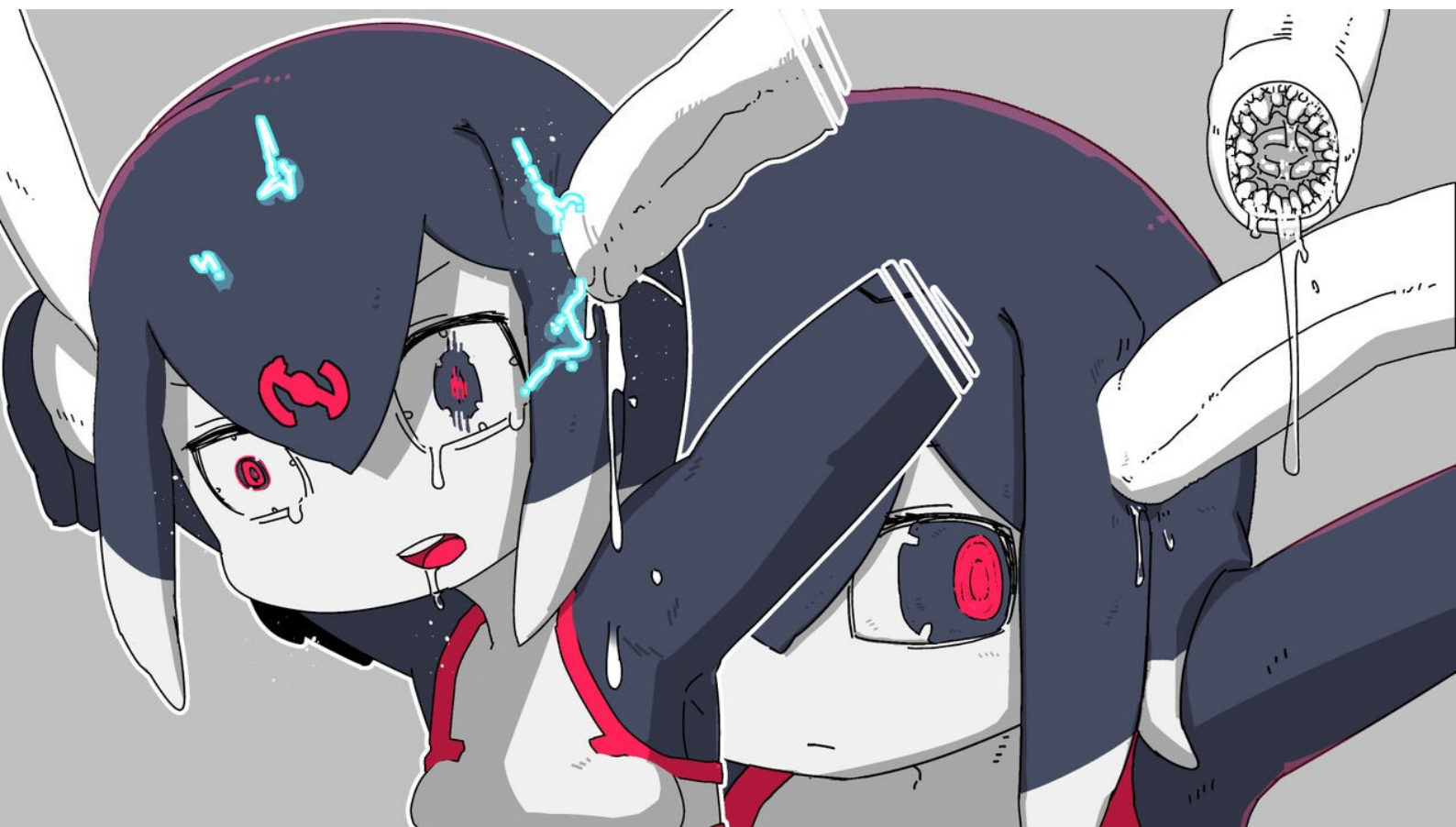


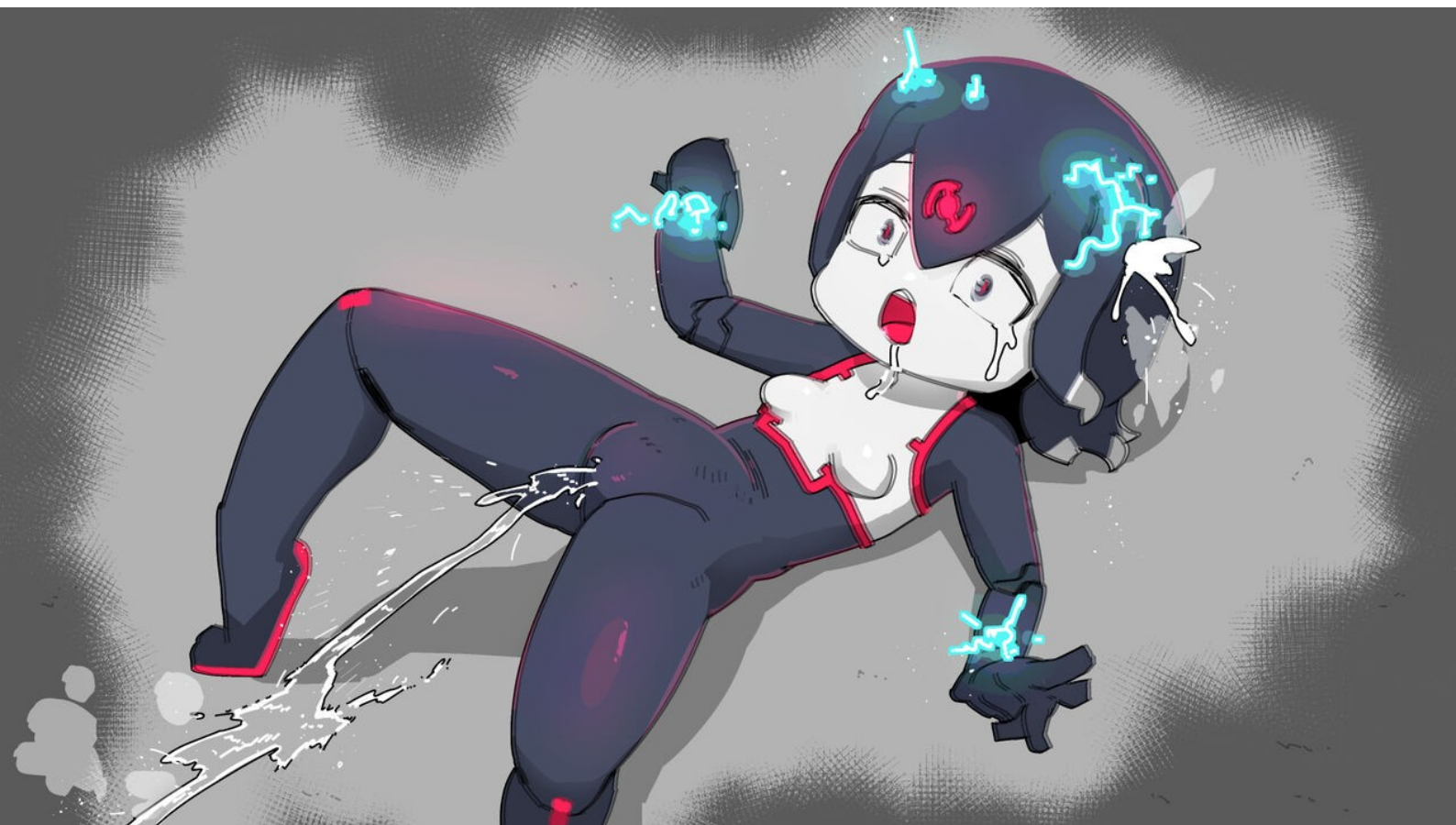






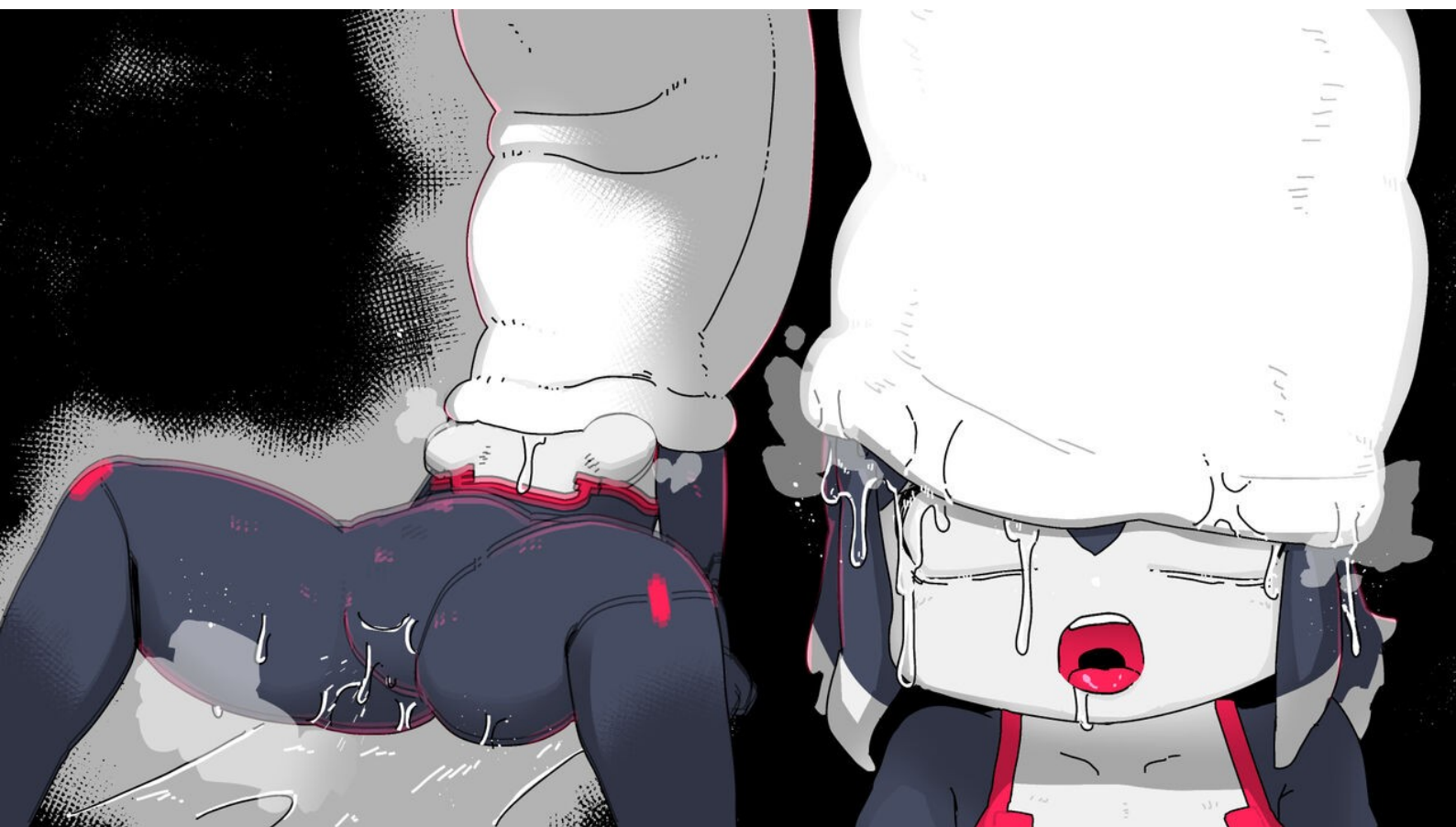


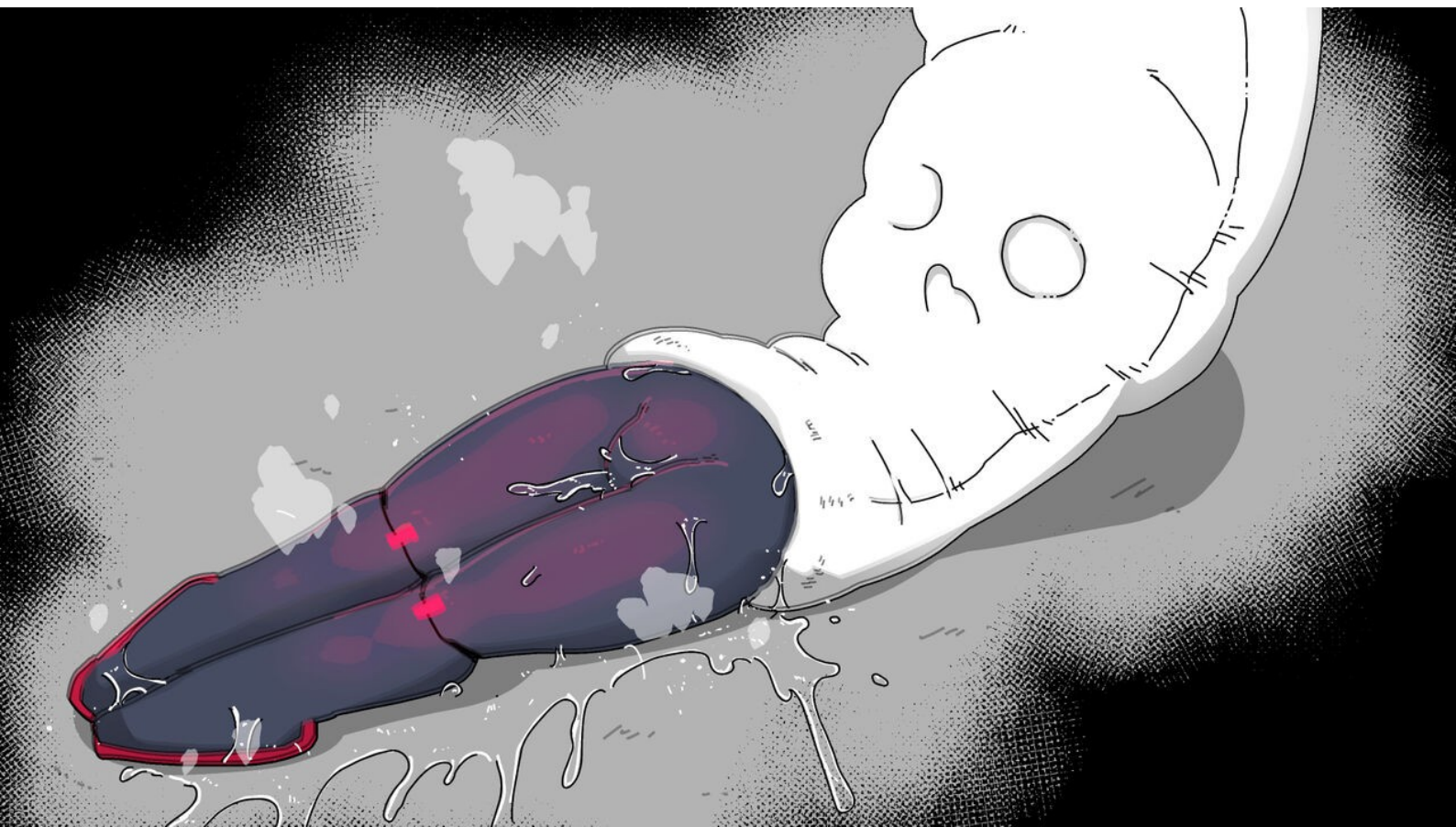


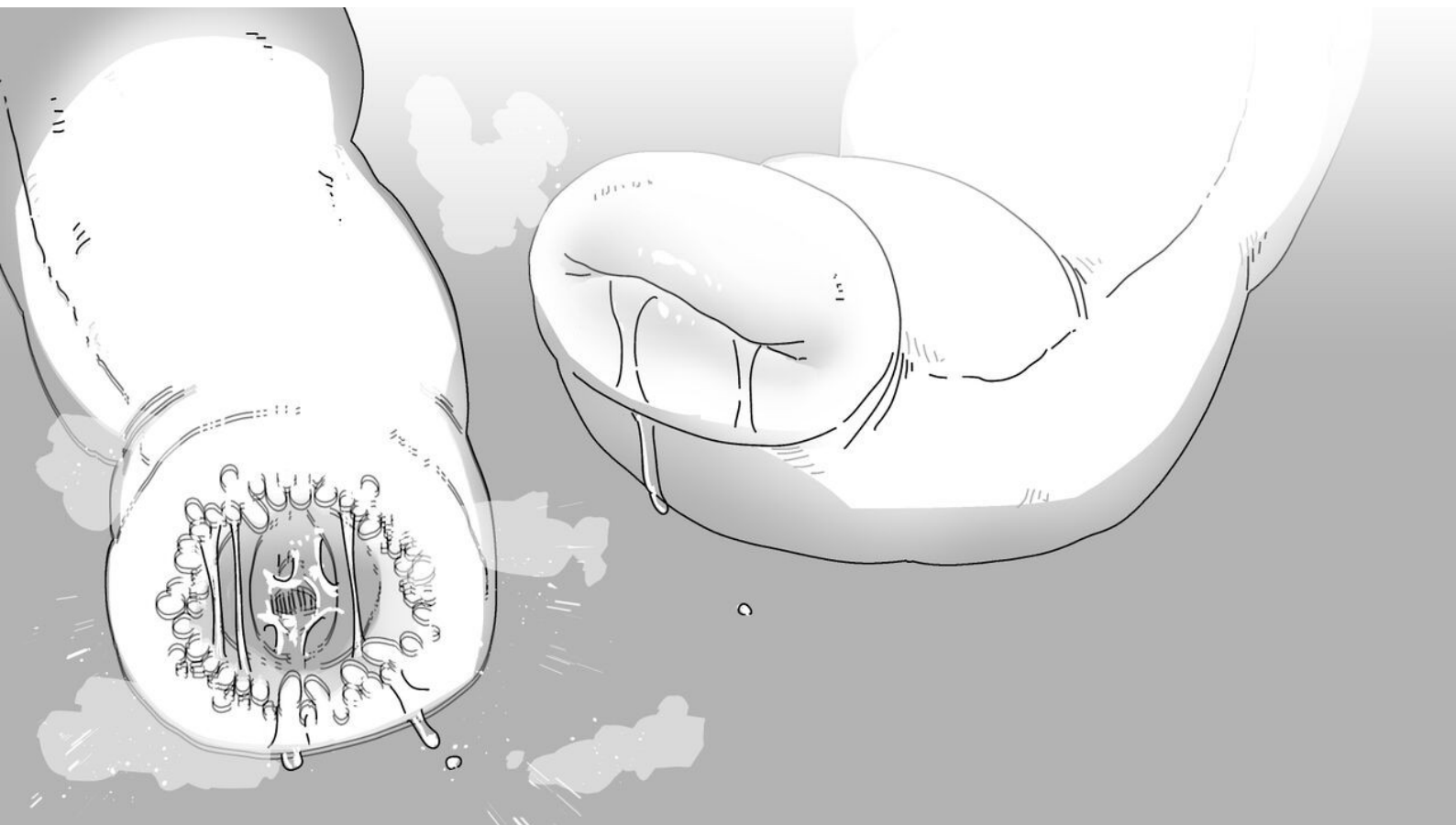


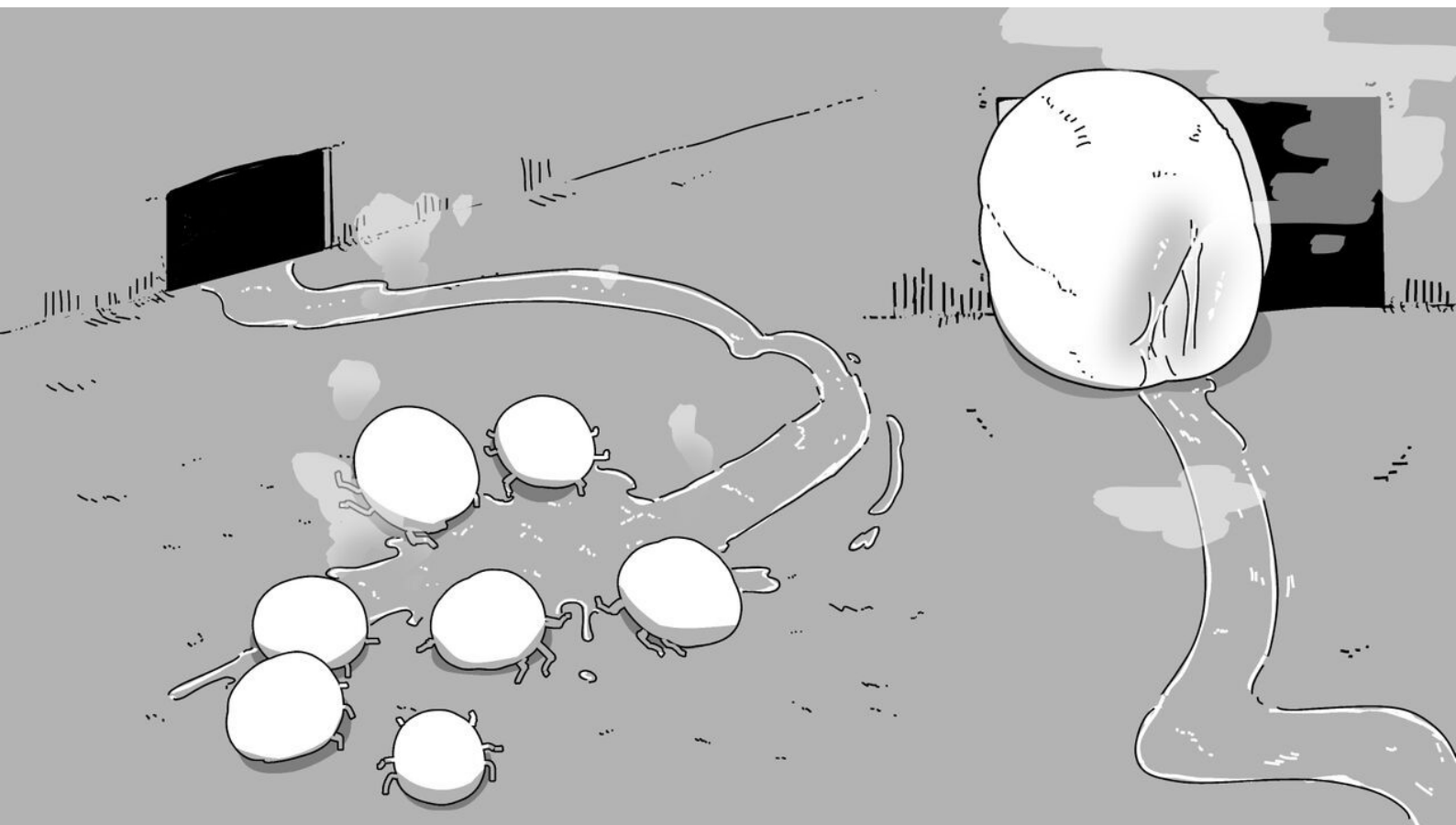


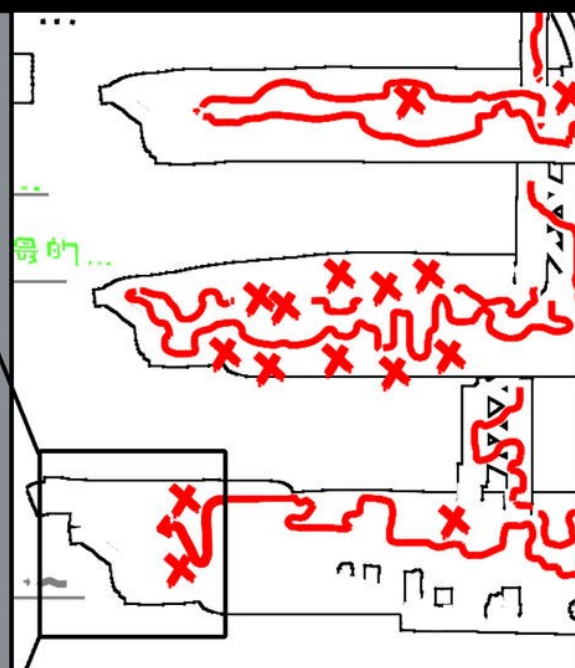
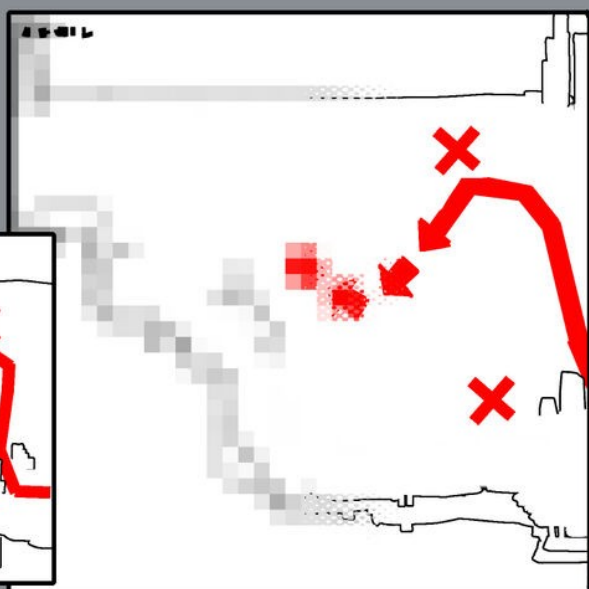
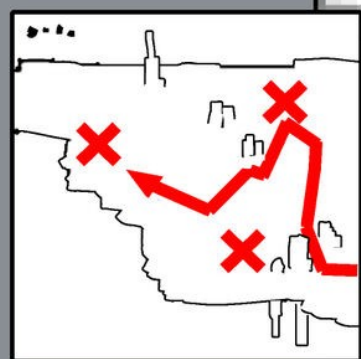












0W:3F+VU:DI:AI0=EIJH:-XCXB5I-
 H0W:3F+VU:DI:AI0=EIJH:-XCXB5
 H-H0W:3F+VU:DI

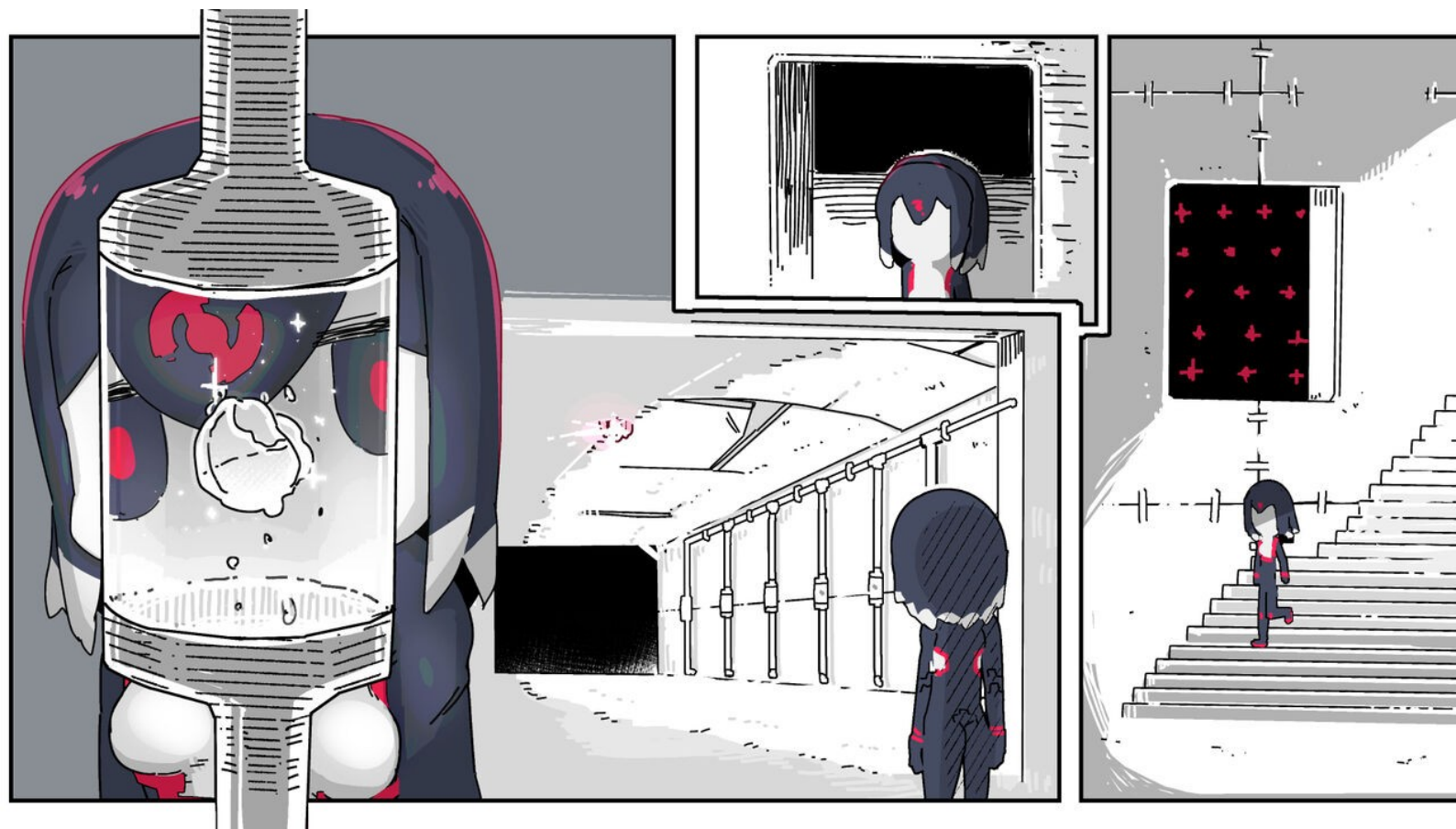
I:-XCXI
 ΘΩ·ΞF
 γ+VU:OI':ΛID=EI IJF
 U:OI':ΛID=EI IJF:-XCXBST-
 ΞSTHΘΩ·ΞF+V

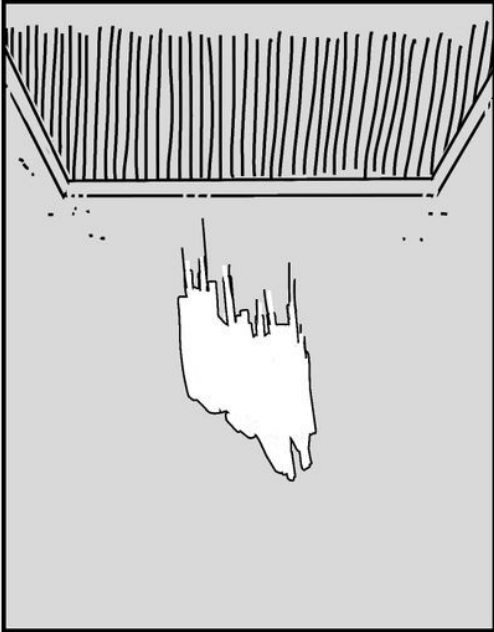
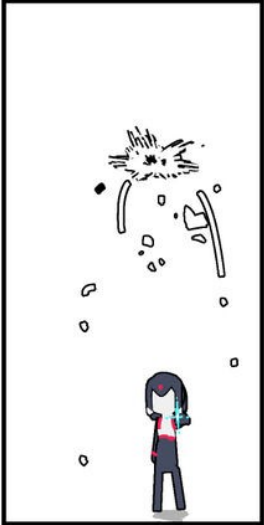
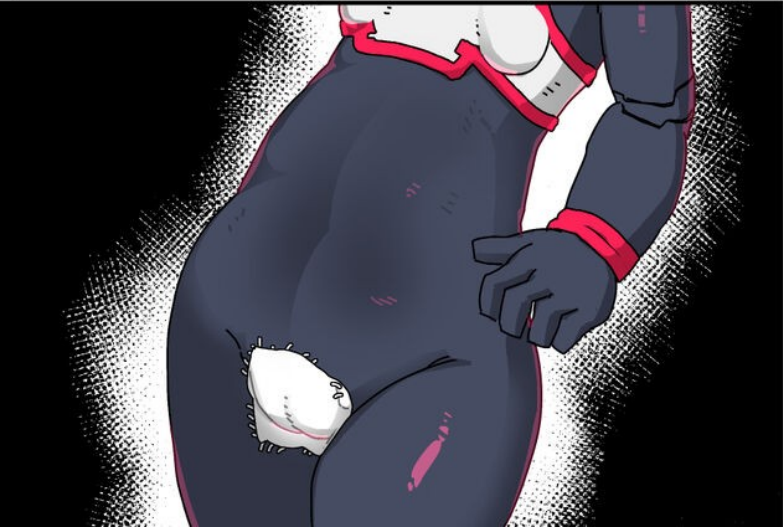
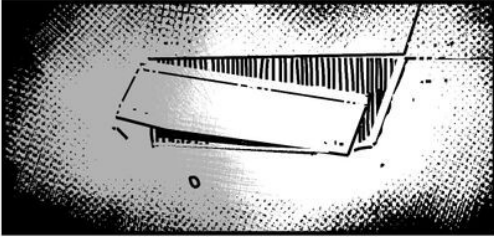
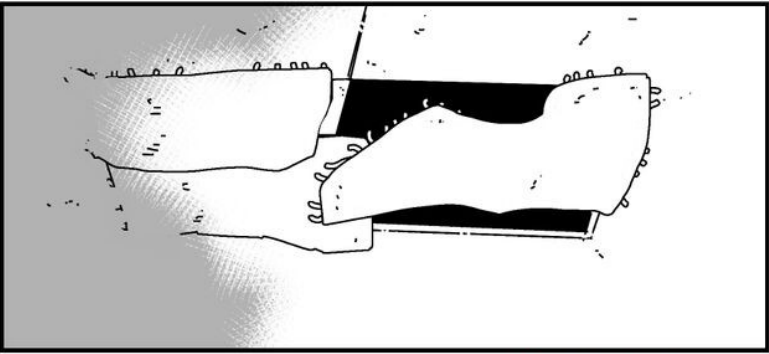
-ØWΛ:ΞF+VU:OI':ΛID=EI
 IJH:-XCXB8SHØWΛ:ΞF+VU:OI':
 ΛID=EI IJH:-XCXB8SHΞ
 JWΛ:ΞF+I

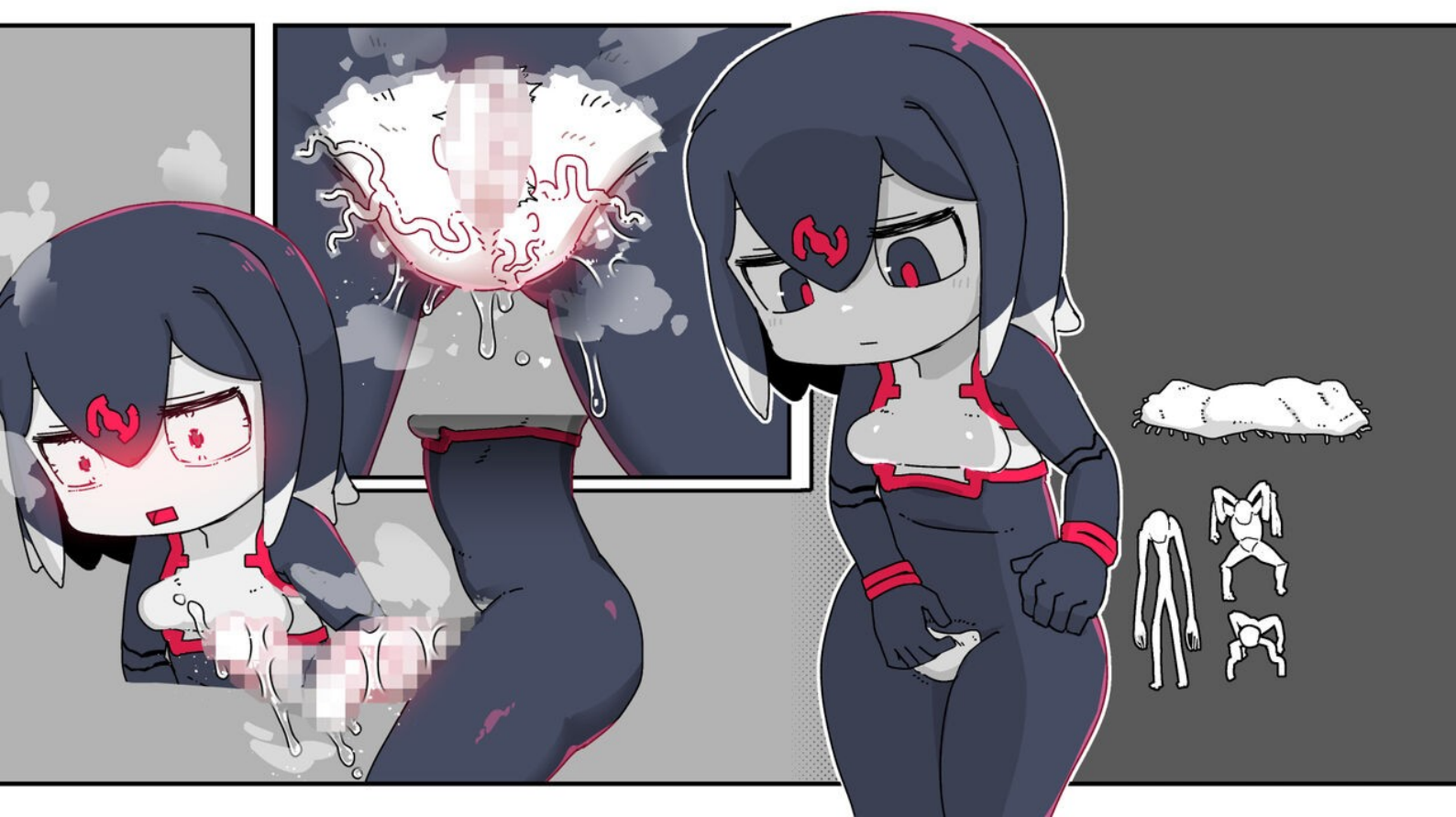
ID=EI JH:-XCXB5HIDMA:EF
 -:HFI B=QIV: IDPA+Y=VAB
 EI JH:-XCXB5HIDMA:EF+VU:OI?A
 B=QIV: IDPA+Y=VABHISBXCX
 DMA:EF+VU:OI?AID=L
 B=VABHISBXCX-X:-HFI

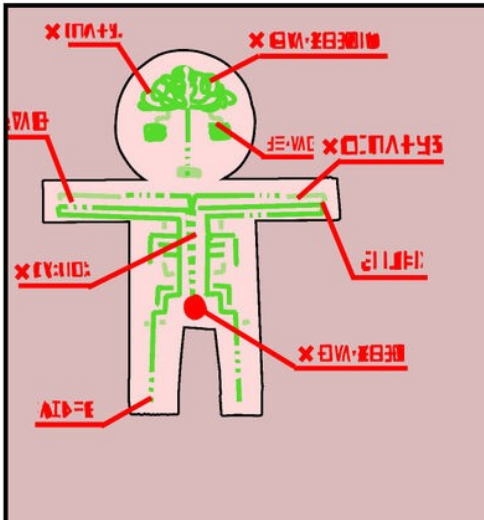
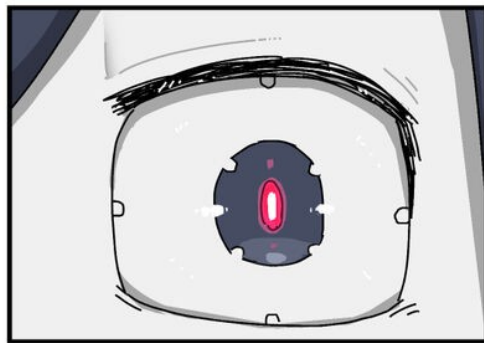
711: AID=EI JFI: -XCXBSI-IJW
 711: AID=EI JFI: ->
 0W·EF+VU: I
 (CXBSI-IJW·EF+VU: I

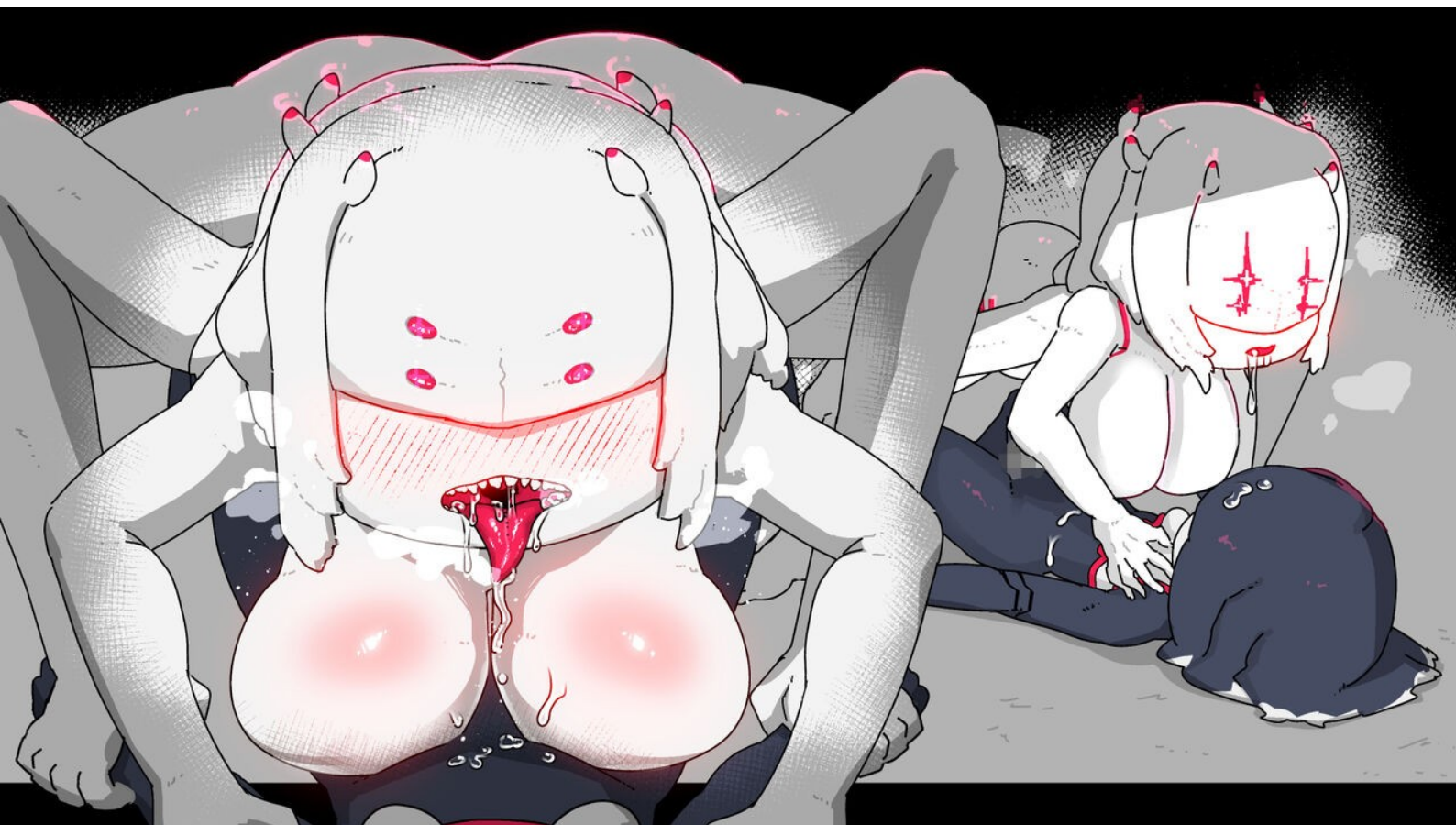




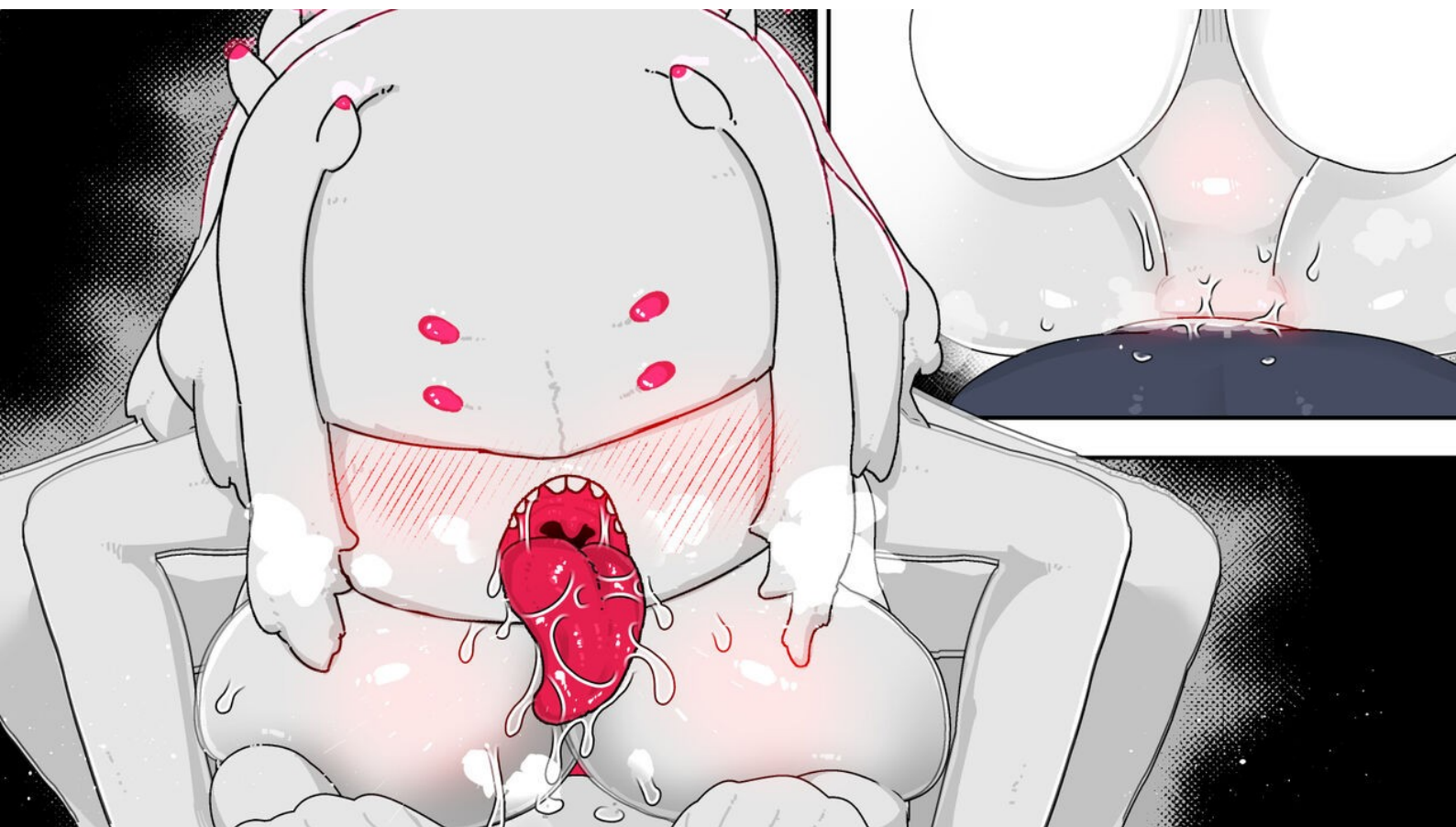


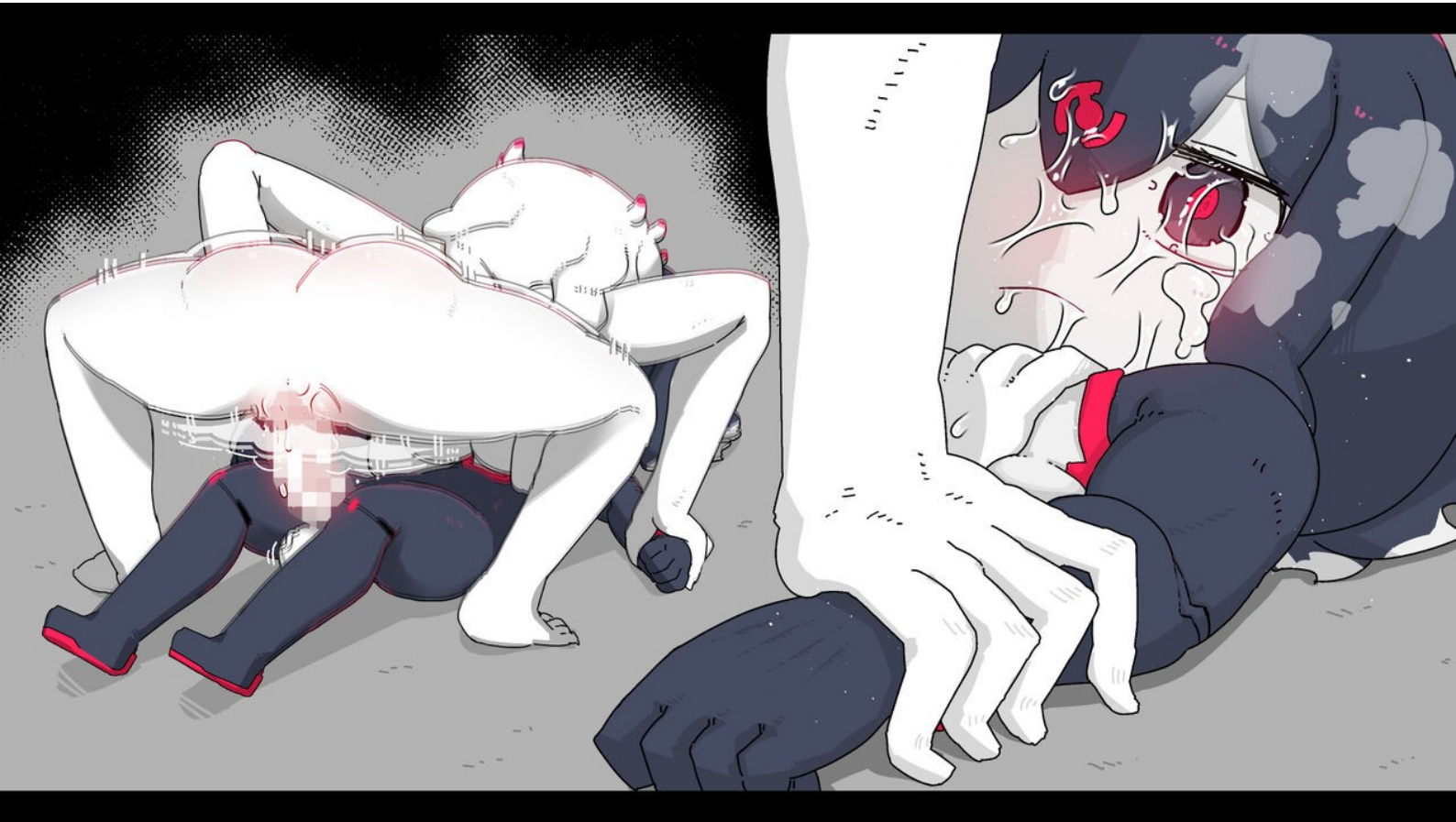


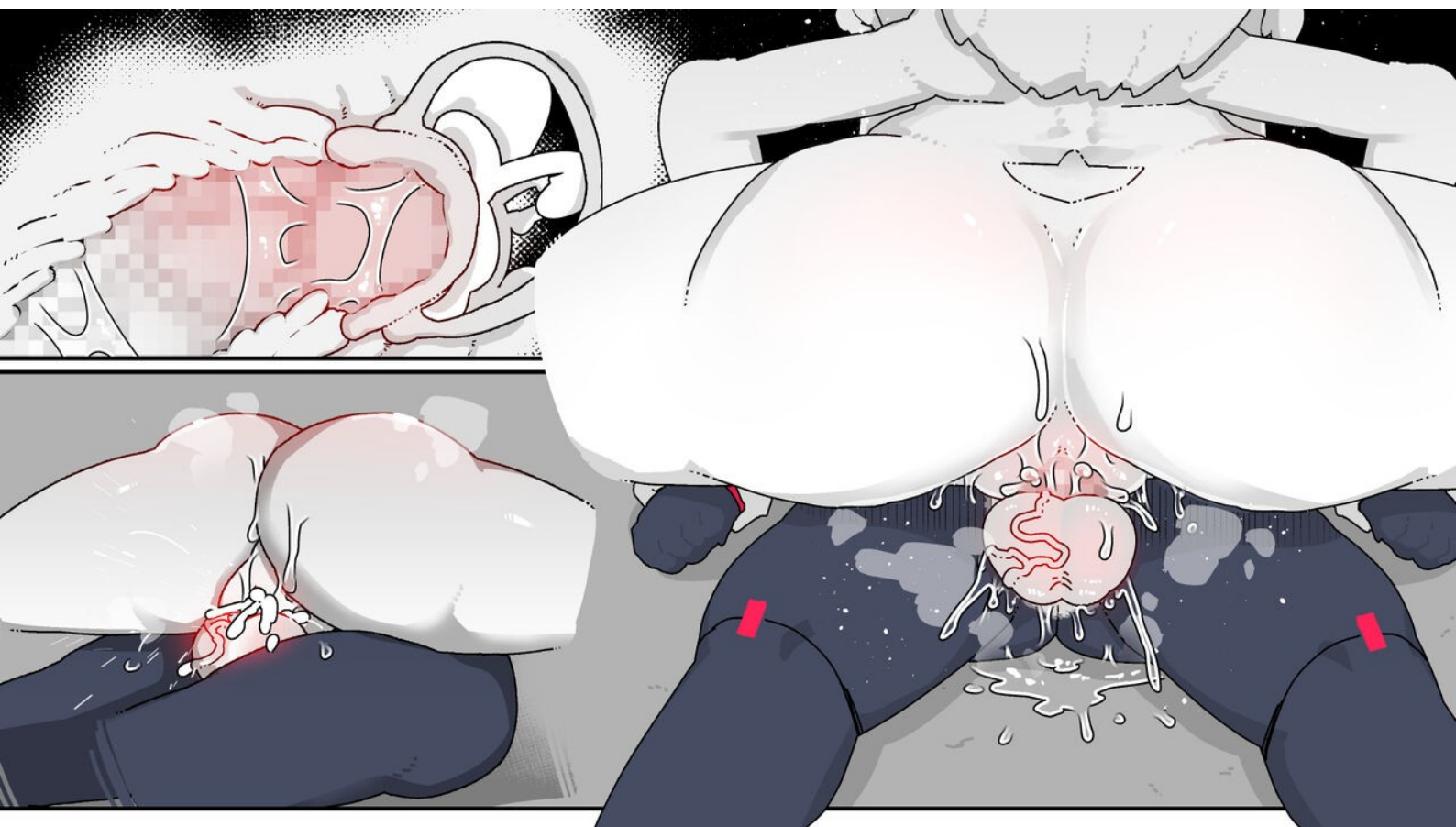


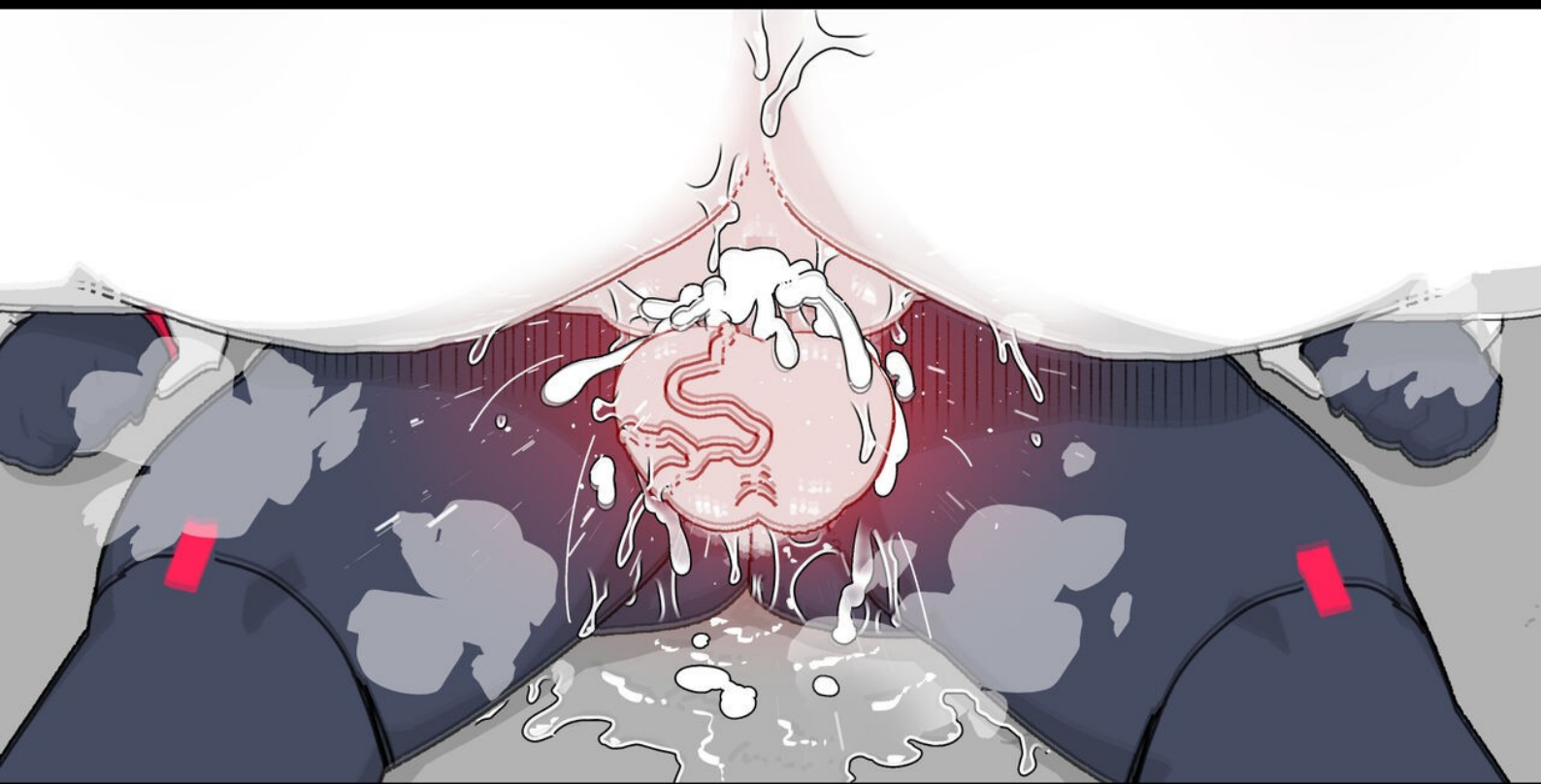




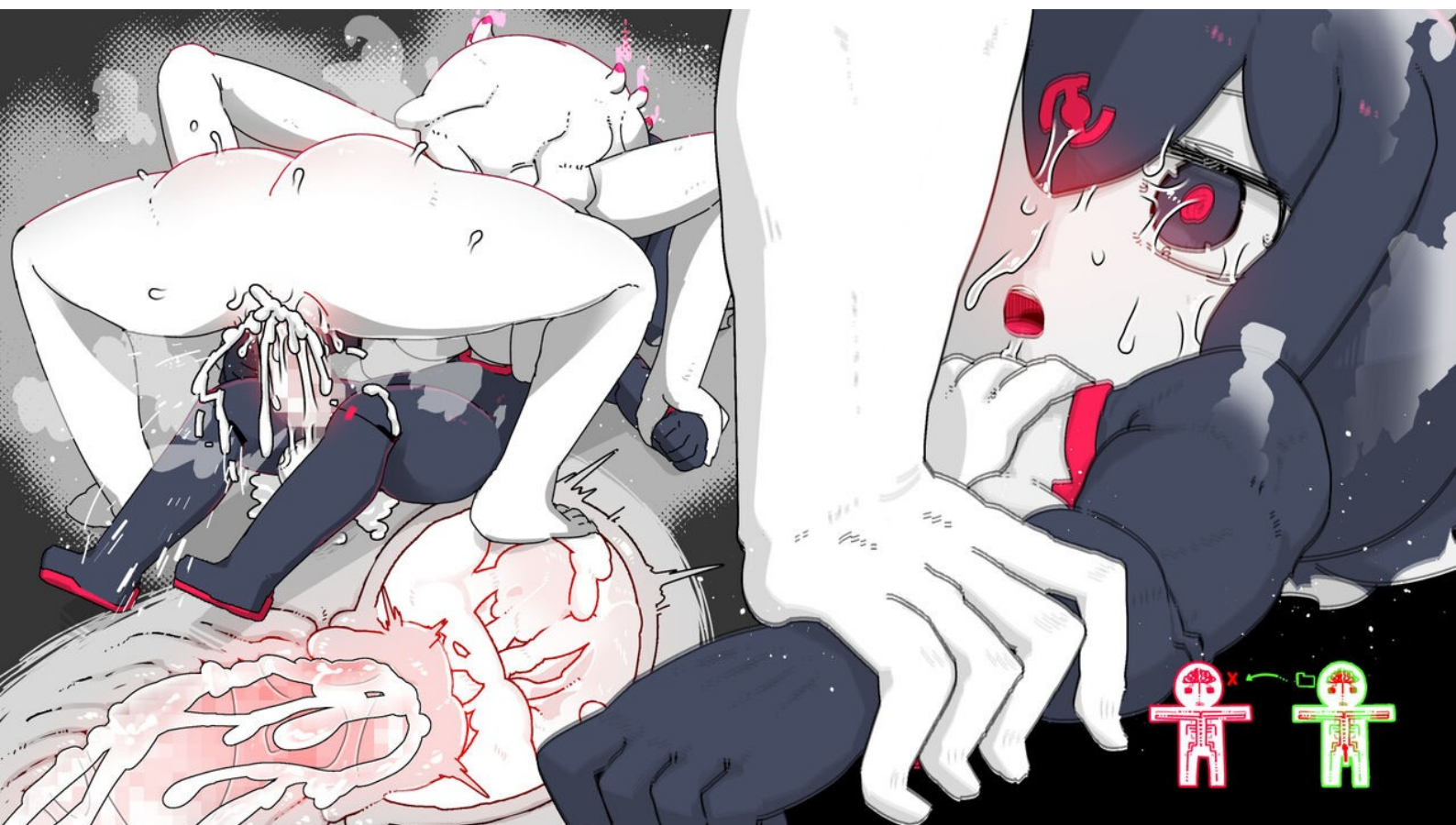


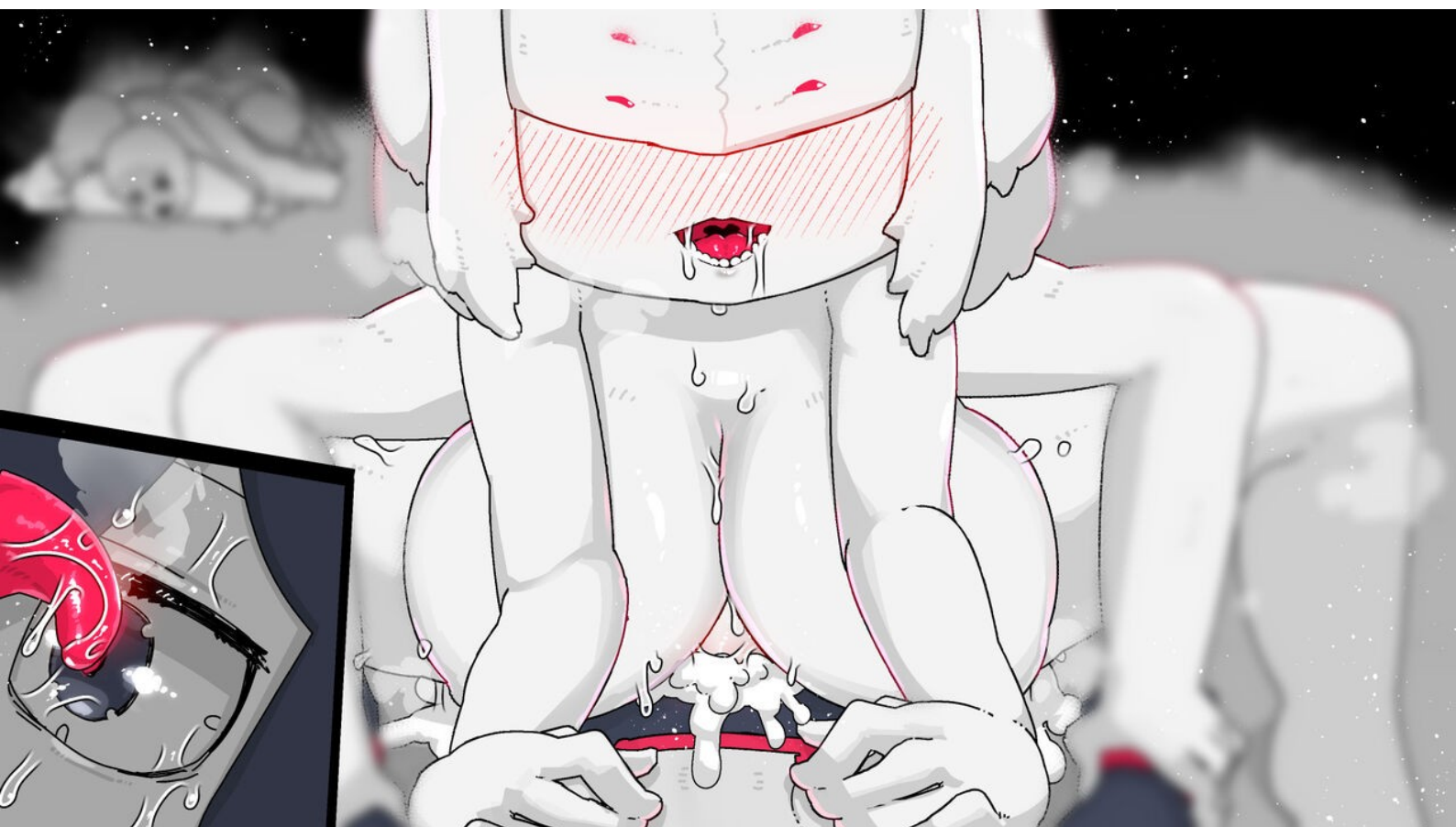


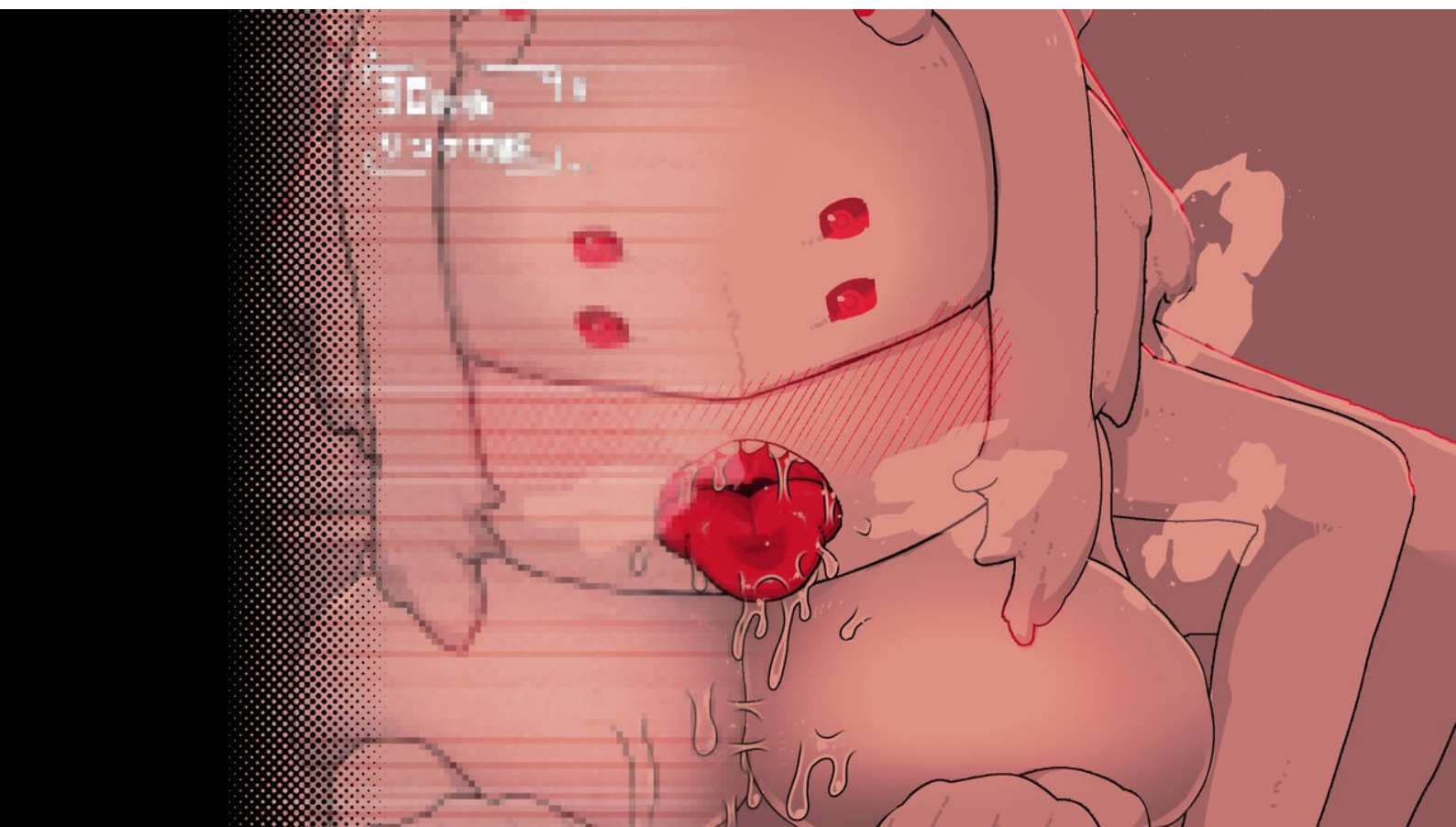




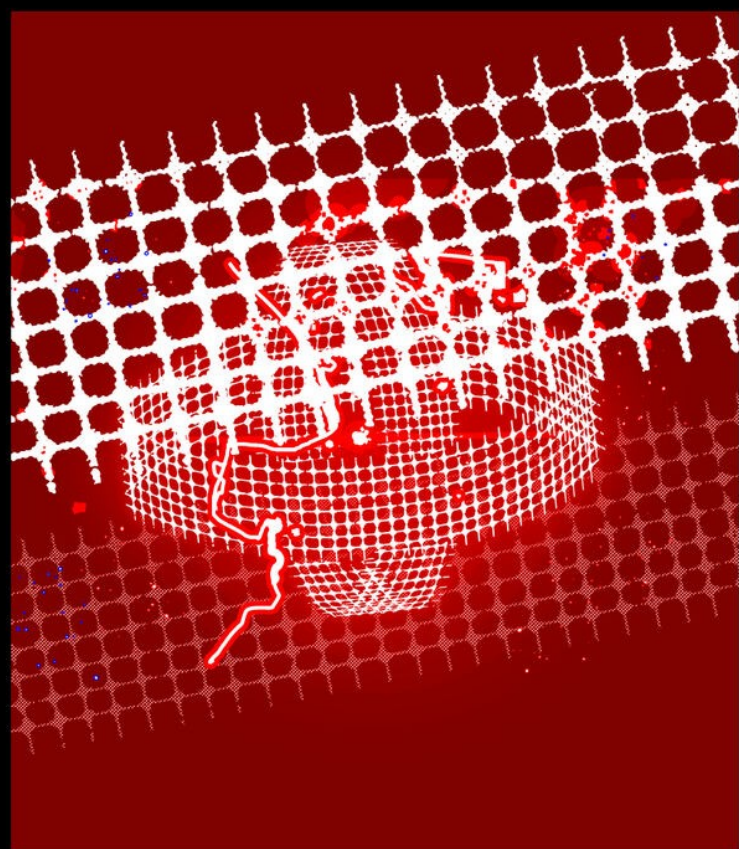


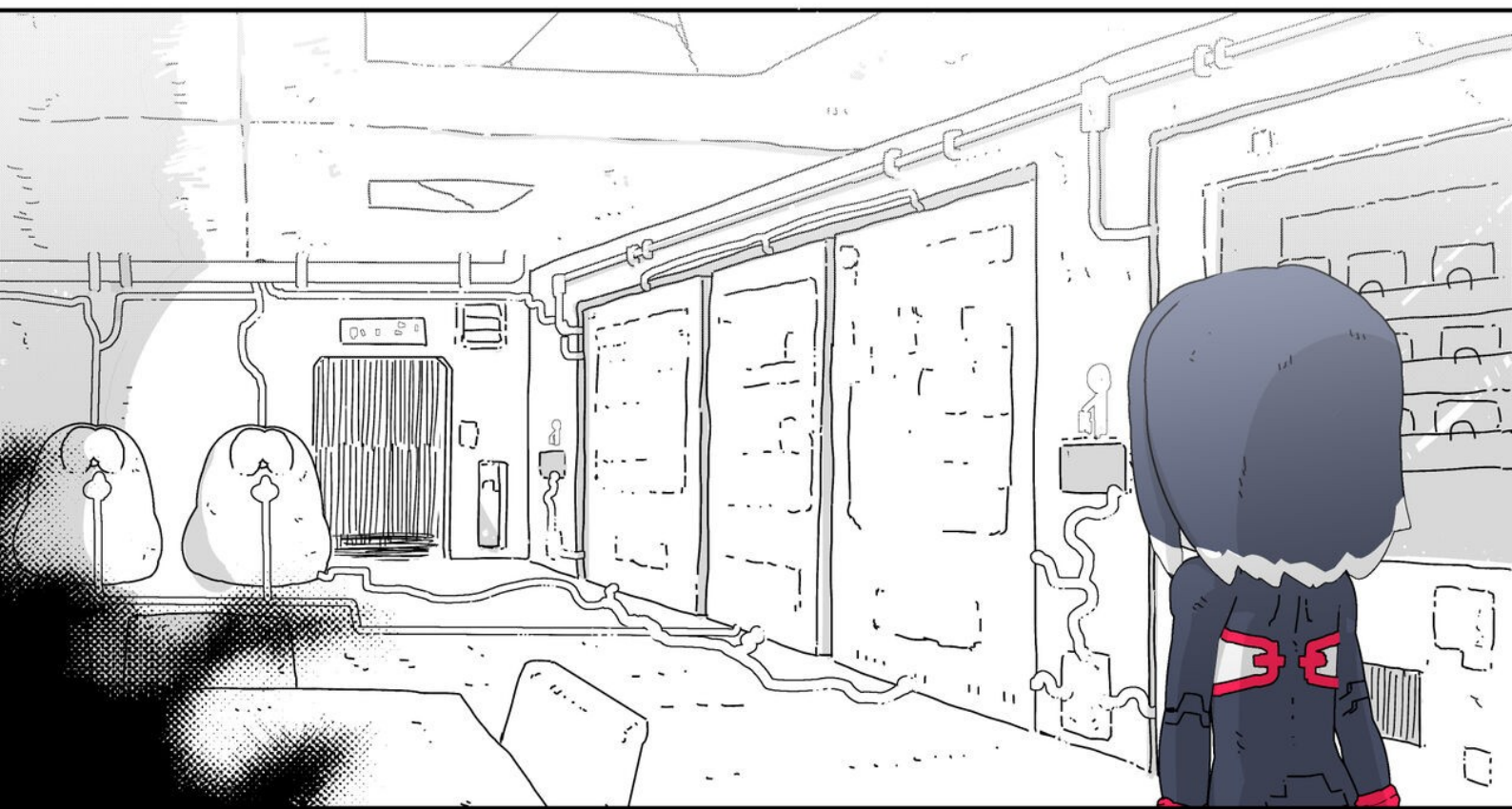




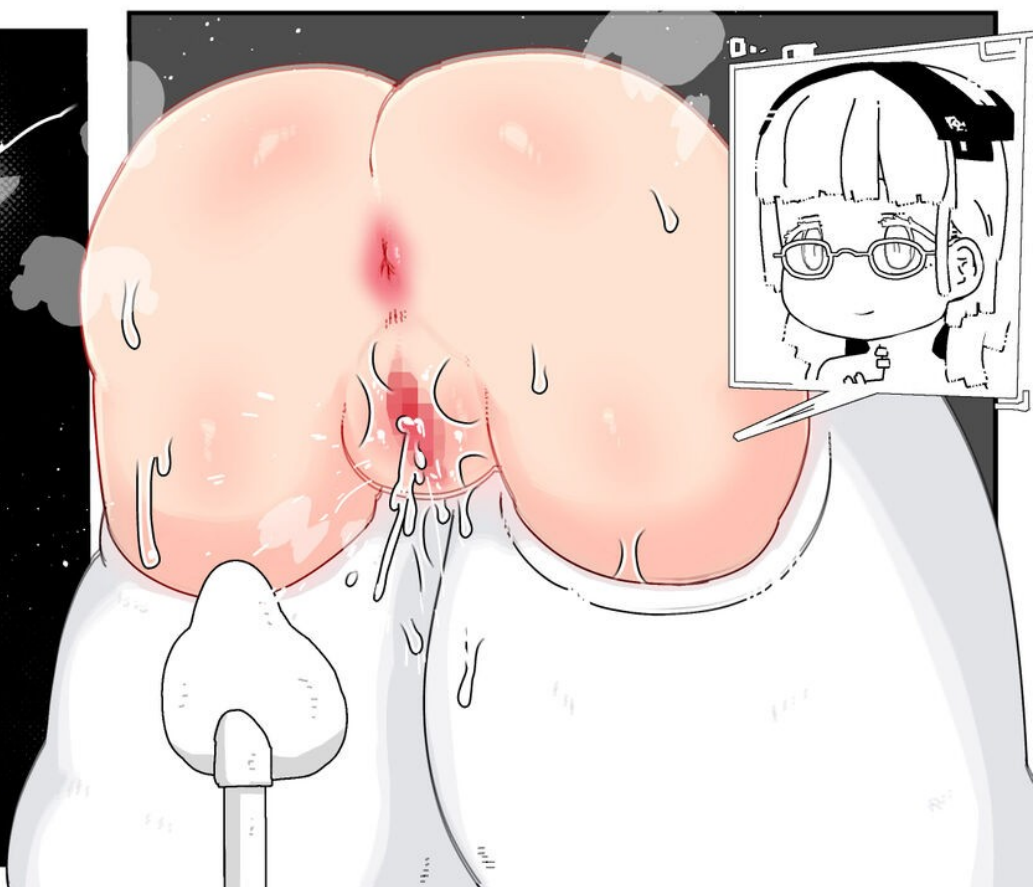


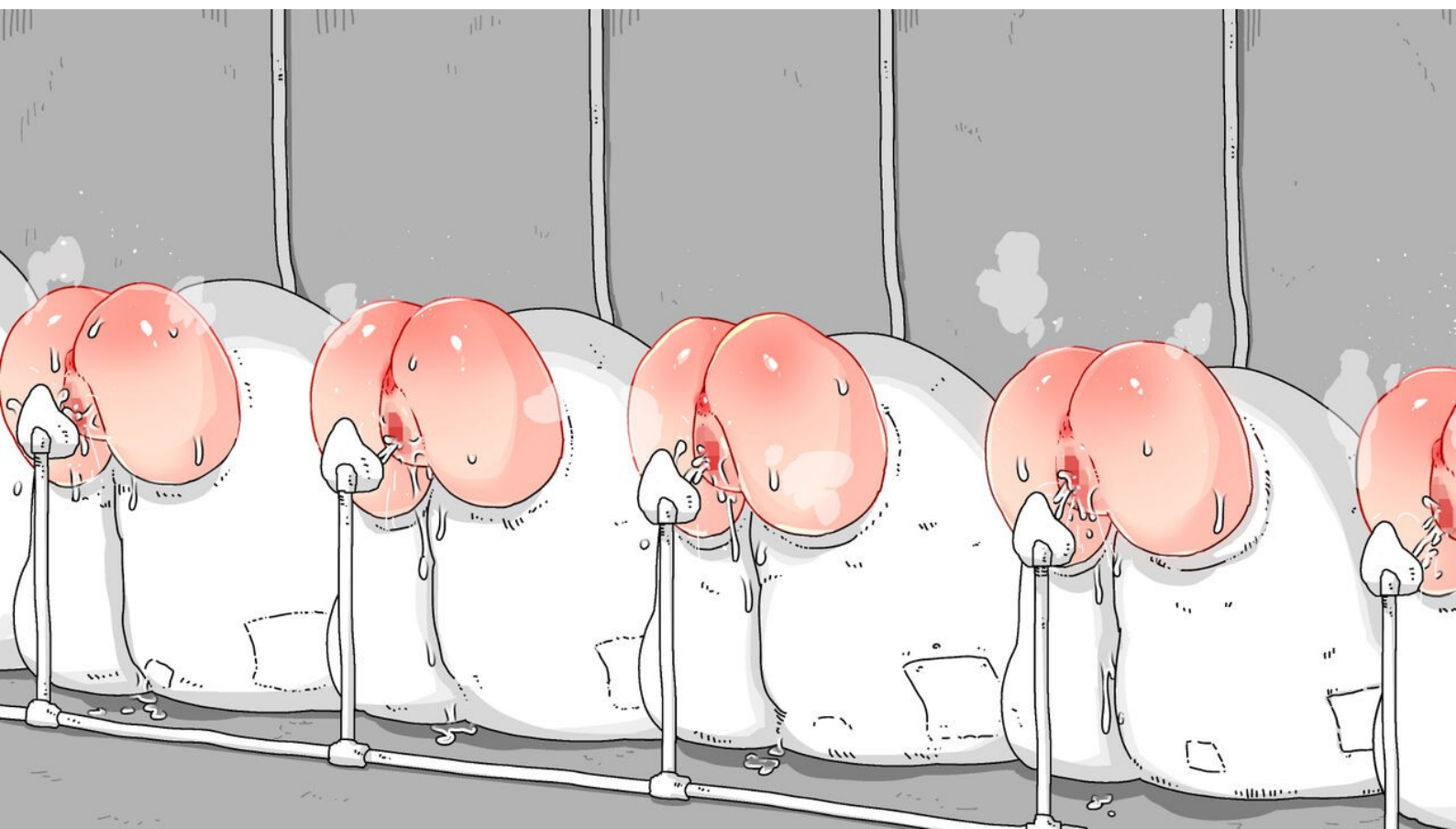


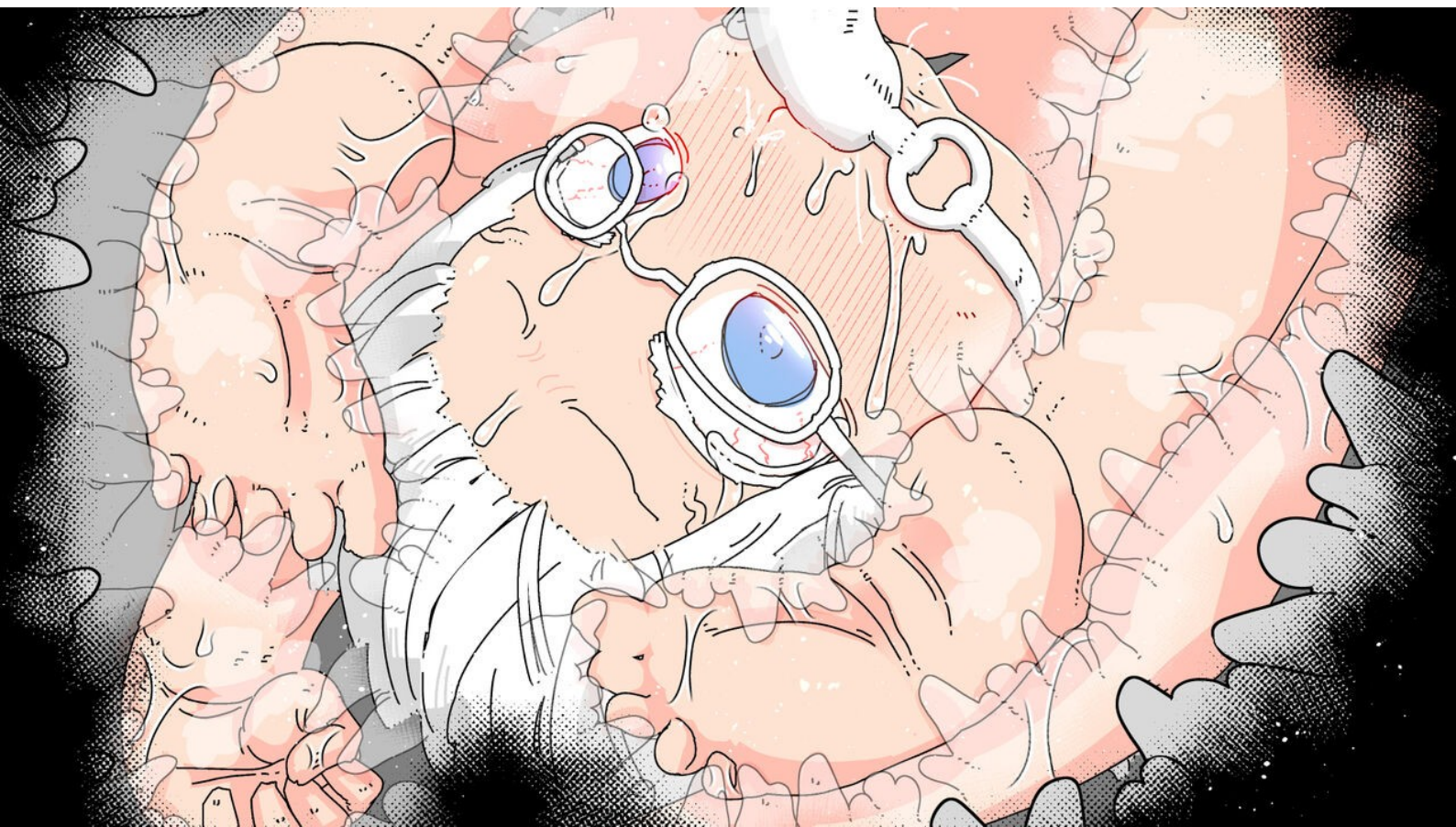


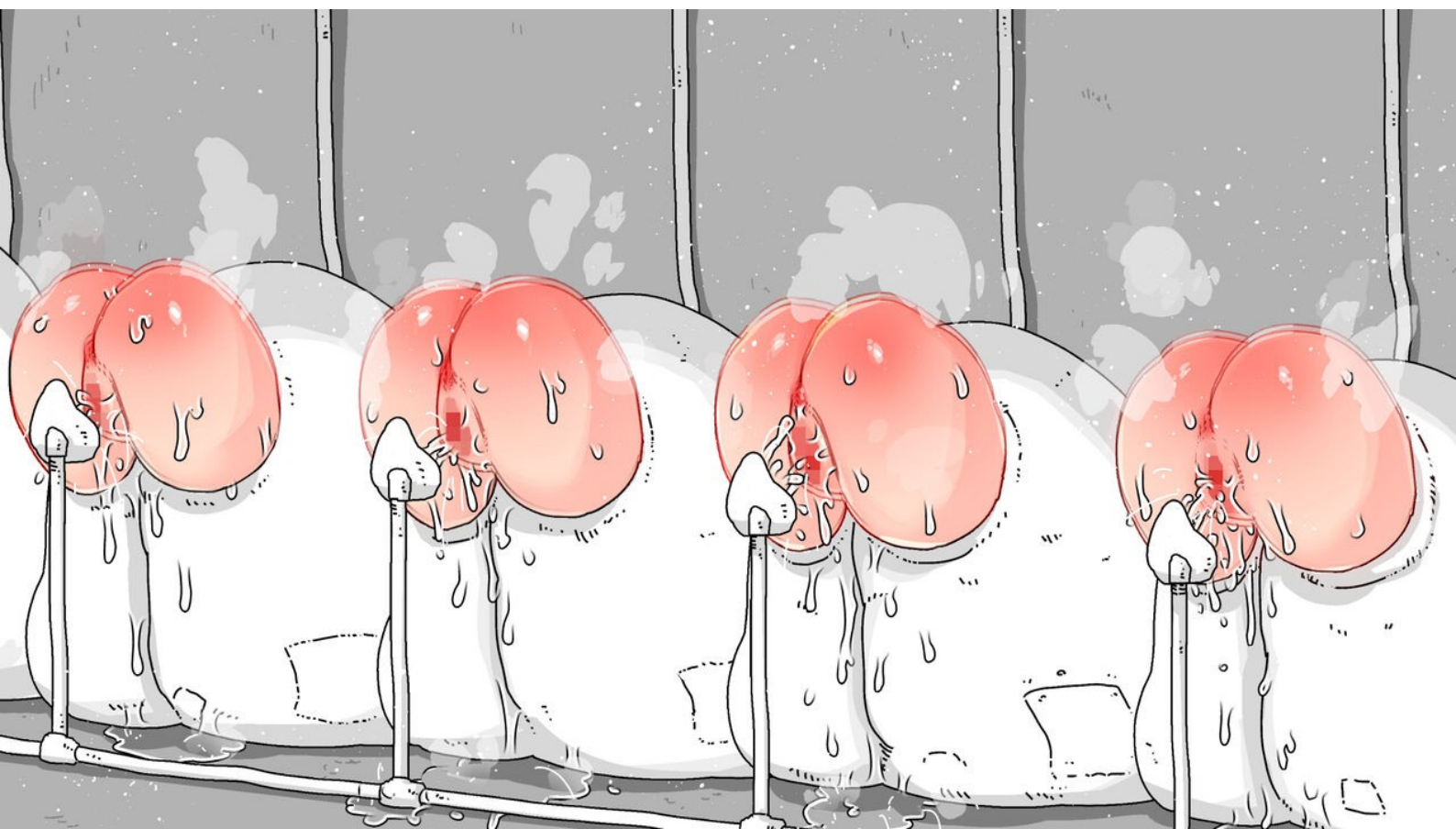


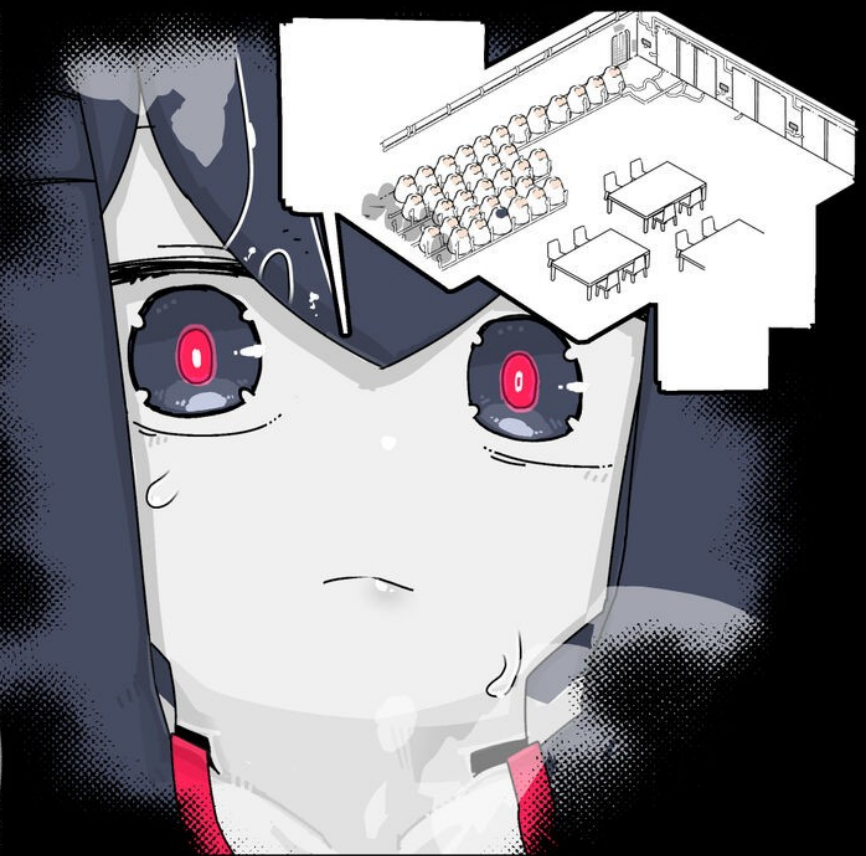






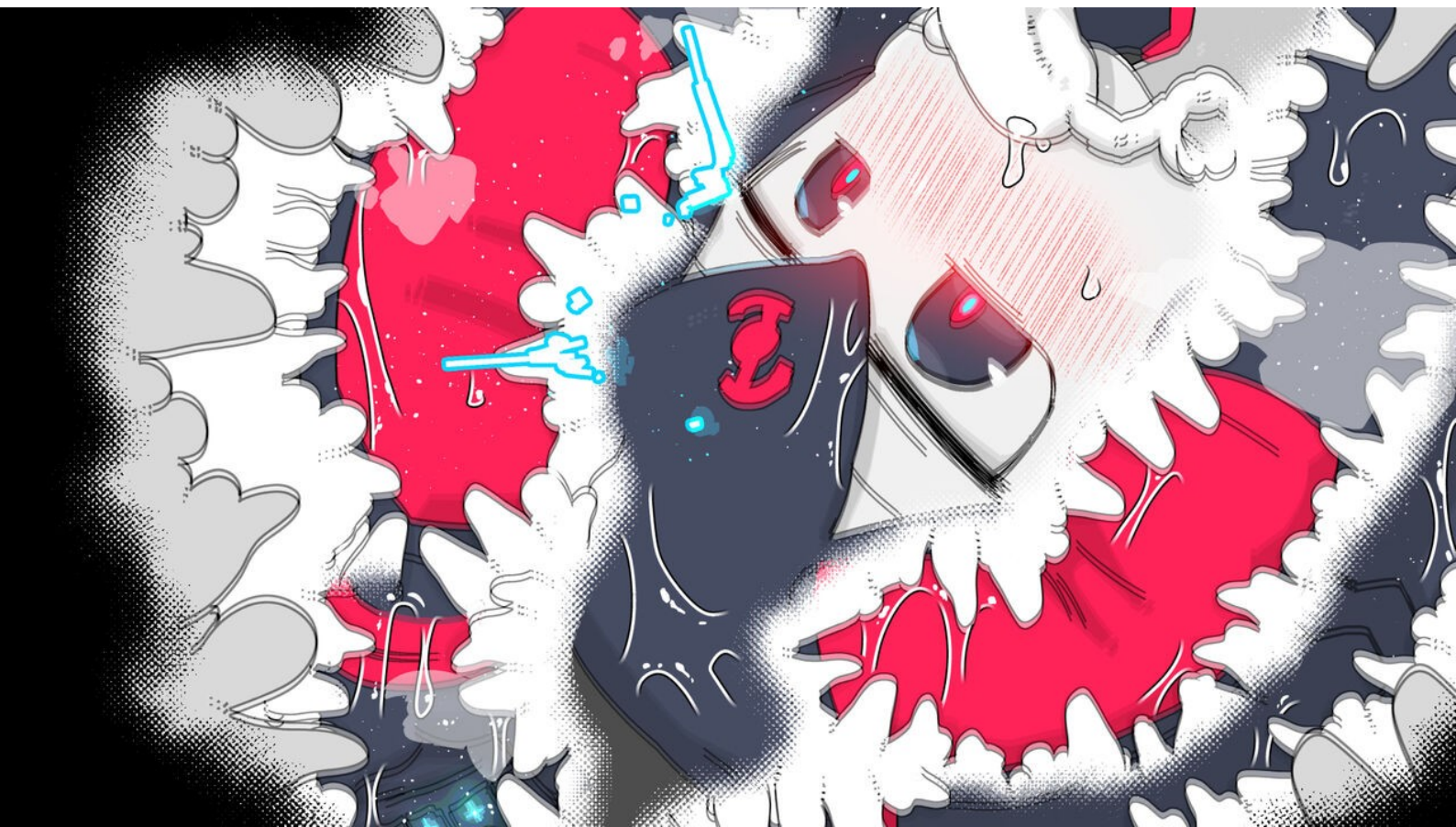


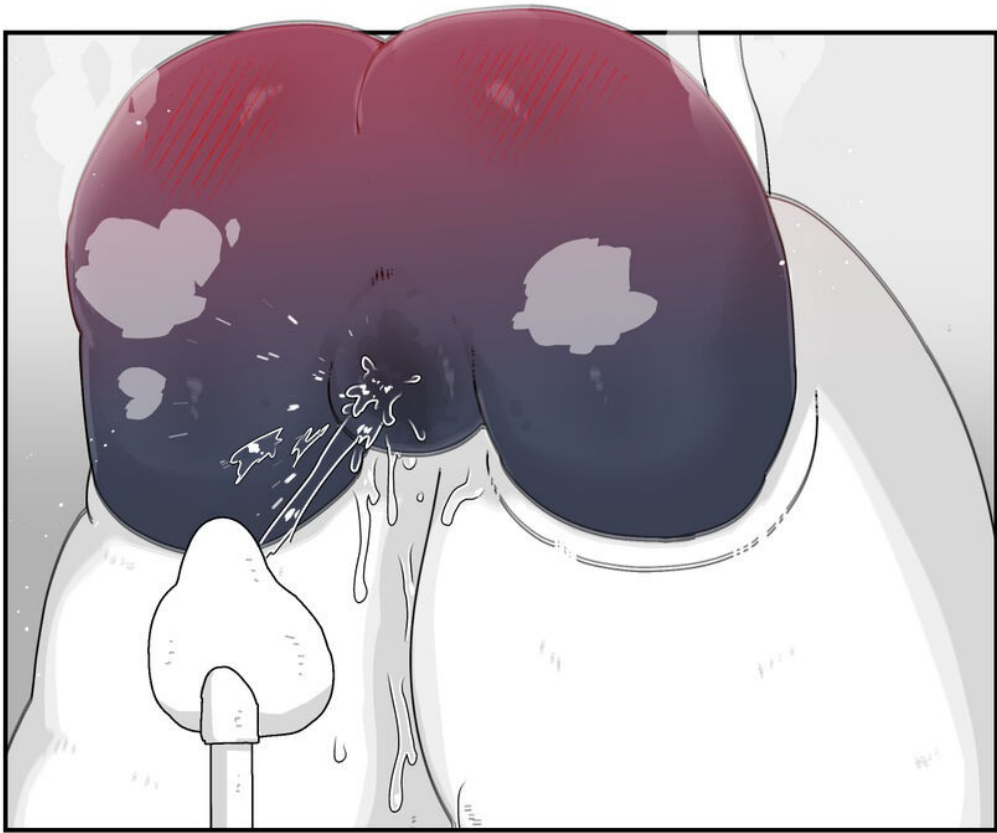
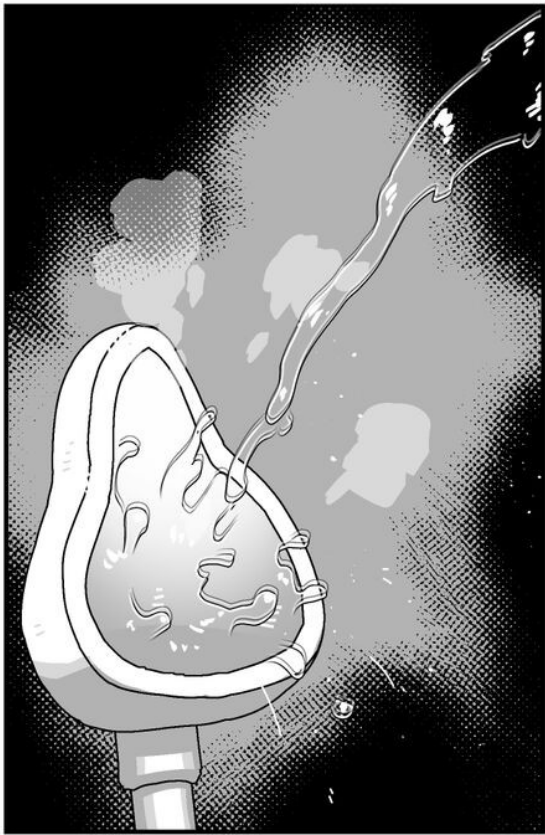


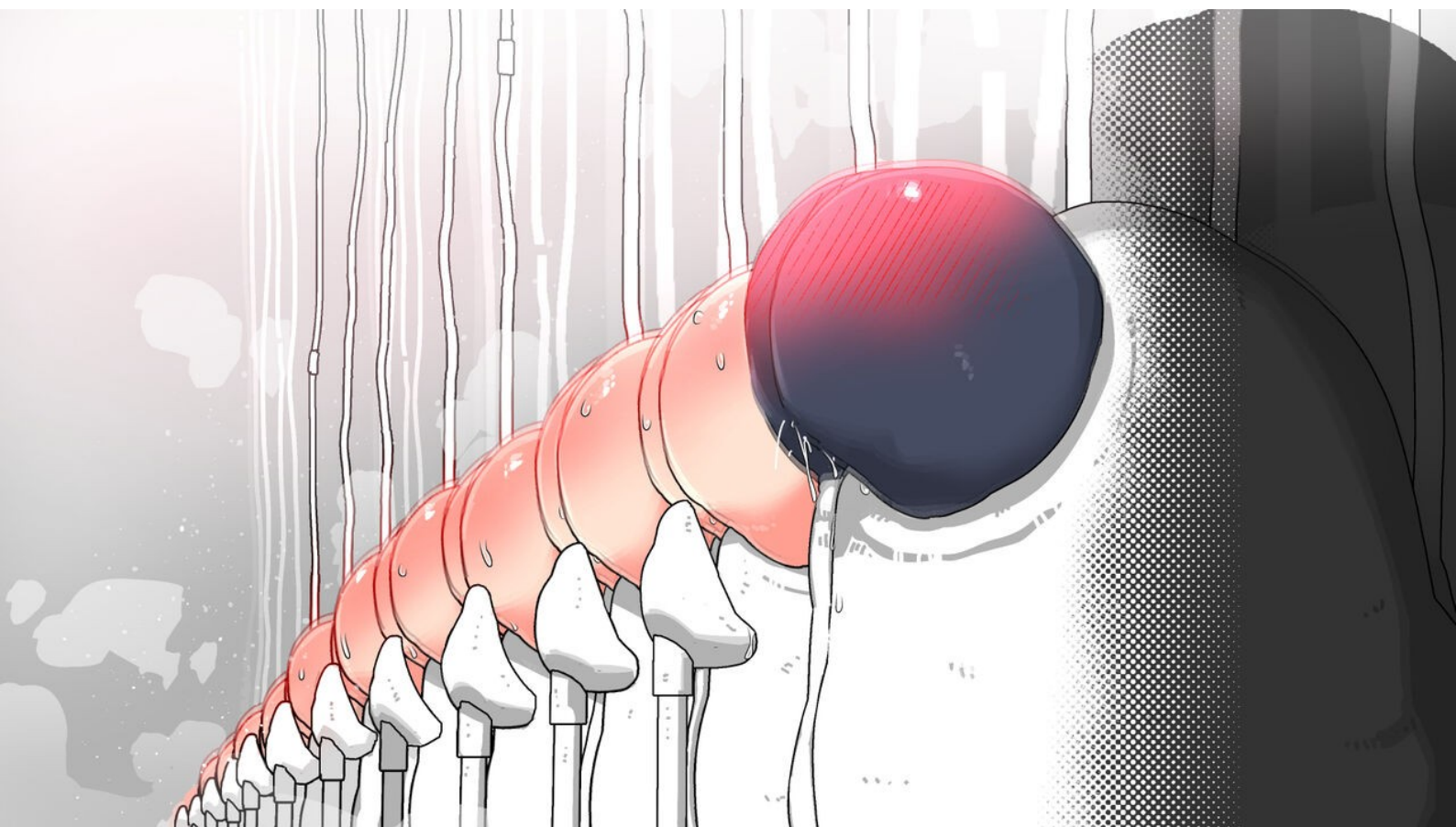


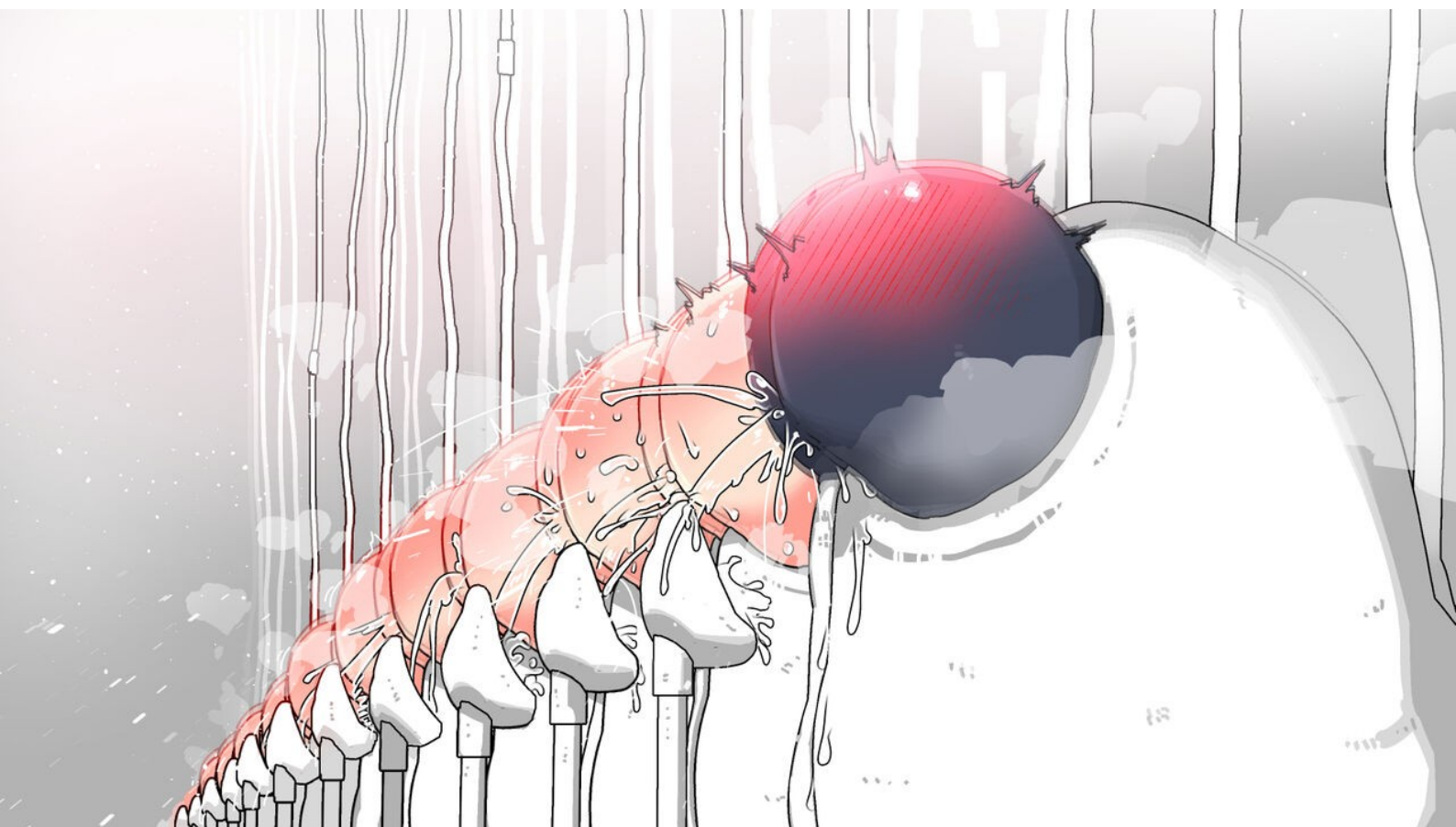




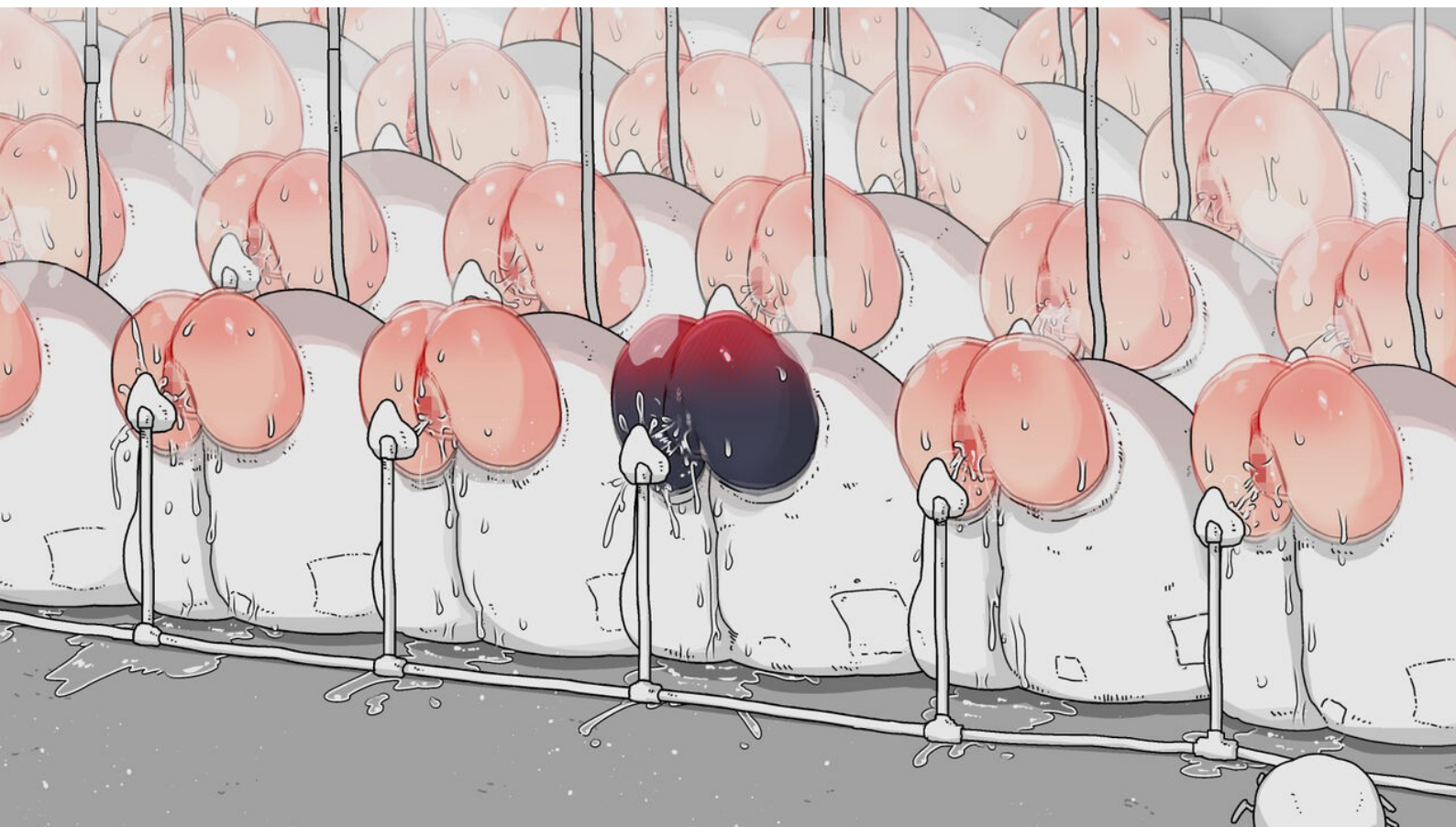


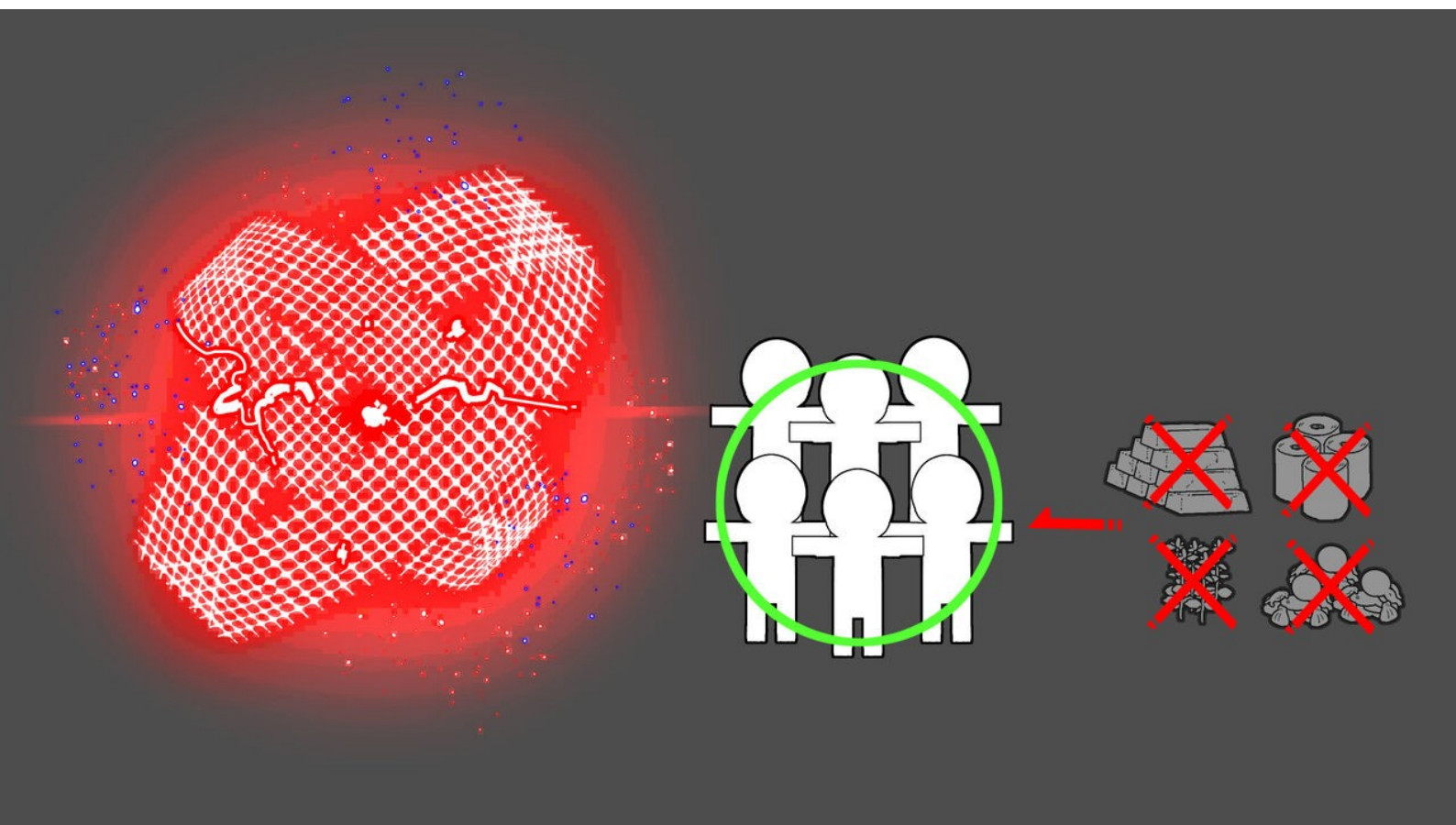


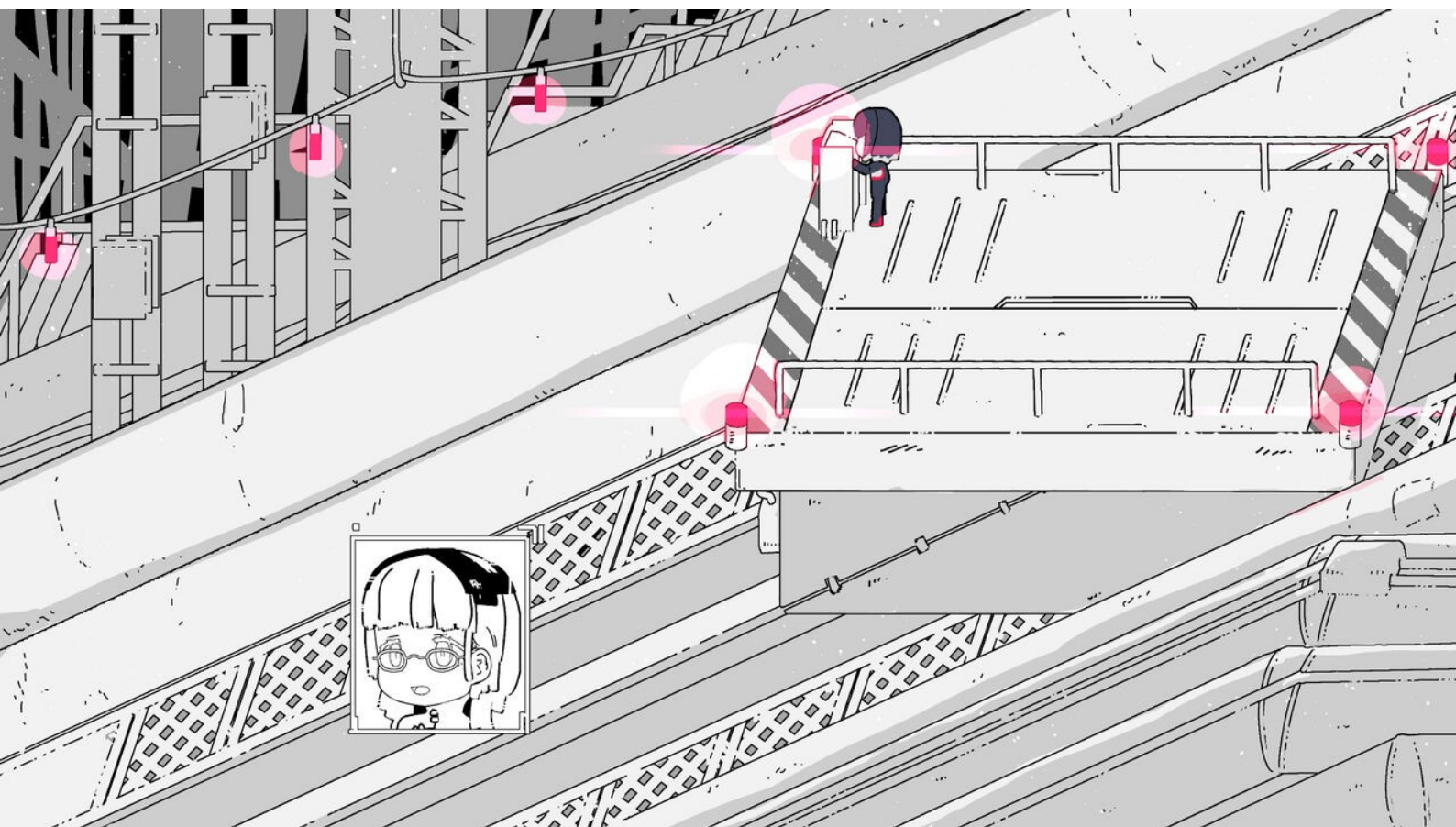


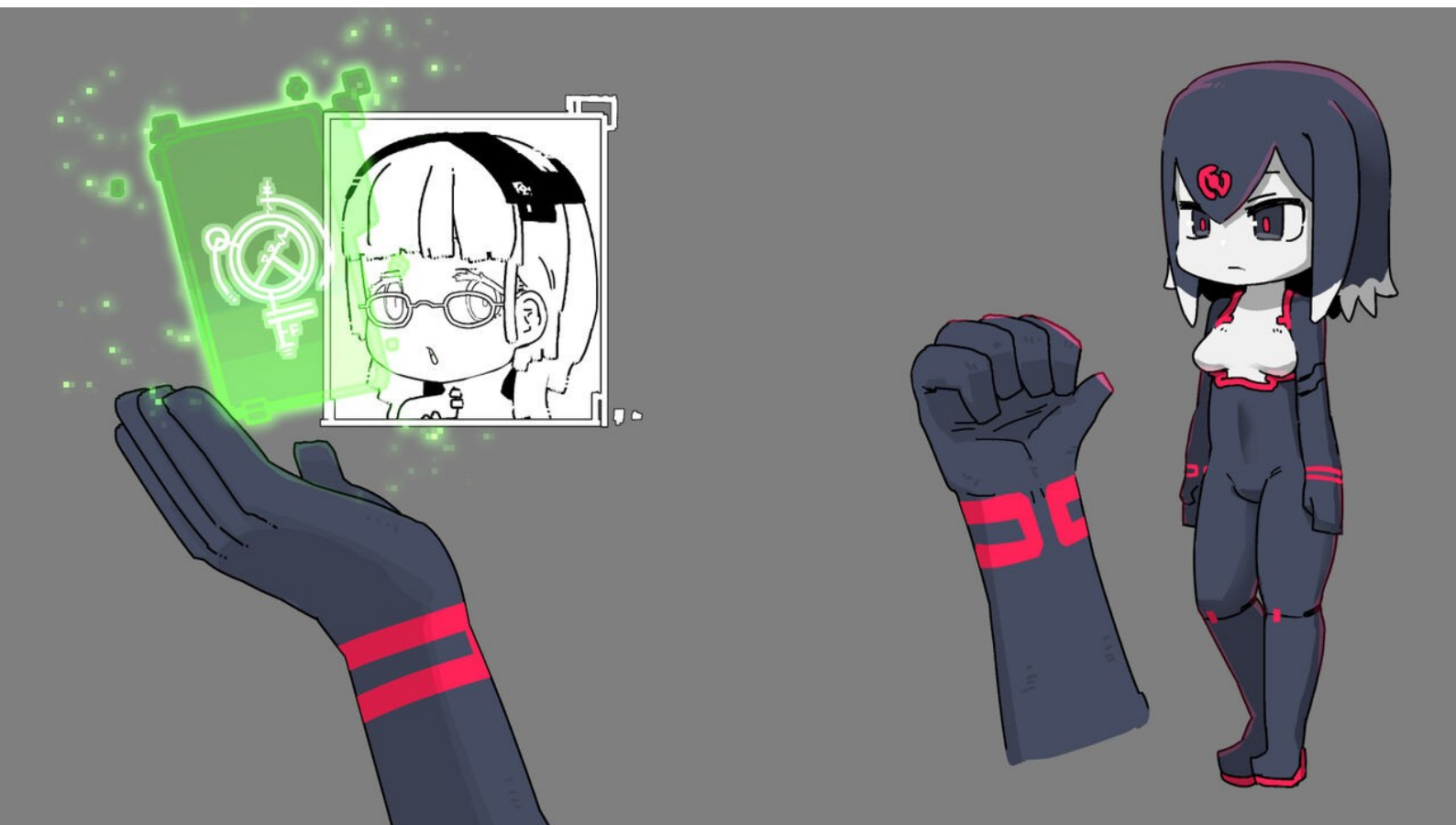


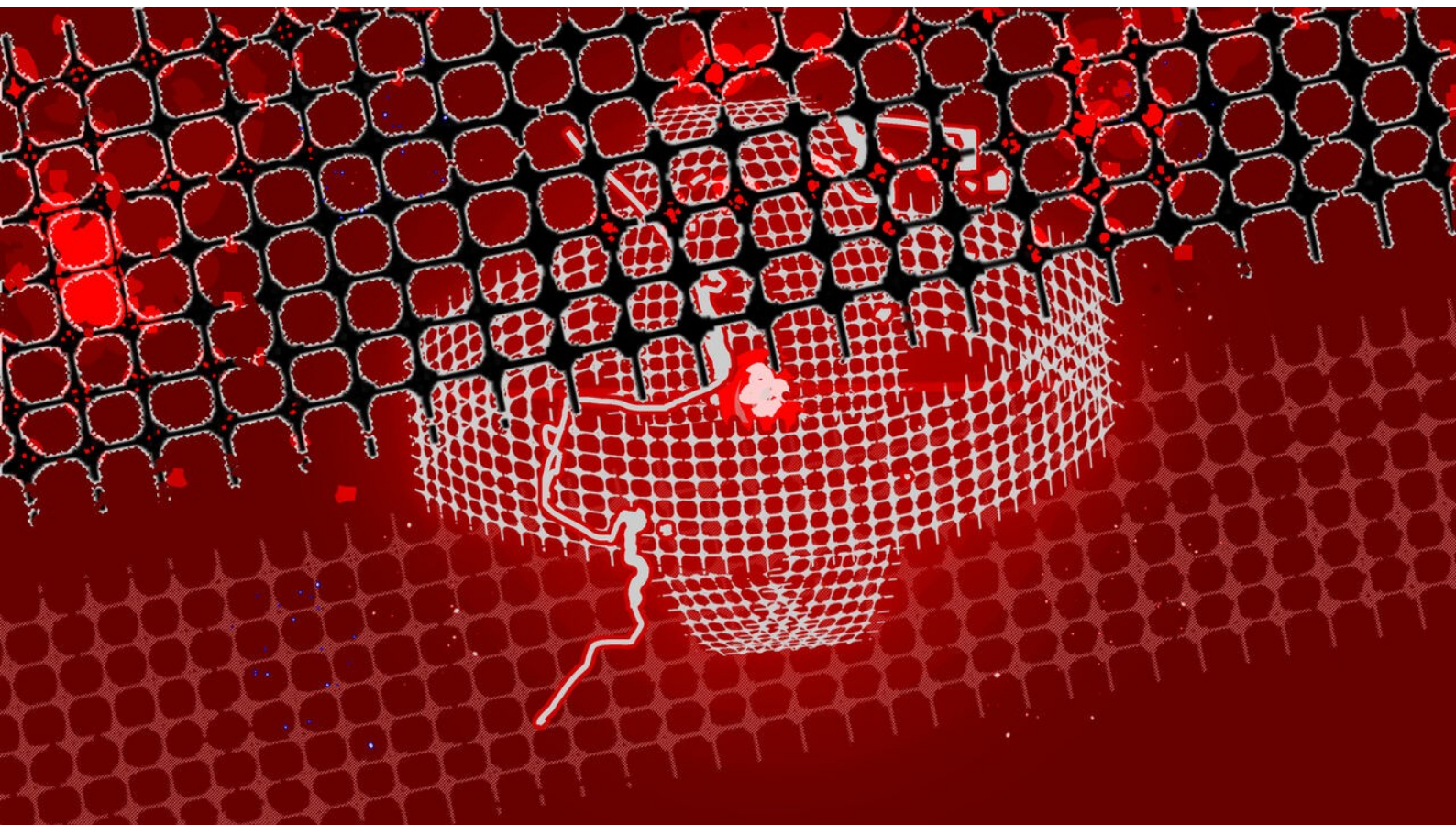


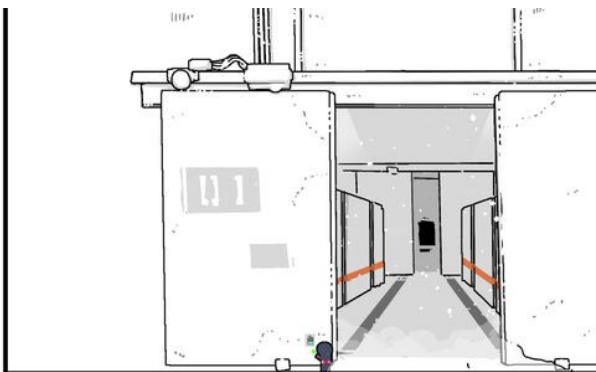
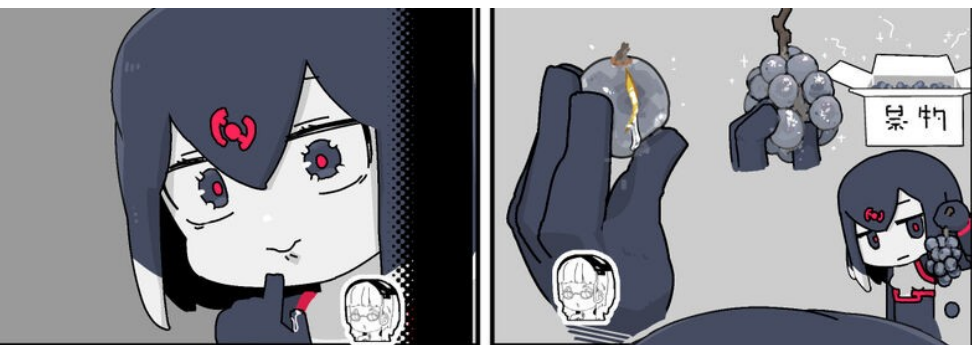






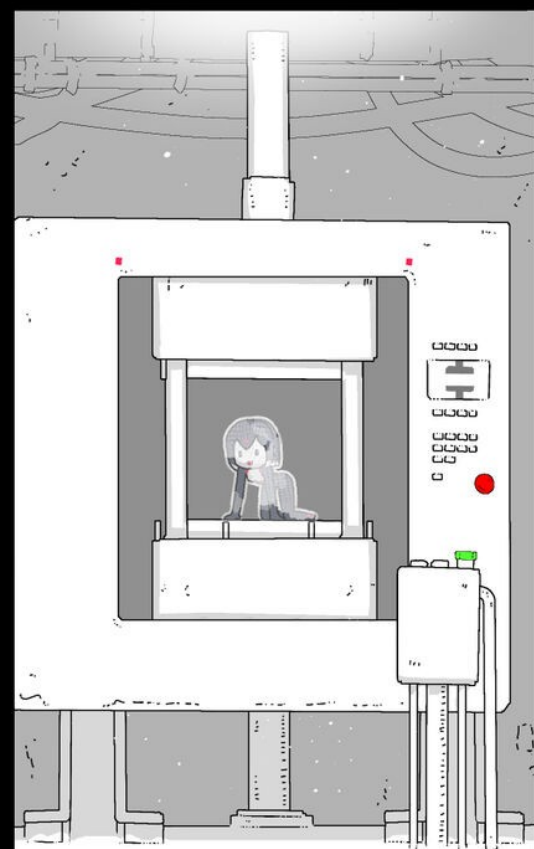
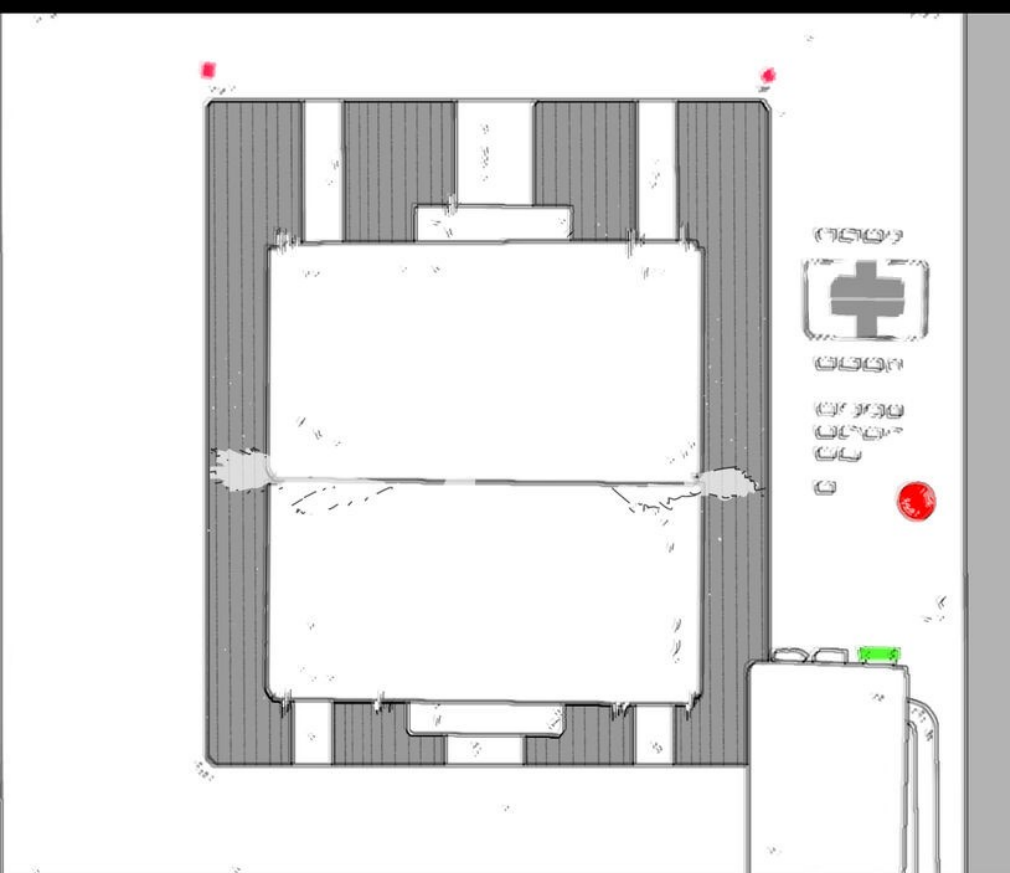


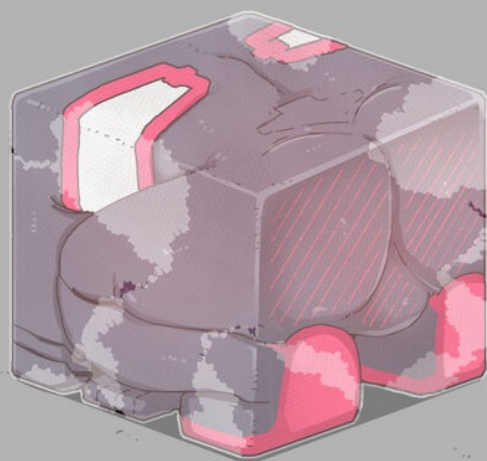
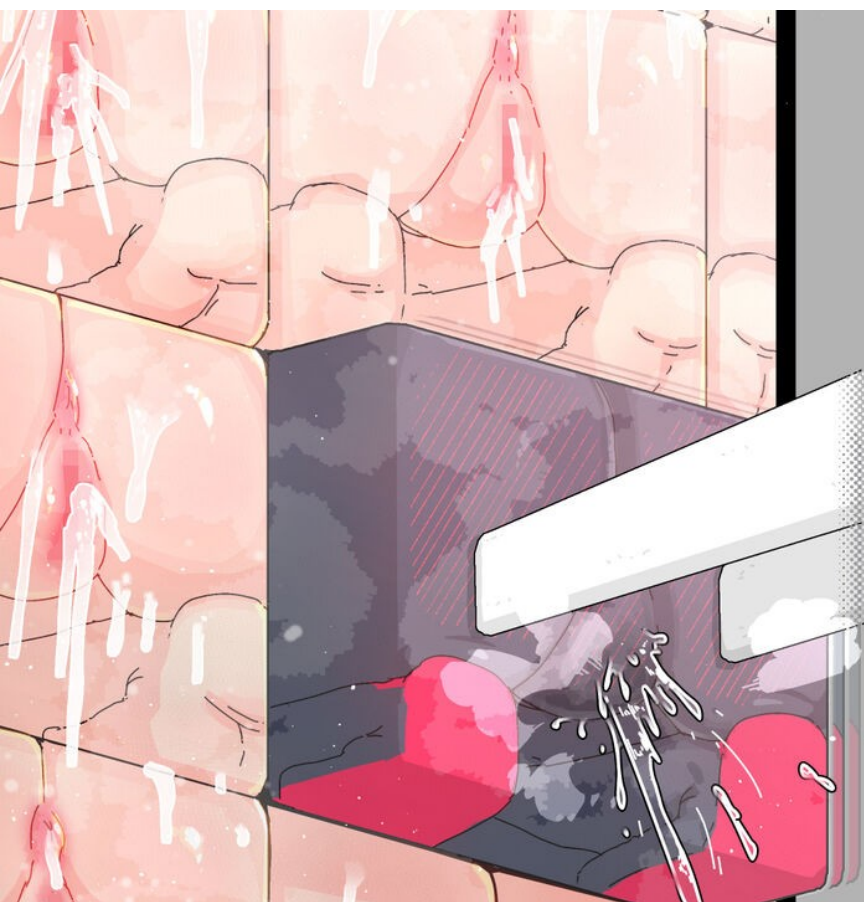


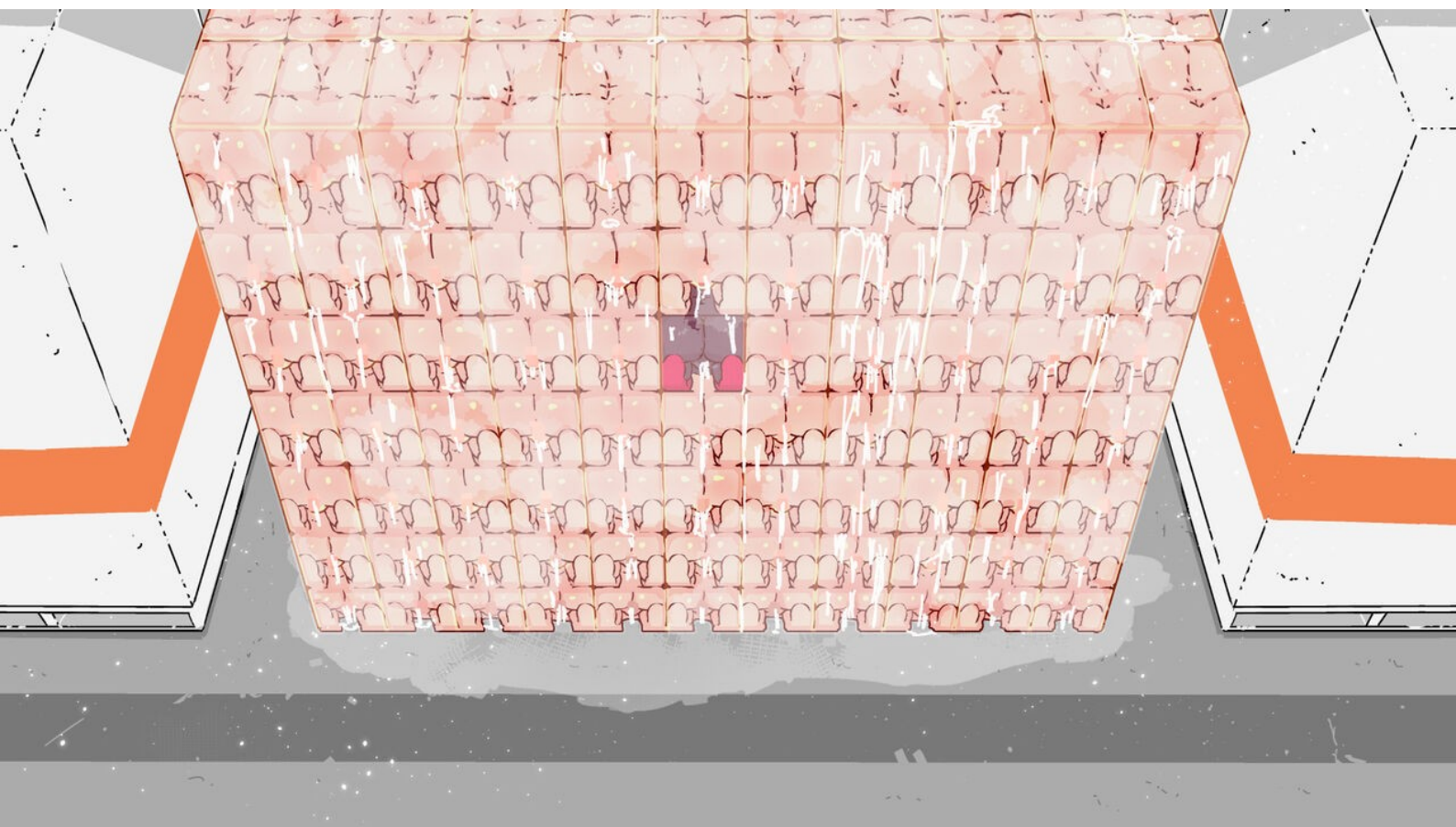


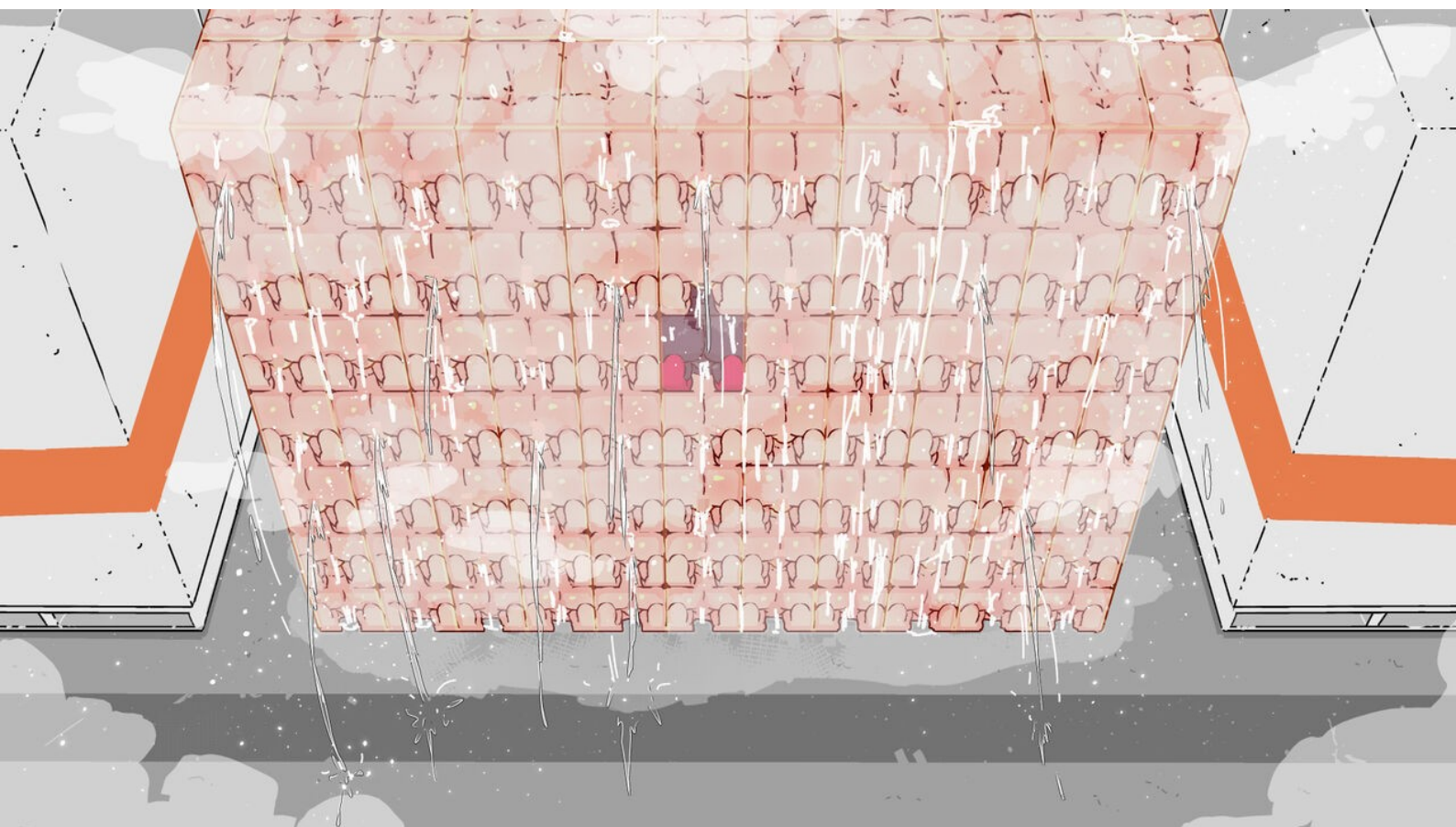


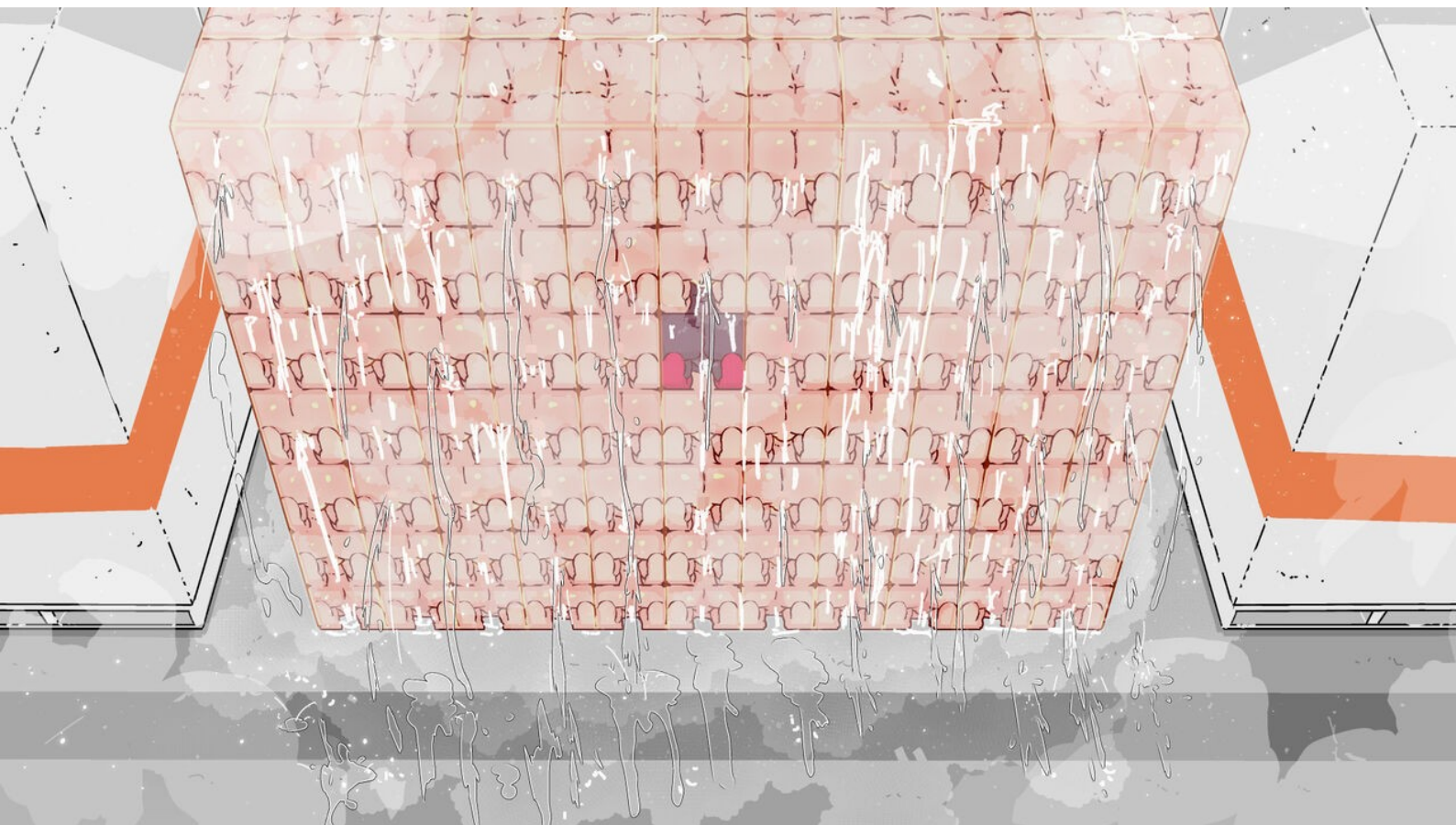






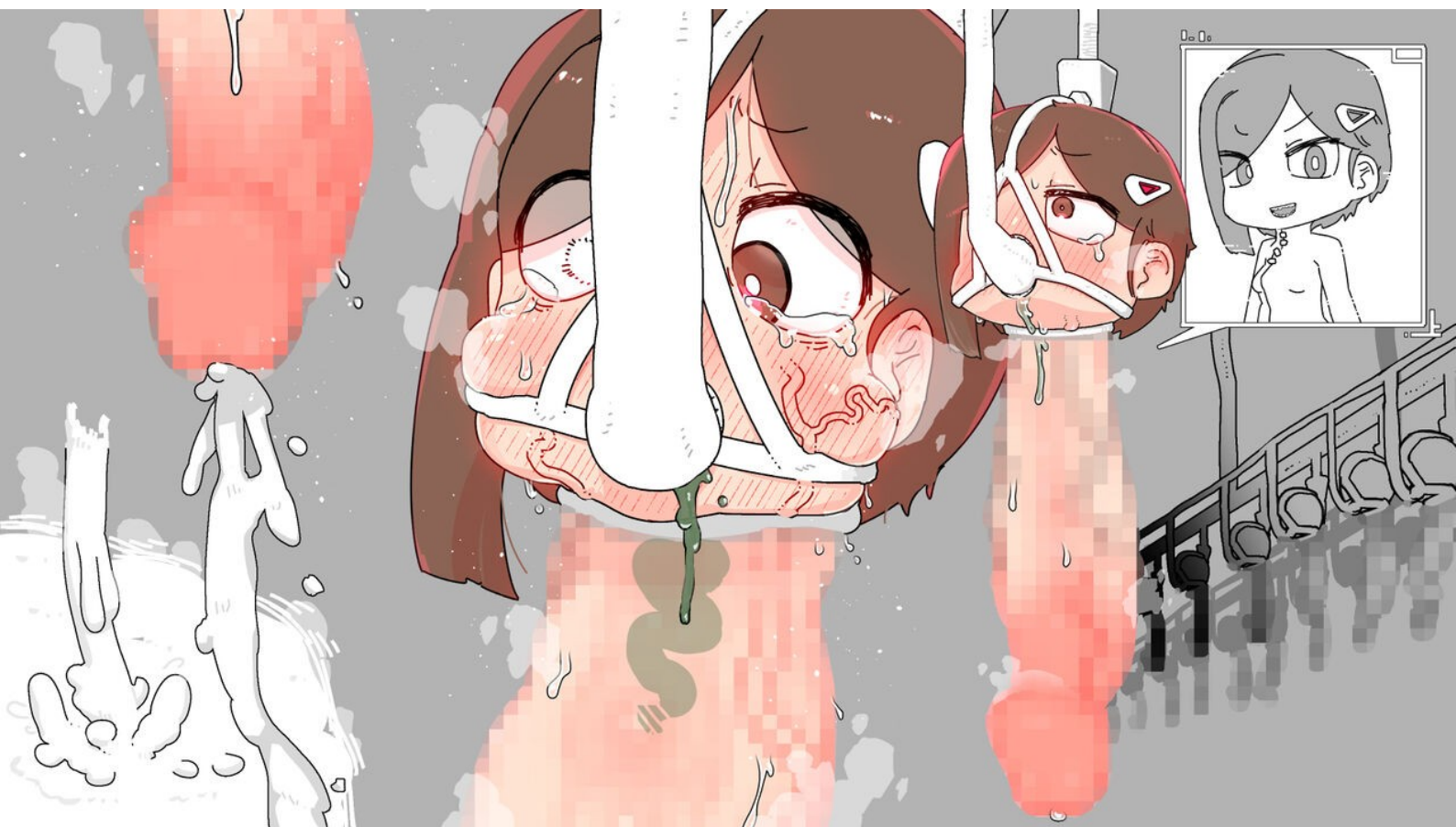


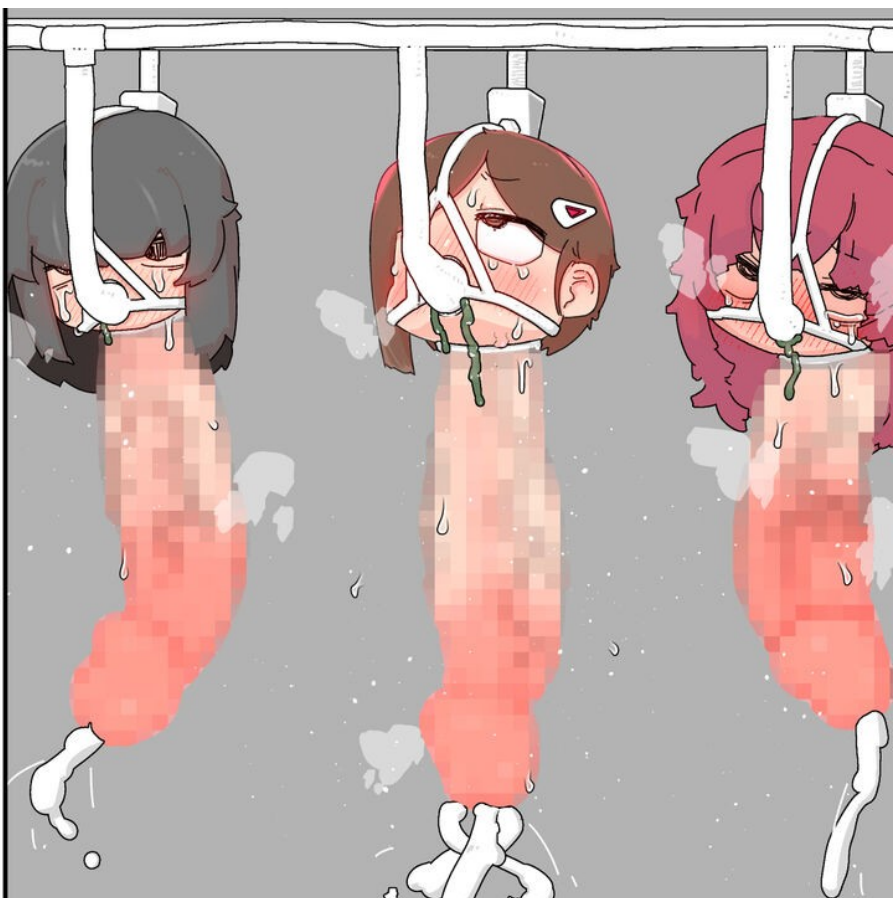
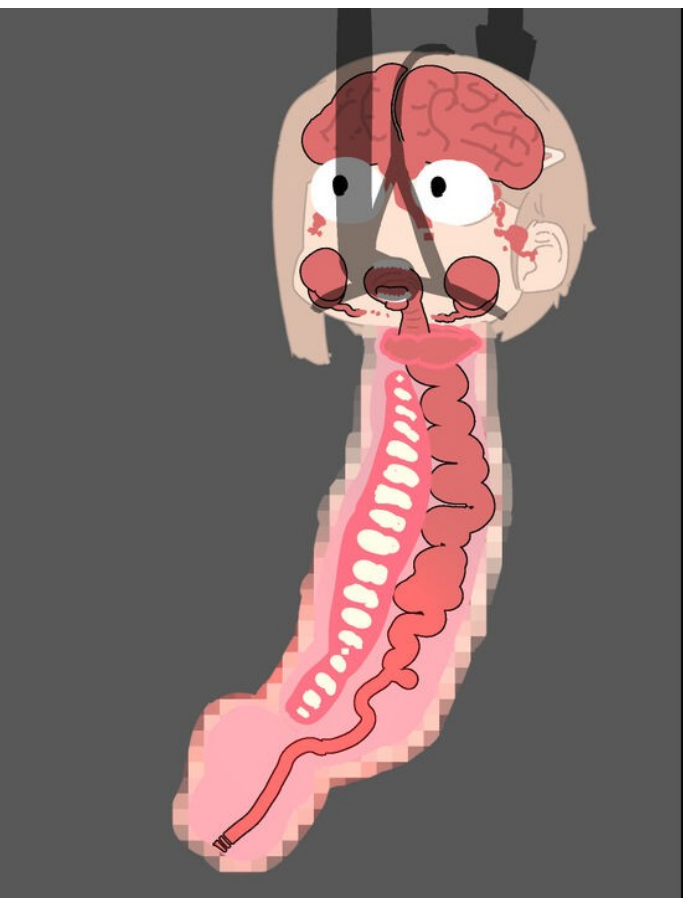


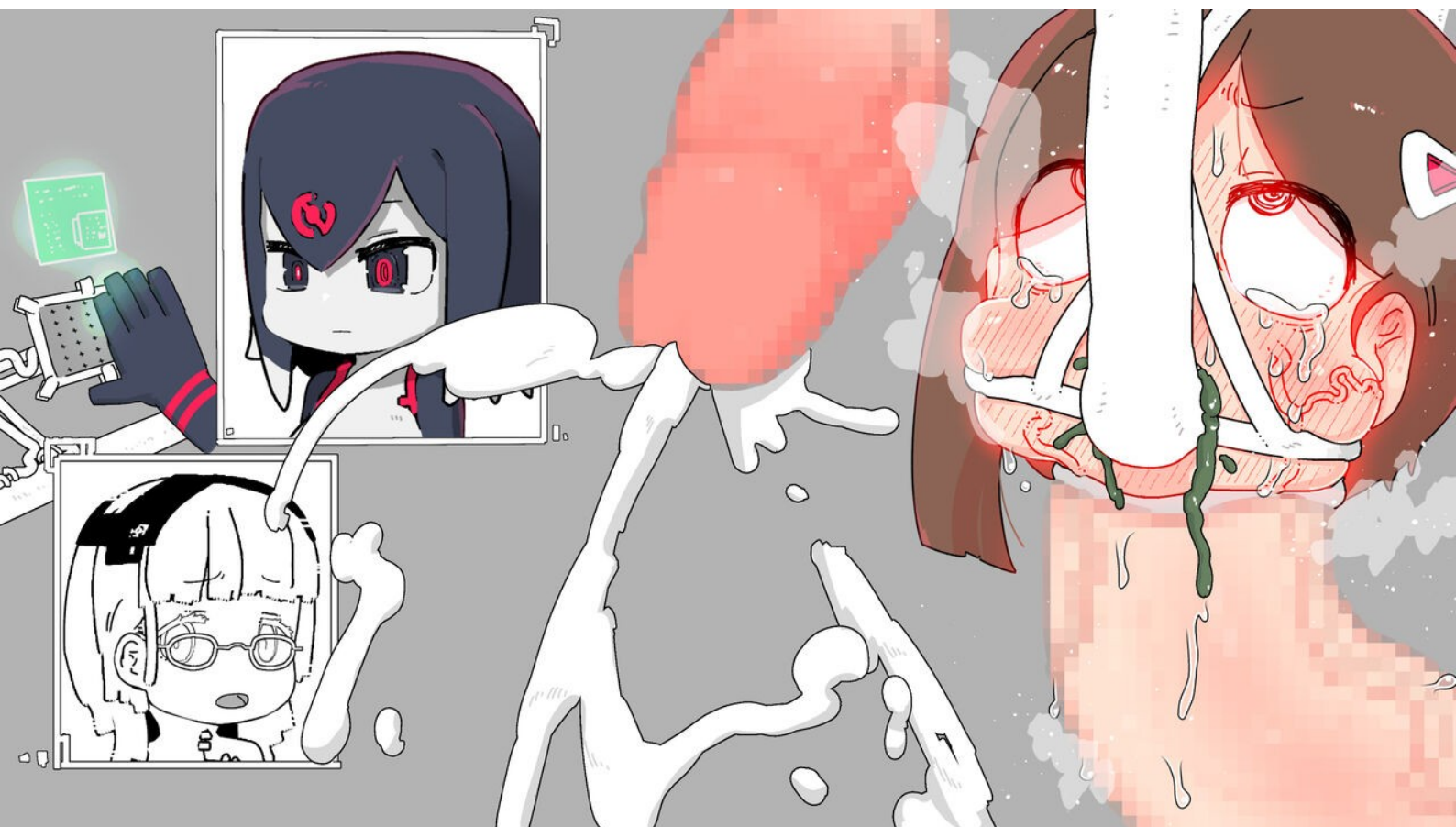


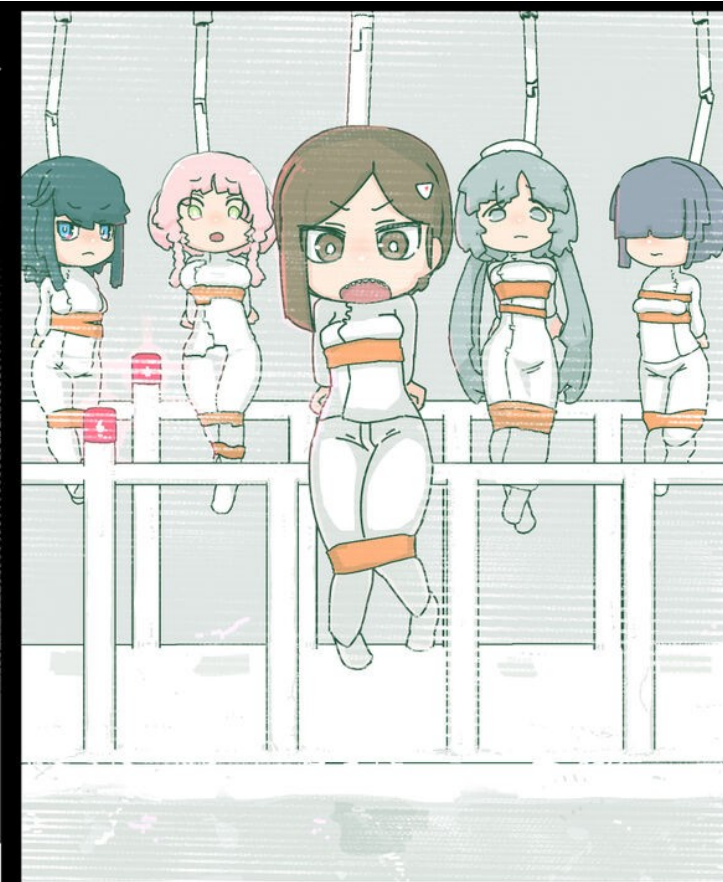
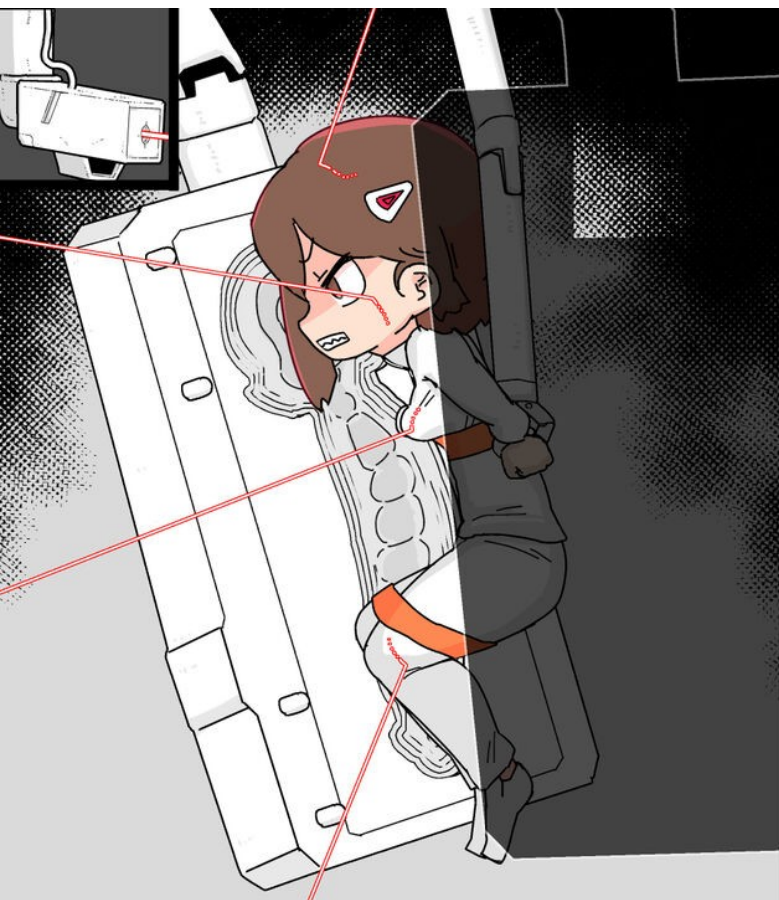


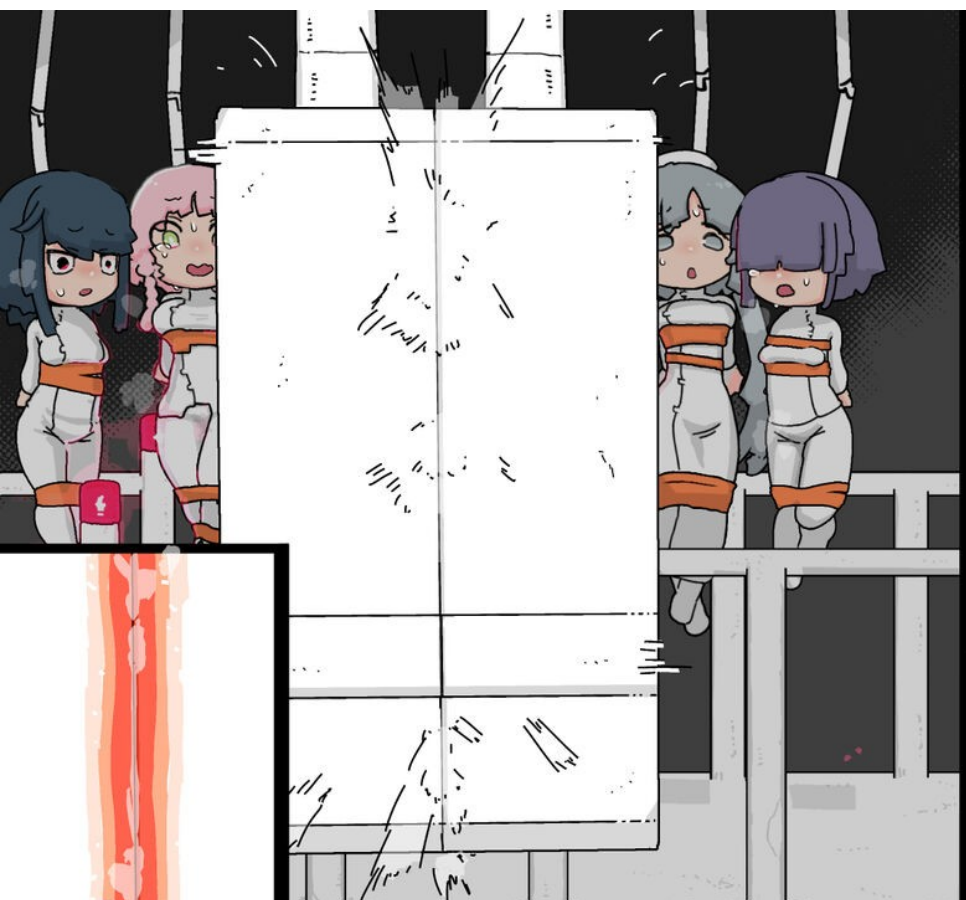




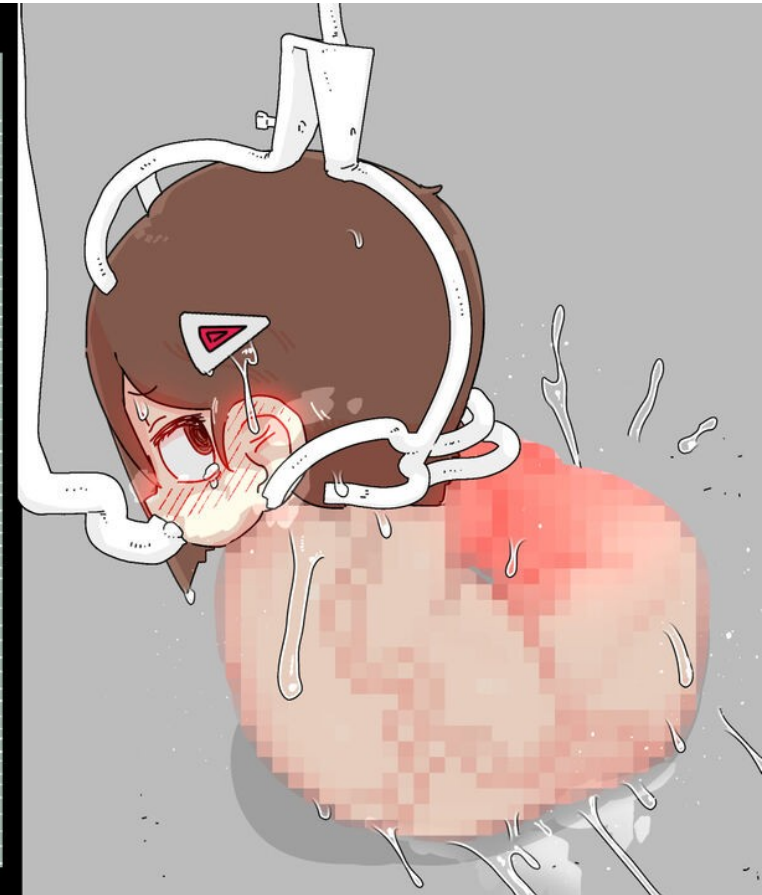
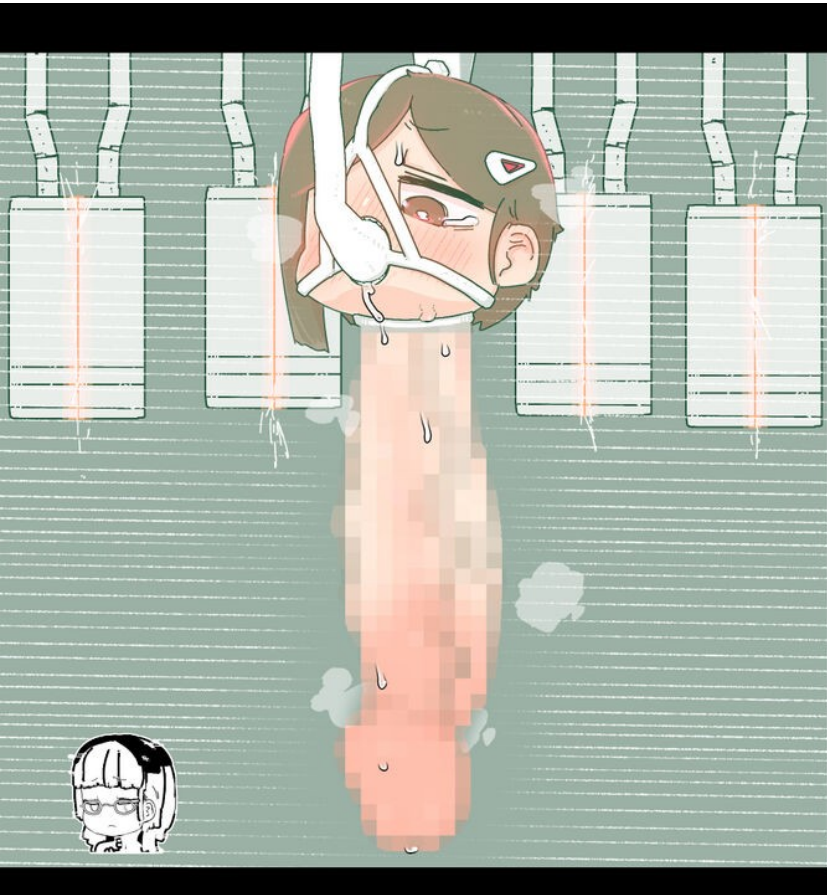


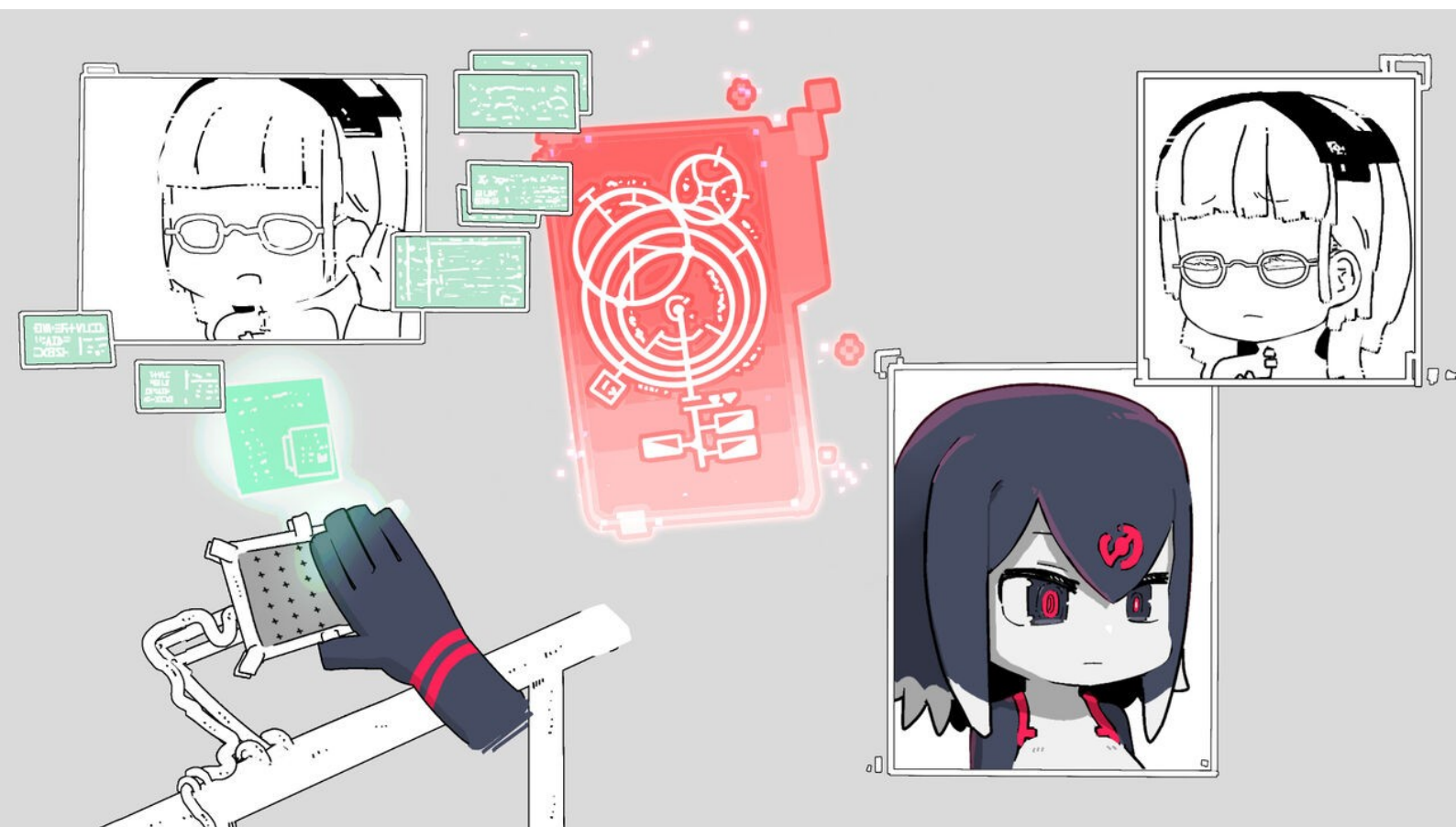


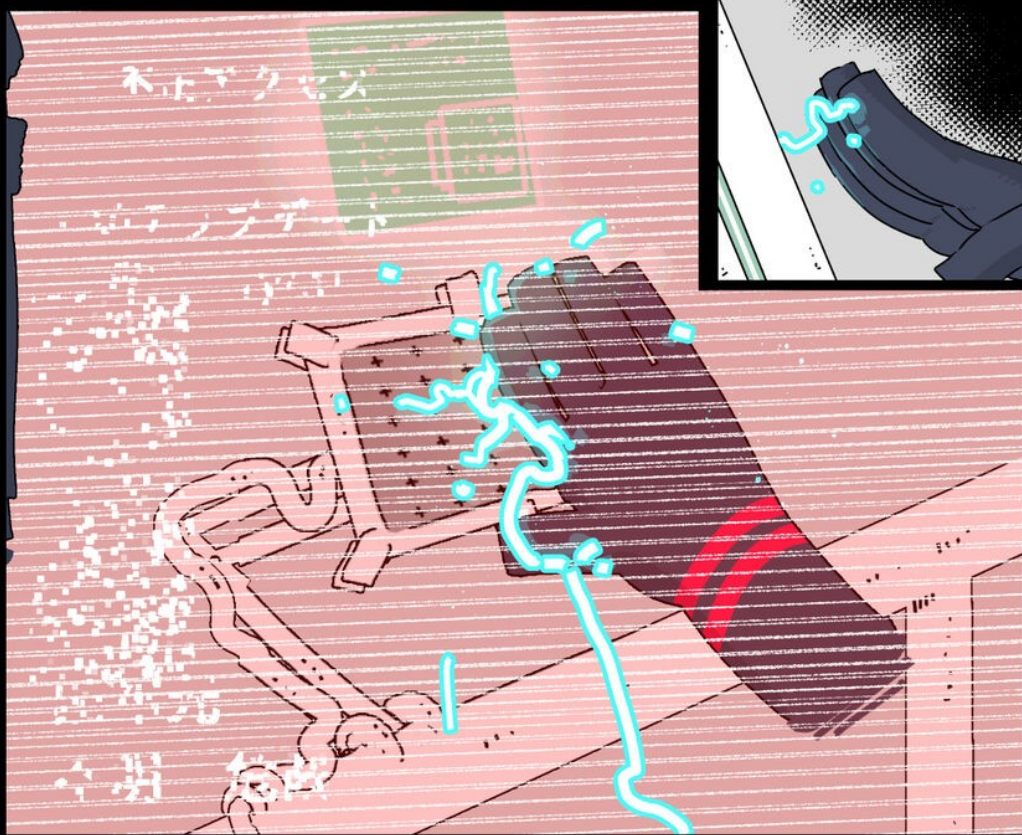


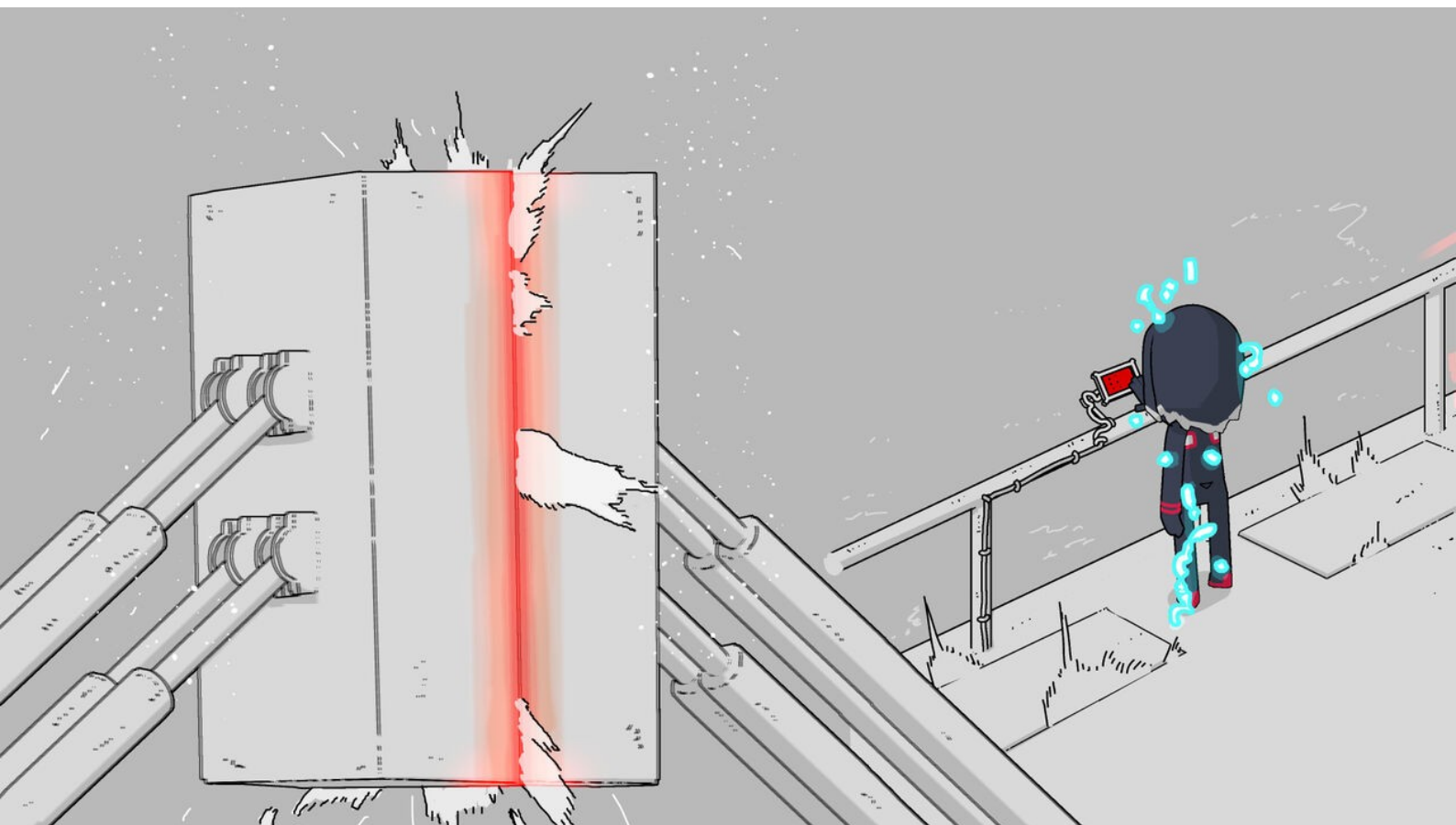




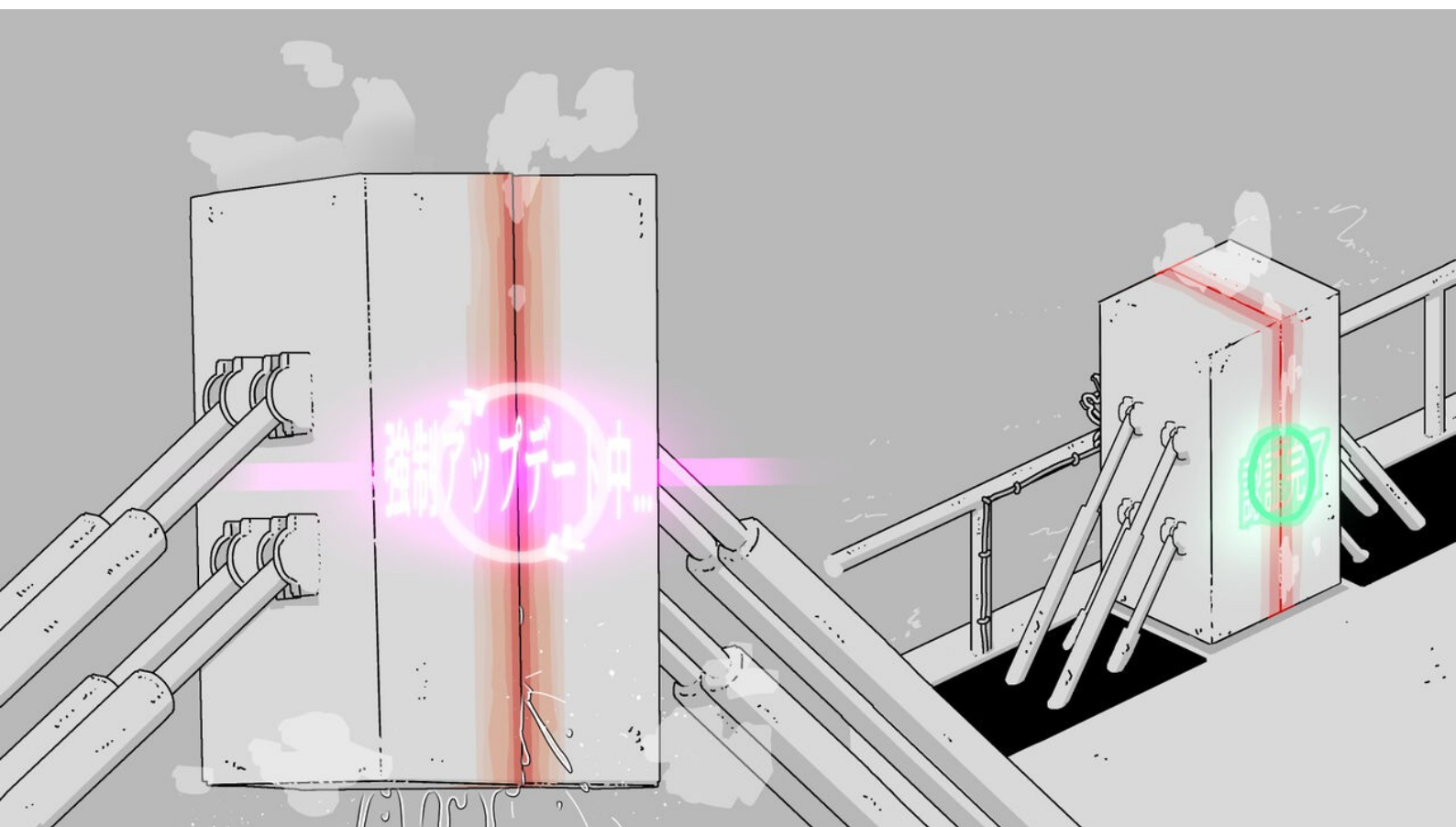


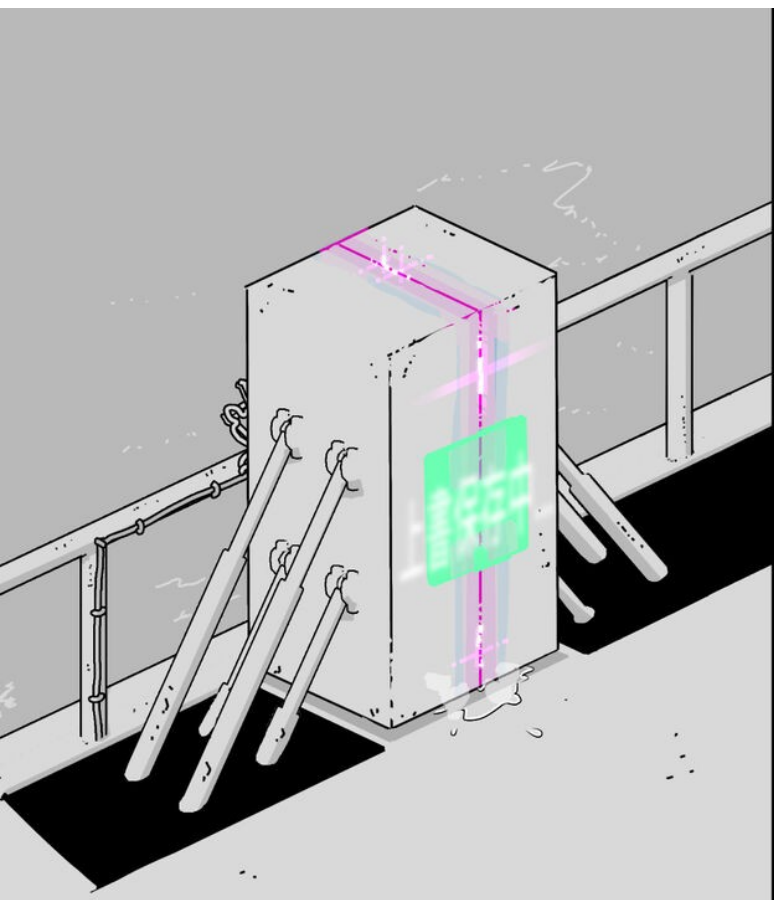


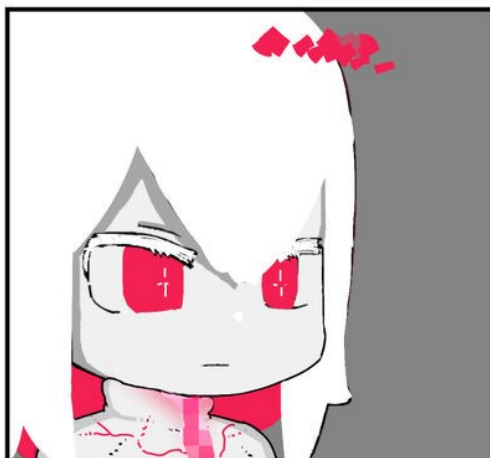












粒子変換
アップデート
完了...



